

モクレポ



○木育トラック「manaviba」(有限会社一場木工所)
※ウッドデザイン賞2024優秀賞(林野庁長官賞)

令和7年6月

No.45

特集

- 第75回全国植樹祭の開催
- 建築物木材利用促進協定2件を再締結
全国木材組合連合会×国(農林水産省)
株式会社アクト×国(農林水産省)
- 令和6年度森林・林業白書を公表
- 木材産業の労働災害の現状と改善に向けた取組
- 第14回日仏建築住宅会議の開催
- JAS構造材実証支援事業の公募を開始

このレポートは、木材需給、木材価格、木材産業の動向等に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表するものです。林業・木材産業関係者の事業活動に役立てていただくことを目指しています。

【利用上の注意】

1. 原則として毎月中旬に公表。公表日の5営業日前に入手可能なデータを反映しています。
2. 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあります。
3. 調査方法の見直しに伴い、データが接続しない場合があります。

林野庁

特集

- 1 第75回全国植樹祭の開催 ……1
- 2 建築物木材利用促進協定2件を再締結 ……2
全国木材組合連合会×国（農林水産省）株式会社アクト×国（農林水産省）
- 3 令和6年度森林・林業白書を公表 ……3
- 4 木材産業の労働災害の現状と改善に向けた取組 ……4
- 5 第14回日仏建築住宅会議の開催 ……5
- 6 JAS構造材実証支援事業の公募を開始 ……6

01 基礎的指標

- 1 新設住宅着工戸数 ……7
- 2 新設住宅着工床面積 ＜参考＞非居住用建築物着工床面積 ……8
- 3 木材産業の業況 ……10
- 4 USドル及びユーロ為替相場 ……11
- 5 米国民間新設住宅着工戸数、日本向けコンテナ運賃 ……12
- 6 中国の木材輸入量の動向 ……13

02 木材価格情報

- 1 スギ・ヒノキ原木の主要市場価格 ……14
- 2 木材価格（農林水産統計） ……16

03 木材需給情報

- 1 製材工場の原木入荷、製品生産等の動向 ……27
- 2 合板工場の原木入荷、製品生産等の動向 ……28
- 3 チップ工場の原木入荷、製品生産等の動向 ……29
- 4 燃料材（国内生産）利用量、紙品種別生産高 ……30
- 5 素材生産量 ……31
- 6 木材生産の産出額 ……32

04 林産物輸出入情報

- 1 林産物輸出額 ……33
- 2 木材輸出額 ……34
- 3 木材輸入額 ……35
- 4 木材輸入量 ……36
- 5 製材・構造用集成材・合板の輸入平均単価 ……42

05 特用林産情報

- 1 特用林産物の国内生産量 ……43
- 2 特用林産物の産出額 ……44
- 3 特用林産物の輸出入量 ……45
- 4 特用林産物の輸出額 ……46
- 5 中国からのしいたけ菌糸輸入量 ……49
- 6 きのこと類の卸売数量・単価 ……50

06 セミナー・イベント情報

- 6月中旬以降の開催情報 ……51

お知らせ

- ウッド・チェンジ ロゴマーク活用のご案内 ……52
- 農林漁業信用基金の林業信用保証のご案内 ……53
- みどり認定を受けてみませんか？ ……54
- 森林保険に関するお知らせ ……56
- 企業における森のプログラム活用 普及動画＆パンフレットのご案内 ……57

特集-1 第75回全国植樹祭の開催

- ・ 全国植樹祭は、天皇皇后両陛下の御臨席のもと、豊かな国土の基盤である森林・緑に対する国民の理解を深めるため、1950年から各都道府県を巡って、毎年春季に開催。
- ・ 第75回となる本年は、天皇陛下の御臨席を賜り、2025年5月25日に埼玉県で開催。テーマは、「人・森・川 つなげ未来へ 彩の国」。

1. 概要

- ・開催日：2025年5月25日（日）
- ・開催地：秩父ミュージックパーク（埼玉県秩父市・小鹿野町）
- ・主催者：埼玉県、（公社）国土緑化推進機構
- ・出席者：衆議院議長（国土緑化推進機構会長）、
農林水産大臣、文部科学副大臣、環境大臣政務官、地方自治体関係者 等

2. 記念式典

- 天皇陛下から、以下のおことばを賜った。
 - ・埼玉県においては、1969年に第10回大会が開催され、そのときに植樹された木々が緑豊かに育ち、多くの人々に親しまれている。
 - ・一人一人が、これからも森林を大切にし、木の循環利用を進めながら健全な森林を育み、未来へと引き継いでいくことは、私たちの果たすべき使命。
 - ・人々が森や川を大切にしながら自然に親しみ、健全な森林づくりや木材の利用を更に進める活動が、ここ埼玉の地から全国へ、そして未来へつながっていくことを願う。
- 全国の緑化功労者や学校関係緑化コンクール等の表彰、みどりの少年団による苗木の贈呈、額賀福志郎大会会長や小泉進次郎農林水産大臣などによる記念植樹を実施。
- 天皇陛下におかれては、緑の少年団の介添えで、ケヤキ、スギ（少花粉）、トチノキの苗木をお手植えされた後、ヒノキ（少花粉）とアカシデの種をお手播きされた。

3. 次回大会

2026年春季に、愛媛県総合運動公園（松山市）で開催予定。



天皇陛下のおことば



天皇陛下のお手植え



秩父市立久那小みどりの少年団から苗木を受け取る小泉農林水産大臣（写真手前から2人目）

これまでの全国植樹祭については、次のURLをご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/ryokka/syokuju/index.html>



建築物木材利用促進協定 2 件を再締結 全国木材組合連合会×国（農林水産省） 株式会社アクト×国（農林水産省）

- 「建築物木材利用促進協定」制度は、建築主となる事業者等と国又は地方公共団体が協定を締結し、建築物における木材利用を促進する制度。
- 農林水産省は、2025年4月30日に全国木材組合連合会及び株式会社アクトとの協定を再締結（前回協定は2022年3月9日締結）。

■ 全国木材組合連合会との協定の概要

協定名：木材利用拡大に向けた建築物木材利用促進協定

協定期間：2025年4月30日～2030年3月31日

対象区域：全国

主な取組：

- ①木材の安定供給体制を構築するため、木材産業の安定経営化、効率的な加工・流通体制の確立等を進めるための制度の普及、労働安全対策等の情報提供・共有等に取り組む。
- ②都市部に加え地方における低層非住宅・中層建築物の木造化・木質化を推進するために必要となるJAS構造材等の木材製品の効率的な供給体制の構築や普及拡大に取り組む。
- ③木材利用の意義等に関する普及活動を推進するとともに、設計・施工事業者等に対する木材供給に関する情報発信を行う。



【協定締結の様子】

（左）全国木材組合連合会 菅野会長
（右）林野庁 青山長官

■ 株式会社アクトとの協定の概要

協定名：工期短縮による木材の利用拡大に関する建築物木材利用促進協定

協定期間：2025年4月30日～2030年3月31日

対象区域：全国

主な取組：

- ①自社開発したパネル構法で、従来の工期を大幅に短縮することによって着工棟数を増やし、より多くの木材利用に努める。
- ②自社開発した木質系製品群（耐力パネル、木造ユニットハウス、パネル構法等）の普及を通じ、木材ならびに国産材の利用拡大に取り組む。
- ③集合住宅や非住宅などの中規模物件において、施主に木造化・木質化の提案を進め、木材ならびに国産材の普及促進に努める。国産材の利用率については、過去3か年の実績比10%増を目指す。



【アクトが自社開発したパネル構法施工例】



【アクトが施工した社会福祉法人事務所】

①建築物木材利用促進協定制度の詳細は、林野庁ウェブサイトをご覧ください
https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/mokuri_kyoutei/index.html

②これまで国が締結した協定の詳細は、林野庁ウェブサイトをご覧ください
https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/mokuri_kyoutei/zisseki.html



①



②

- 2025年6月3日に「令和6年度森林・林業白書」が閣議決定・公表。
- 今回の白書では、特集として「生物多様性を高める林業経営と木材利用」を、トピックスとして「森林経営管理制度5年間の取組成果」等6件を掲載。

■ 特集、トピックス

特集 生物多様性を高める林業経営と木材利用	
生物多様性を初めて特集で取り上げ、生物多様性の重要性や関心の高まり、我が国の森林が高い生物多様性を誇ることを解説するとともに、これまでの保全の取組や、生物多様性を高める林業経営と持続可能な木材利用の今後の方向性を紹介。 (右写真) 林業やしいたけ栽培等の複合経営により形成された多様なモザイク林相(宮崎県諸塚村)	
1. 森林経営管理制度5年間の取組成果 導入から5年が経過した森林経営管理制度について、制度の活用が必要な市町村のほぼ全てで取組を開始するなどの取組成果を紹介。 2025年2月には、「森林経営管理法及び森林法の一部を改正する法律案」を国会に提出。	2. 「林業職種」の技能検定がスタート～「林業技能士」の誕生～ 林業従事者の技能向上、就業環境の整備及び社会的・経済的地位の向上、労働災害の減少に寄与することを目的として、2024年8月、技能検定に「林業職種」が新設されたことを紹介。合格者は「林業技能士」と名乗ることが可能。
3. 木材自給率が近年で最も高い43%まで回復 木材自給率は、2002年の18.8%を底に上昇傾向で、2023年は43.0%まで回復し、直近で最も高い水準となったことを紹介。特に建築用材等（製材用材、合板用材）においては、5割超。 更なる自給率向上に向けて、横架材など国産材率の低い部材における技術開発・普及等を推進。	4. 中高層建築物等における木造化の広がり 近年、都市部の4階建て以上の中高層建築物において、国産材を活用した木造ビルが多くみられることを紹介。 店舗やオフィスなど民間の低層の建築物においても木造化の動き。
5. プラスチックを代替するバイオマス由来素材「改質リグニン」の今後の展開 スギを原料とする「改質リグニン」は、高機能プラスチックを始め幅広い用途に利用可能。 林野庁は、2024年4月に改質リグニンの今後の展開方向を取りまとめ、大規模製造技術の実証の支援等を実施していることを紹介。	6. 令和6年能登半島地震と大雨による山地災害等への対応 令和6年能登半島地震では、林野関係被害が多数発生。また、2024年9月20日からの大雨によっても山腹崩壊等の被害が発生。 国直轄による災害復旧等事業、民有林直轄治山事業など、被災地の早期復旧に向けた取組について紹介。

■ 各章の構成

(第Ⅰ章)森林の整備・保全:花粉発生源対策、森林環境譲与税を活用した取組、林野火災等による森林被害への対応等について記述
(第Ⅱ章)林業と山村(中山間地域):林業労働力の確保、「新しい林業」に向けた取組、特用林産物、山村の活性化の取組等について記述
(第Ⅲ章)木材需給・利用と木材産業:非住宅・中高層建築物の木造化・木質化、木材産業の競争力強化の取組等について記述
(第Ⅳ章)国有林野の管理経営:国有林野における公益重視の管理経営、森林・林業施策全体への貢献等について記述
(第Ⅴ章)東日本大震災からの復興:海岸防災林等の復旧状況、森林の放射性物質対策等について記述
令和7年度 森林及び林業施策:令和7年度予算等を基に施策の概要を整理

「令和6年度森林・林業白書」については、次のURLをご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/hakusyo/index.html>

◇白書で取り上げている事例に直接リンクするサイトも開設しています◇

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/hakusyo/r6hakusyo/jirei.html>



森林・林業白書



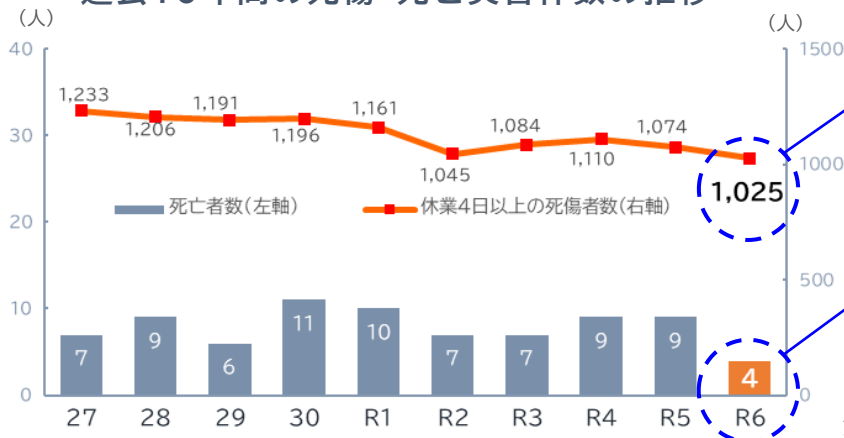
事例一覧

特集-4 木材産業の労働災害の現状と改善に向けた取組

- 厚生労働省の統計によれば、2024年の木材産業における死傷災害発生件数は1,025件。直近10年で最少。死亡災害件数も4件で例年に比べて大幅に減少。
- 労働災害のさらなる減少に向けて、「安全診断・評価マニュアル」の活用を推進。

■ 直近の木材産業における労働災害の現状

過去10年間の死傷・死亡災害件数の推移



ポイント①

年間の死傷災害件数が
過去10年で最少

ポイント②

年間の死亡災害数が
例年と比べ大幅に減少

資料：厚生労働省「労働者死傷病報告」

■ 「安全診断・評価マニュアル」の活用の推進

(一社)全国木材組合連合会が、令和6年度林野庁補助事業により、「木材産業における作業安全のための安全診断・評価マニュアル」を作成・公表。

安全診断・評価マニュアルとは？

特別な知識が無くても、専門家の視点で、作業安全に関する取組状況を客観的に評価する方法をまとめたマニュアルです。第3者による安全パトロールや事業者自身による自己点検に活用できます。

①ヒアリング編

安全パトロールに先立ち、安全対策として実施すべき25項目（作業安全目標の設定など）の取組状況を確認できるフローチャートを整理

②パトロール編

工場内の安全パトロールを行う際に、安全対策として確認すべき20項目を、写真で分かりやすく解説



木材産業における作業安全のための
安全診断・評価マニュアル
(リーフレット)

⇒令和7年度補助事業では、マニュアルの活用方法を学べる研修会を開催予定(詳細は後日HPに公表)

「安全診断・評価マニュアル」の詳細は、次のURLをご覧ください。

<https://www.zenmoku.jp/manual.html> (一社)全国木材組合連合会ウェブサイト)

その他の木材産業における作業安全に関する情報については、次のURLをご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/mokusan/seisankakou/ankenkihan.html> (林野庁ウェブサイト)



特集-5 第14回日仏建築住宅会議の開催

- 2025年5月12～13日に、国土交通省の主催による「日仏建築住宅会議」が開催。
- 国土交通省に加え、林野庁が初めて出席。林野庁から、我が国における森林・林業・木材利用の現状について発表した後、意見交換を実施。

■ 日仏建築住宅会議とは

- 1992年「**日本国建設省住宅局とフランス国設備・住宅・運輸省住宅・建築局の交流に関する合意書**」に基づき、両国の建築・住宅行政について意見交換を行うことを目的として、1994年から隔年で開催。今次会議は**通算14回目**の開催。**林野庁の出席は初めて**。

■ 会議の概要

1. 全体概要

- 林野庁は、会議2日目（5月13日）午前の「**木造住宅・建築物**」のセッションに参加。
- 同セッションには、フランスから国土整備・地方分権省（ボッテギ住宅・都市計画・景観局長ほか4名）、日本から国土交通省（2名）、林野庁（福田木材産業課長）が出席。

2. 林野庁からの発表

- 国土交通省からの発表の後、福田木材産業課長から、**日本における森林・林業・木材利用をめぐる状況**として、国産材供給量や木材自給率の高まり、木造の住宅・建築物の新築着工動向等を紹介。
- 木材利用の促進に向けた政府の取組**として、2021年施行の「**都市（まち）の木造化推進法**」や、同法に基づく**建築物木材利用促進協定制**の創設、**CLT**や**木質耐火部材**等の技術開発・普及への支援、消費者の理解醸成に向けた「**木づかい運動**」や「**木育**」の推進、「**建築物への木材利用に係る評価ガイド**」の作成等を紹介。

3. フランスからの発表

- ブルネ パートナシップ・国土政策課長より、木造建築・バイオベース建築の奨励・促進・支援施策について発表。
- 具体的には、建築物の環境性能向上に向けた「RE2020」政策、新築建築物の**炭素排出量**の**上限値規制**、建築物の**LCA評価**で木材利用による**炭素貯蔵効果**を算入する仕組み、建築物における**炭素貯蔵量のラベル表示制度**等を紹介。

4. 意見交換

- フランス側から、日本での**政府による木材産業や林業への支援**について質問あり。
- 林野庁から、大規模事業者に対しては、**木材加工流通施設の整備**、中小規模事業者に対しては、**製品の高付加価値化に向けた取組**を支援するとともに、山側では、**施業の集約化や路網整備**を支援している旨回答。



会議の様子

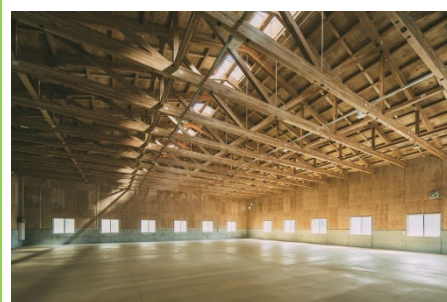


福田木材産業課長による発表

- 6月2日から、（一社）全国木材組合連合会が、非住宅建築物等におけるJAS構造材の調達経費を支援する「JAS構造材実証支援事業」の事業者を公募開始（6月20日まで）。
- あわせて、「JAS製材サプライチェーン構築事業」により、JAS製材等の需給マッチングに資するモデル的な取組を支援。令和6年度実績のパンフレットを公表。

■ JAS構造材実証支援事業

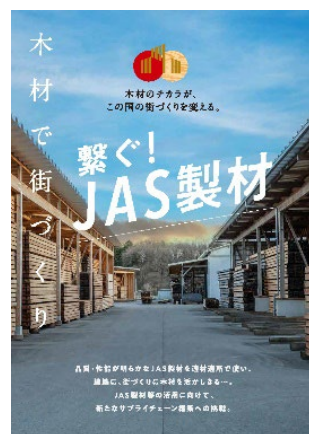
- 本事業は、非住宅分野を中心とする建築物において、JAS構造材の消費拡大に向けた普及・実証の取組を行う場合、JAS構造材の調達に要する経費の一部（製材：6万円/㎡など、最大1,500万円）を支援。
- これまで7年間でJAS構造材を活用した建築物1,123件を支援。近年では、構造計算を要する中大規模の建築物が増加。
- 今年度の事業は、（一社）全国木材組合連合会が、6月2日から公募を開始（6月20日まで）。
- 今年度から、地域材利用の一層の推進のため、以下の実証テーマの設定を要件に追加
 - 地域におけるJAS構造材の調達体制の活用やJAS構造材の利用を通じた地域課題への対応
 - JAS構造材の利用による地域材の良さの普及
 - JAS構造材の利用による設計・施工の合理化



令和5年度補正予算での支援事例
県産カラマツ集成材のトラス構造を採用し、大空間を実現した木造プレカスト工場（長野県東御市）：延床面積：653㎡：JAS構造材114㎡

■ JAS製材サプライチェーン構築事業

- 本事業は、JAS製材等の適材適所での活用に向けて、JAS製材等の需給マッチングに資するモデル的な取組を支援。
- 令和6年度は、以下の6団体の取組を支援。
岐阜県木材協同組合連合会、大分県木材協同組合連合会、
（一社）高知県木材協会、（一社）熊本県木材協会連合会、
兵庫県木材業協同組合連合会、木構造振興（株）
- 成果を取りまとめたパンフレット「繋ぐ！JAS製材」を作成。
パンフレットは、以下のウェブサイトに掲載。
- 今年度の事業は、（一社）全国木材組合連合会が公募中（7月7日まで）。



①「JAS構造材実証支援事業」の詳細は、以下のウェブサイトをご覧ください

<https://www.jas-kouzouzai.jp/jigyuu2/>

②「JAS製材サプライチェーン構築事業」の詳細は、以下のウェブサイトをご覧ください

<https://www.jas-kouzouzai.jp/supplychain/>



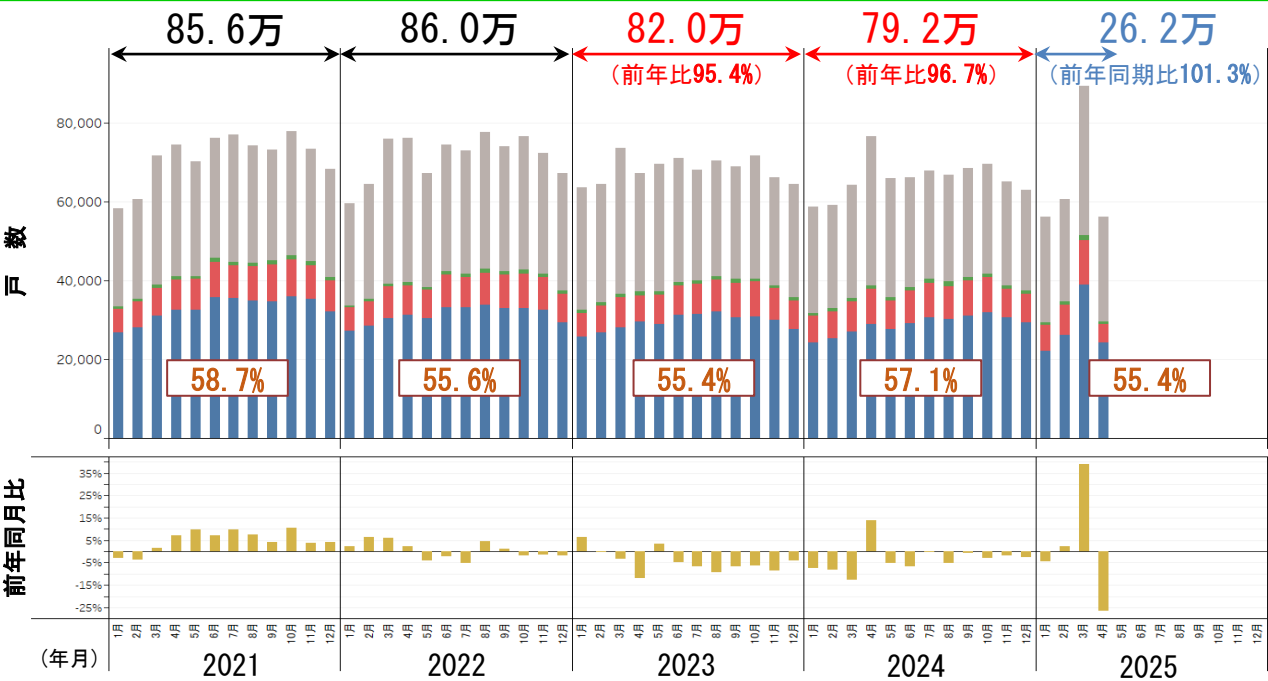
①



②

基礎的指標-1 新設住宅着工戸数

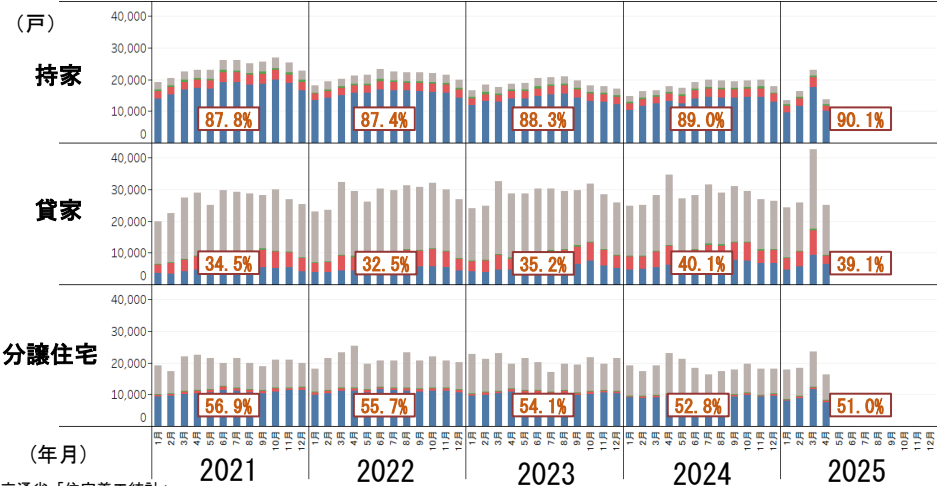
- 2024年の新設住宅着工戸数は、79.2万戸（前年比96.7%）、このうち木造住宅は、45.2万戸（同99.5%）。
- 2025年1～4月の新設住宅着工戸数は、26.2万戸（前年同期比101.3%）、このうち木造住宅は、14.5万戸（同104.5%）。



(単位：戸)

構造別の着工戸数	2025年 1～4月	2024年 同期	2024年 同期比	2023年 同期	2023年 同期比
合計	262,337	258,908	101.3%	268,973	97.5%
■ 非木造	117,013	119,798	97.7%	128,266	91.2%
木造	145,324	139,110	104.5%	140,707	103.3%
■ 木造プレハブ	3,606	3,165	113.9%	3,310	108.9%
■ 2×4	30,109	30,512	98.7%	27,190	110.7%
■ 在来軸組	111,609	105,433	105.9%	110,207	101.3%
□ 木造率	55.4%	53.7%		52.3%	

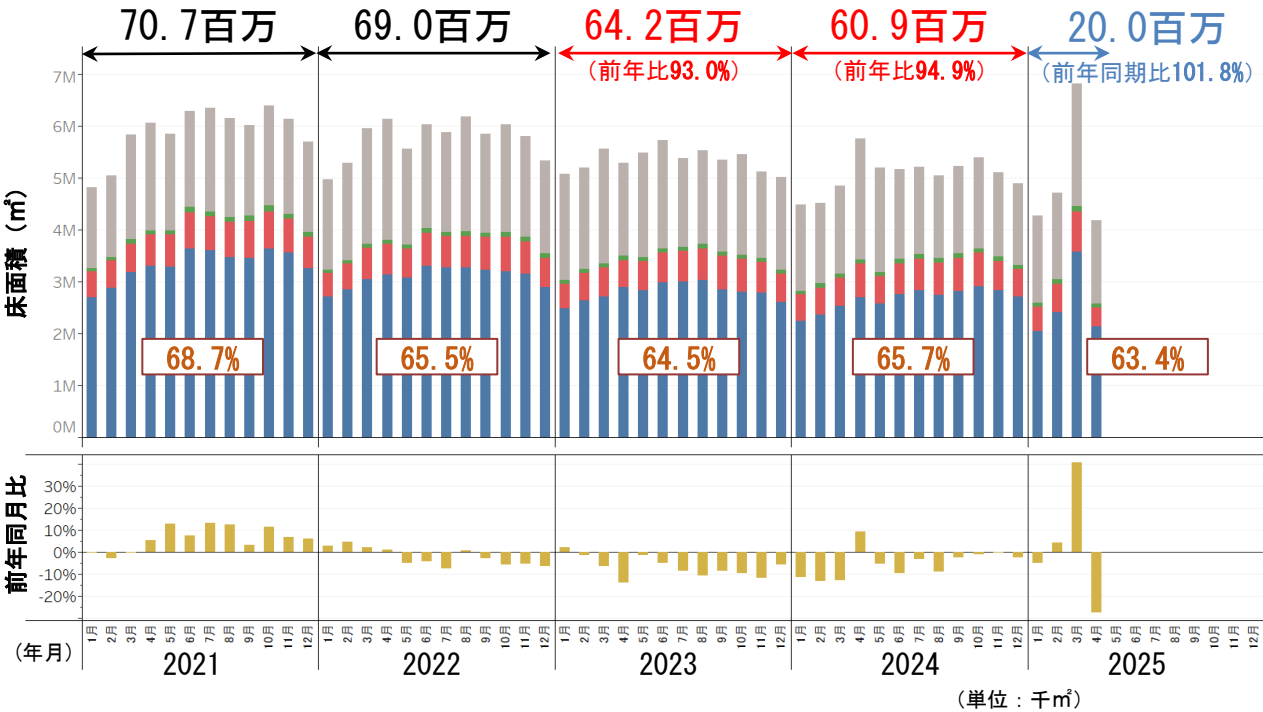
(参考) 利用関係別の着工戸数 (ただし、「給与住宅」を除く。)



資料：国土交通省「住宅着工統計」
※ 令和7年4月30日に公表値の一部訂正があり、本項の数値は訂正後の公表値に基づいている。

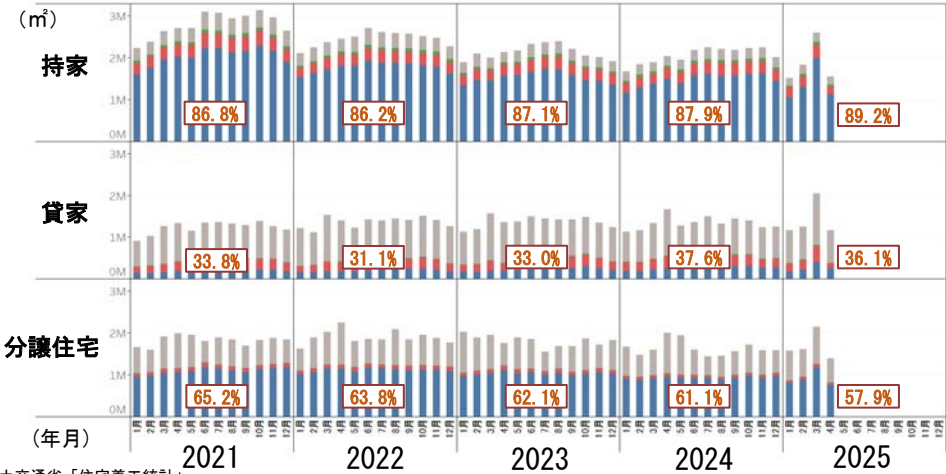
基礎的指標-2 新設住宅着工床面積

- 2024年の新設住宅着工床面積は、60.9百万㎡（前年比94.9%）、このうち木造住宅は、40.0百万㎡（同96.5%）。
- 2025年1～4月の新設住宅着工床面積は、20.0百万㎡（前年同期比101.8%）、このうち木造住宅は、12.7百万㎡（同102.5%）。



構造別の 着工床面積	2025年 1～4月	2024年 同期	2024年 同期比	2023年 同期	2023年 同期比
合計	19,995	19,632	101.8%	21,127	94.6%
■ 非木造	7,322	7,270	100.7%	8,010	91.4%
木造	12,673	12,362	102.5%	13,117	96.6%
■ 木造プレハブ	329	311	105.9%	311	105.7%
■ 2×4	2,172	2,206	98.5%	2,090	103.9%
■ 在来軸組	10,172	9,846	103.3%	10,716	94.9%
□ 木造率	63.4%	63.0%		62.1%	

（参考）利用関係別の着工床面積（ただし、「給与住宅」を除く。）



資料：国土交通省「住宅着工統計」
※ 令和7年5月30日に公表値の一部訂正があり、本項の数値は訂正後の公表値に基づいている。

＜参考＞非居住用建築物着工床面積

(単位:千㎡、%)

年次	月	合計		構造別			
				木造	前年比	非木造	前年比
2021年	1	3,364	113	246	108	3,118	114
	2	3,345	93	241	105	3,104	92
	3	4,272	115	287	103	3,984	116
	4	4,207	103	347	111	3,861	102
	5	4,277	105	307	119	3,970	104
	6	4,275	113	327	94	3,948	114
	7	4,082	106	344	107	3,738	106
	8	3,127	85	299	81	2,828	86
	9	3,700	95	307	74	3,394	98
	10	5,328	147	341	85	4,987	154
	11	3,737	111	293	85	3,444	114
	12	4,747	133	281	91	4,465	137
2022年	1	3,237	96	214	87	3,023	97
	2	3,711	111	223	93	3,488	112
	3	3,627	85	244	85	3,384	85
	4	4,866	116	285	82	4,581	119
	5	3,920	92	318	104	3,602	91
	6	4,788	112	349	107	4,438	112
	7	4,983	122	346	101	4,637	124
	8	3,980	127	327	109	3,653	129
	9	3,589	97	354	115	3,236	95
	10	3,599	68	300	88	3,299	66
	11	3,512	94	299	102	3,213	93
	12	3,391	71	256	91	3,134	70
2023年	1	3,898	120	216	101	3,682	122
	2	3,570	96	224	100	3,346	96
	3	2,803	77	226	93	2,577	76
	4	4,804	99	306	107	4,498	98
	5	3,254	83	325	102	2,930	81
	6	3,148	66	315	90	2,834	64
	7	3,612	72	278	80	3,333	72
	8	3,523	89	332	102	3,191	87
	9	3,617	101	342	97	3,275	101
	10	4,622	128	292	97	4,330	131
	11	3,170	90	297	99	2,873	89
	12	3,426	101	254	99	3,172	101
2024年	1	3,269	84	199	92	3,071	83
	2	3,105	87	192	86	2,913	87
	3	3,242	116	212	94	3,030	118
	4	4,045	84	272	89	3,773	84
	5	2,874	88	297	91	2,577	88
	6	3,394	108	293	93	3,100	109
	7	3,294	91	285	103	3,009	90
	8	3,053	87	273	82	2,780	87
	9	3,480	96	286	84	3,194	98
	10	3,361	73	279	96	3,081	71
	11	3,149	99	293	99	2,856	99
	12	2,935	86	255	100	2,680	84
2025年	1	2,487	76	201	101	2,286	74
	2	3,181	102	223	116	2,958	102
	3	3,474	107	338	159	3,136	103
	4	4,085	101	300	110	3,786	100
2021年計		48,461	110	3,620	95	44,841	111
2022年計		47,203	97	3,515	97	43,688	97
2023年計		43,447	92	3,407	97	40,041	92
2024年計		39,201	90	3,136	92	36,064	90
2021年	第1四半期	10,981	107	774	105	10,206	107
	第2四半期	12,759	107	981	107	11,779	107
	第3四半期	10,909	96	950	86	9,960	97
	第4四半期	13,812	131	915	87	12,896	136
2022年	第1四半期	10,575	96	681	88	9,895	97
	第2四半期	13,574	106	952	97	12,621	107
	第3四半期	12,552	115	1,027	108	11,526	116
	第4四半期	10,502	76	855	93	9,646	75
2023年	第1四半期	10,271	97	666	98	9,605	97
	第2四半期	11,206	83	946	99	10,262	81
	第3四半期	10,752	86	952	93	9,799	85
	第4四半期	11,218	107	843	99	10,375	108
2024年	第1四半期	9,616	94	603	91	9,014	94
	第2四半期	10,313	92	862	91	9,450	92
	第3四半期	9,827	91	844	89	8,983	92
	第4四半期	9,445	84	827	98	8,617	83
2025年		9,142	95	762	126	8,380	93

資料：国土交通省「建築着工統計調査報告」

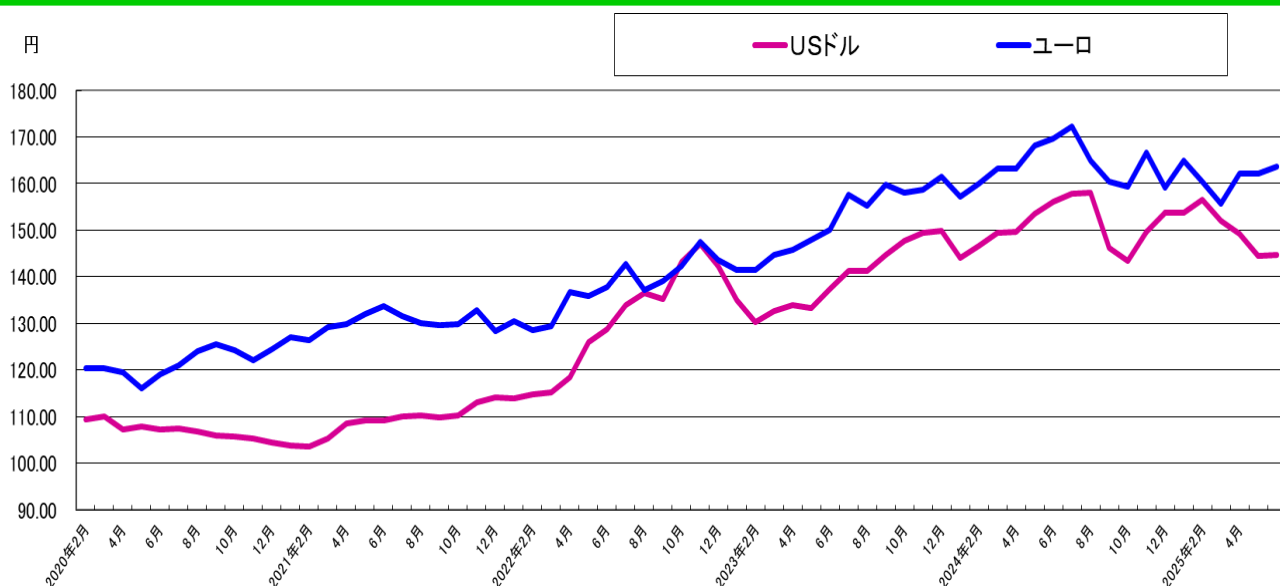
基礎的指標-3 木材産業の業況

- 2024年の木材産業の倒産件数は25件（前年比93%）、負債金額は2,774百万円（同52%）。
- 2025年1～4月の木材産業の倒産件数は14件（前年同期比175%）、負債金額は5,824百万円（同382%）。

年・月		企業倒産状況							
		全 企 業				木材・木製品製造業			
		件数 (件)	前年 比(%)	負債金額 (百万円)	前年 比(%)	件数 (件)	前年 比(%)	負債金額 (百万円)	前年 比(%)
2022年	1	452	95	66,940	82	1	50	13	7
	2	459	103	70,989	105	0	—	0	—
	3	593	94	169,673	120	4	133	2,010	615
	4	486	102	81,253	97	2	50	2,900	5,800
	5	524	111	87,380	52	1	100	180	150
	6	546	101	1,232,583	1,798	0	0	0	0
	7	494	104	84,570	118	0	—	0	—
	8	492	106	111,428	122	1	100	1,880	18,800
	9	599	119	144,871	159	1	50	45	20
	10	596	114	86,995	88	1	—	200	—
	11	581	114	115,589	123	1	—	86	—
	12	606	120	79,172	85	1	100	331	331
2023年	1	570	126	56,524	84	3	300	230	1,769
	2	577	126	96,580	136	1	—	154	—
	3	809	136	147,434	87	4	100	1,340	67
	4	610	126	203,861	251	3	150	1,122	39
	5	706	135	278,734	319	2	200	270	150
	6	770	141	150,947	12	3	—	571	—
	7	758	153	162,137	192	3	—	339	—
	8	760	154	108,377	97	2	200	140	7
	9	720	120	691,942	478	0	0	0	0
	10	793	133	308,010	354	0	0	0	0
	11	807	139	94,871	82	1	100	50	58
	12	810	134	103,228	130	5	500	1,106	334
2024年	1	701	123	79,123	140	1	33	166	72
	2	712	123	139,596	145	1	100	90	58
	3	906	112	142,252	96	2	50	108	8
	4	783	128	113,423	56	4	133	1,161	103
	5	1,009	143	136,769	49	4	200	184	68
	6	820	106	109,879	73	0	0	0	0
	7	953	126	781,206	482	3	100	189	56
	8	723	95	101,370	94	2	100	35	25
	9	807	112	132,754	19	1	—	50	—
	10	909	115	252,913	82	1	—	30	—
	11	841	104	160,223	169	4	400	576	1,152
	12	842	104	194,030	188	2	40	185	17
2025年	1	840	120	121,449	153	1	100	20	12
	2	764	107	171,277	123	3	300	2,382	2,647
	3	853	94	98,586	69	5	250	961	890
	4	828	106	102,802	91	5	125	2,461	212
2022年計		6,428	107	2,331,443	203	13	68	7,645	177
2023年計		8,690	135	2,402,645	103	27	208	5,322	70
2024年計		10,006	115	2,343,538	98	25	93	2,774	52
2022年	第1四半期	1,504	97	307,602	106	5	100	2,023	399
	第2四半期	1,556	104	1,401,216	436	3	30	3,080	89
	第3四半期	1,585	110	340,869	135	2	67	1,925	802
	第4四半期	1,783	116	281,756	99	3	300	617	617
2023年	第1四半期	1,956	130	300,538	98	8	160	1,724	85
	第2四半期	2,086	134	633,542	45	8	267	1,963	64
	第3四半期	2,238	141	962,456	282	5	250	479	25
	第4四半期	2,410	135	506,109	180	6	200	1,156	187
2024年	第1四半期	2,319	119	360,971	120	4	50	364	21
	第2四半期	2,612	125	360,071	57	8	100	1,345	69
	第3四半期	2,483	111	1,015,330	105	6	120	274	57
	第4四半期	2,592	108	607,166	120	7	117	791	68
2025年	第1四半期	2,457	106	391,312	108	9	225	3,363	924

資料：東京商工リサーチ「TSR情報（全国企業倒産状況）」

- 2025年5月の為替相場は、1ドル144.75円、1ユーロ163.57円。



(単位:円)

年 月	USDドル	ユーロ
2020年1月	109.34	120.30
2月	109.96	120.32
3月	107.29	119.55
4月	107.93	116.00
5月	107.31	119.13
6月	107.56	121.08
7月	106.78	124.13
8月	106.04	125.47
9月	105.74	124.17
10月	105.24	122.14
11月	104.40	124.38
12月	103.82	126.95
2021年1月	103.70	126.48
2月	105.36	129.15
3月	108.65	129.80
4月	109.13	131.99
5月	109.19	133.74
6月	110.11	131.58
7月	110.29	130.11
8月	109.84	129.69
9月	110.17	129.86
10月	113.10	132.77
11月	114.13	128.41
12月	113.87	130.51
2022年1月	114.83	128.66
2月	115.20	129.34
3月	118.51	136.70
4月	126.04	135.83
5月	128.78	137.76
6月	133.86	142.67
7月	136.63	137.25
8月	135.24	139.03
9月	143.14	142.32
10月	147.01	147.59
11月	142.44	143.58
12月	134.93	141.47

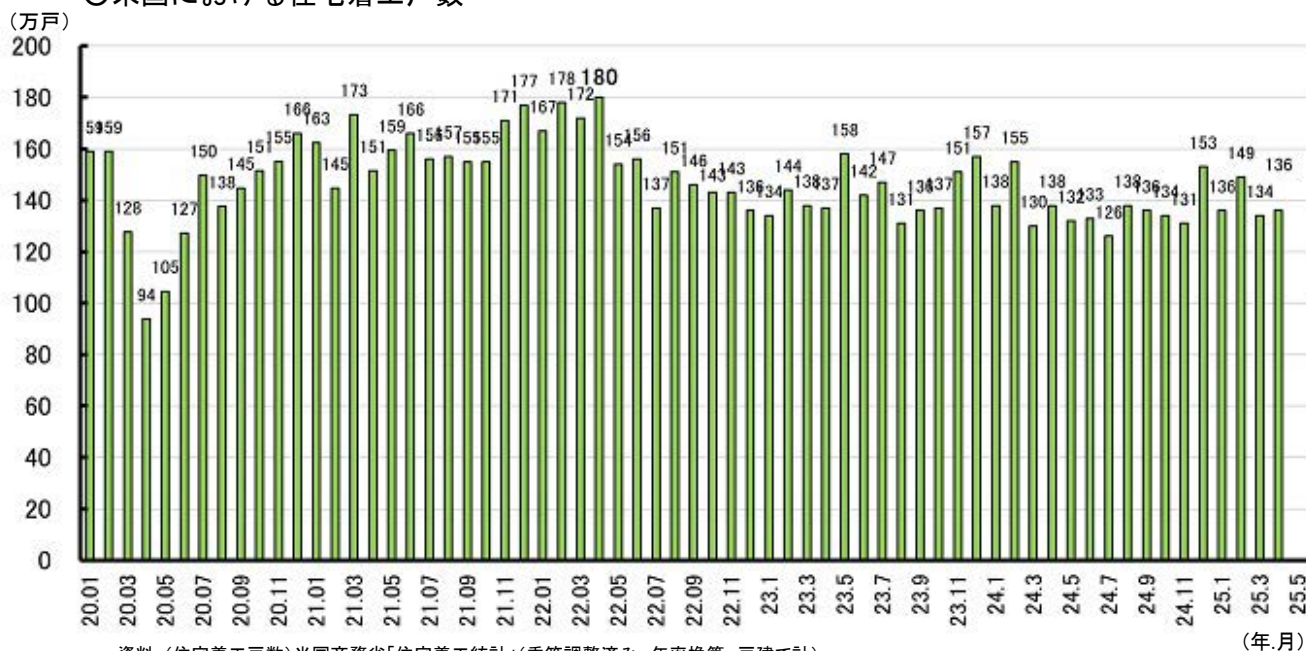
(単位:円)

年 月	USDドル	ユーロ
2023年1月	130.20	141.56
2月	132.68	144.61
3月	133.85	145.72
4月	133.33	148.04
5月	137.37	150.04
6月	141.19	157.60
7月	141.21	155.35
8月	144.77	159.84
9月	147.67	158.00
10月	149.53	158.66
11月	149.83	161.51
12月	144.07	157.12
2024年1月	146.57	159.97
2月	149.42	163.25
3月	149.63	163.24
4月	153.43	168.12
5月	156.13	169.78
6月	157.82	172.33
7月	158.06	164.89
8月	146.23	160.44
9月	143.38	159.43
10月	149.63	166.73
11月	153.72	159.20
12月	153.72	164.92
2025年1月	156.49	160.36
2月	151.96	155.60
3月	149.18	162.08
4月	144.39	162.17
5月	144.75	163.57

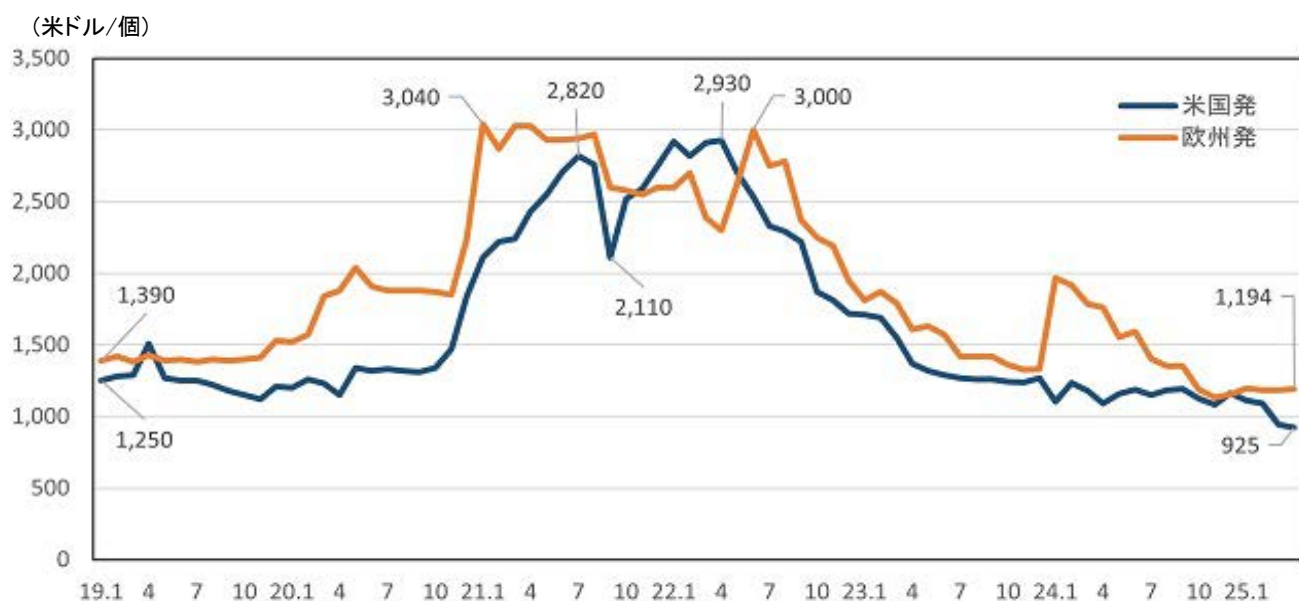
資料：USドルは日銀 主要時系列統計データ表 為替相場（東京市場 スポットレート 中心相場 月中平均）、ユーロは日銀「金融経済統計月報」対顧客為替相場。

- 2025年4月の米国の住宅着工戸数（年率換算、戸建て計）は、前月比102%の約136万戸。
- 日本向けコンテナ運賃は、欧州発、米国発ともに一時期高騰していたが、2023年末時点で概ね元の水準まで下落。2024年1月以降は、紅海でのフーシ派攻撃によるサプライチェーンの混乱の影響で欧州発コンテナ運賃が一時高騰。

○米国における住宅着工戸数



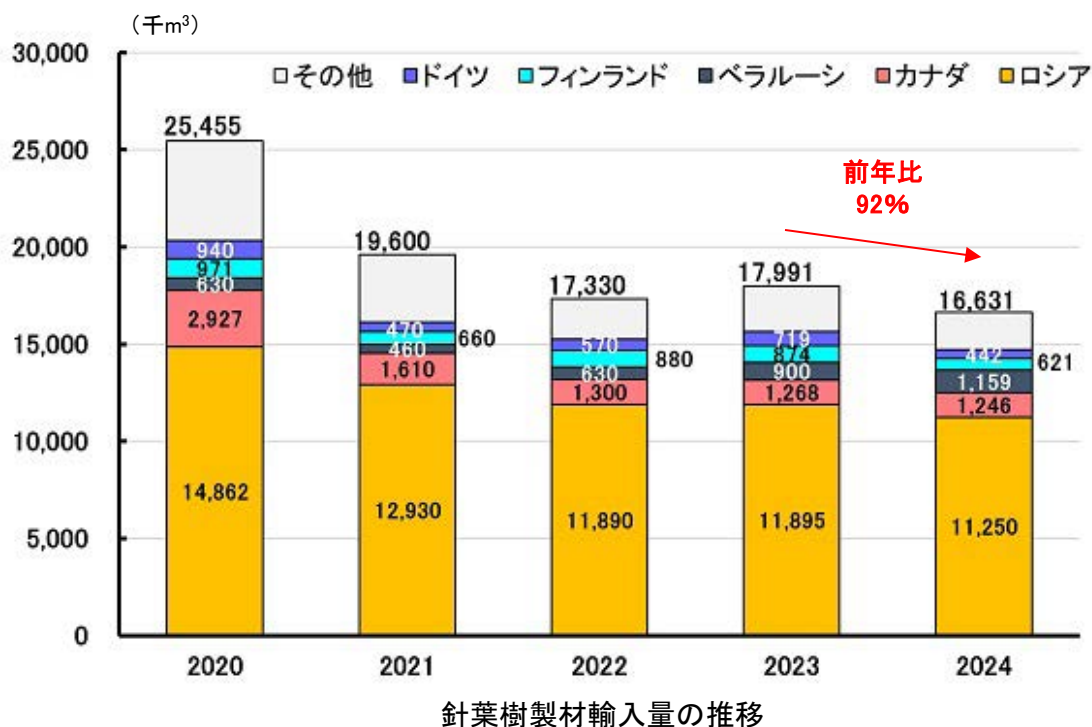
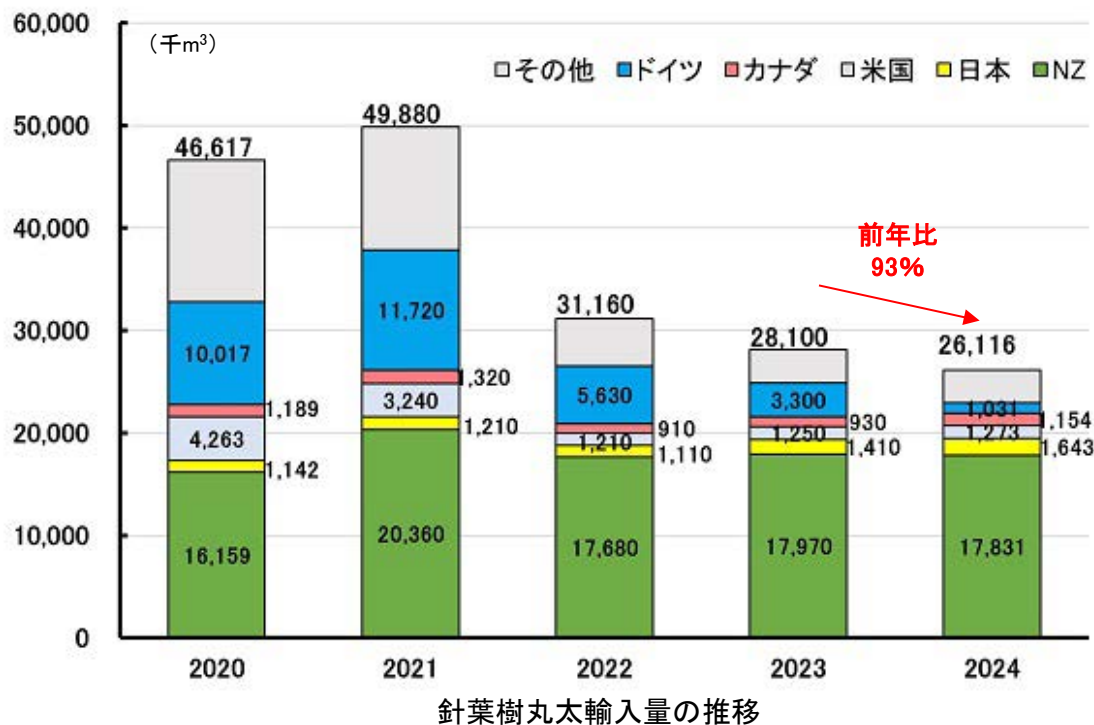
○日本向けコンテナ運賃の推移



基礎的指標-6 中国の木材輸入量の動向

- 2024年の中国における針葉樹丸太輸入量は、前年比93%の2,612万m³。
- 同年の中国における針葉樹製材輸入量は、前年比92%の1,663万m³。

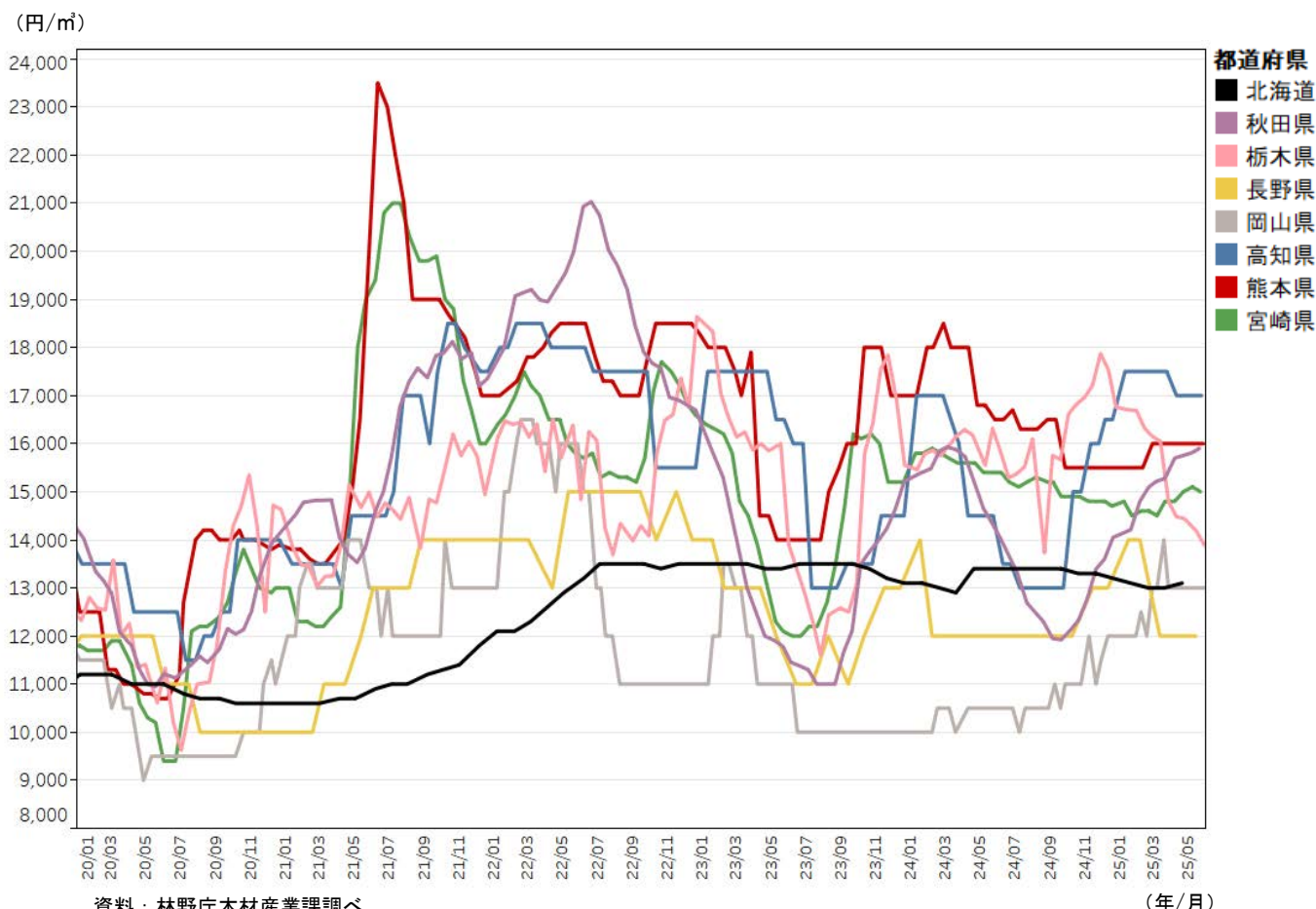
○中国の木材輸入量(2020年～2024年)



資料: ITTO (Tropical Timber Market Report, Vol.26 (3) (5)、Vol.27 (3) (4)、Vol.28(3)(4)、Vol.29(3)(4))を基に作成

木材価格情報- 1 スギ原木の主要市場価格

- 全国の原木市場・共販所において、直近のスギ原木価格は、12,000円～17,000円/㎡となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ

注1：北海道はカラマツ（工場着価格）。

注2：径24cm程度、長さ3.65～4.0m（2018年12月～）。

注3：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

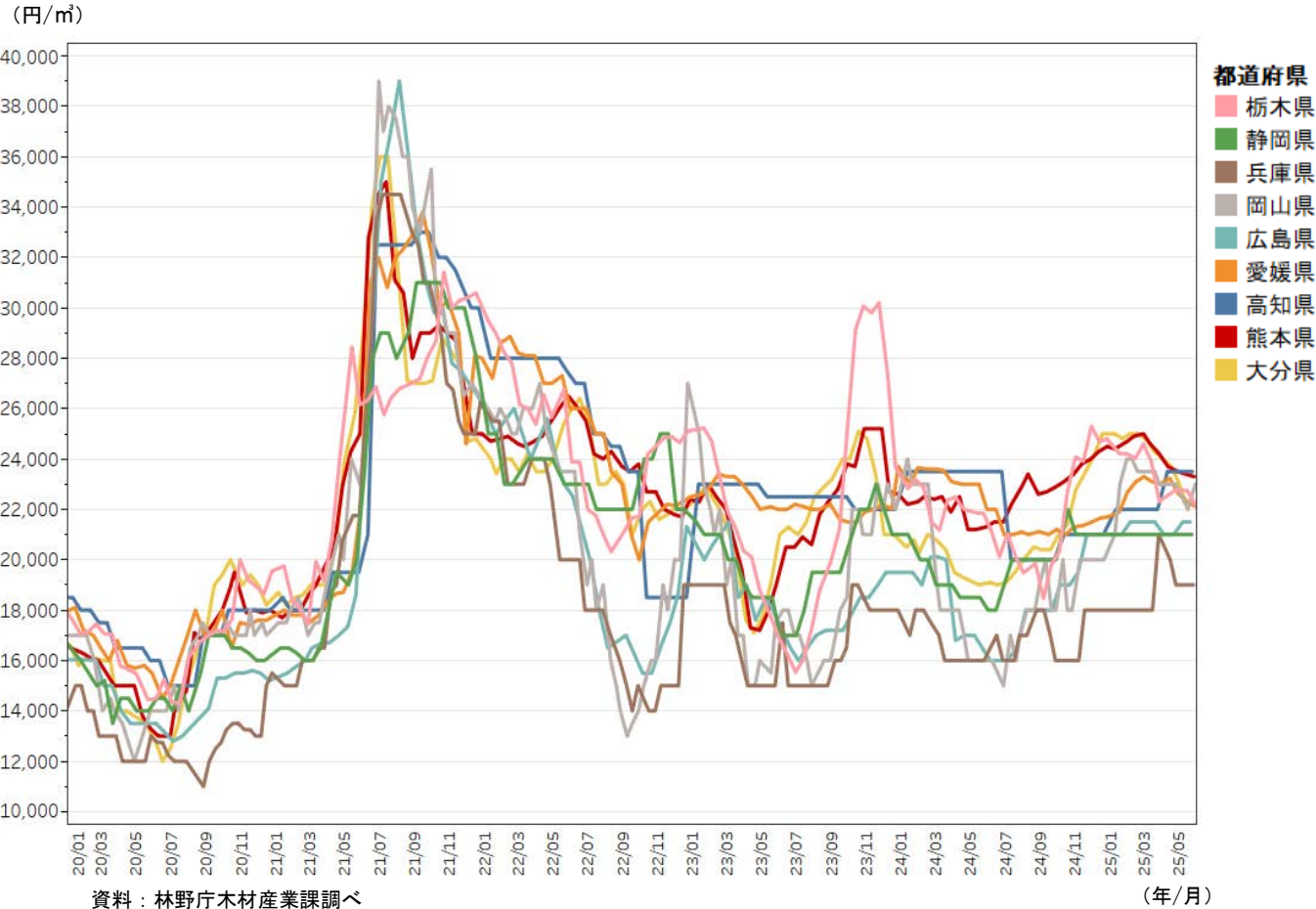
(単位：円/㎡)

都道府県	2025年 直近※	前年 同期	前年 同期比
■ 北海道	13,100	13,400	98%
■ 秋田県	15,900	14,390	110%
■ 栃木県	13,890	16,320	85%
■ 長野県	12,000	12,000	100%
■ 岡山県	13,000	10,500	124%
■ 高知県	17,000	14,500	117%
■ 熊本県	16,000	16,500	97%
■ 宮崎県	15,000	15,400	97%

※北海道については4月、秋田県、栃木県、長野県、岡山県、高知県、熊本県及び宮崎県については5月の値を使用。

木材価格情報- 1 ヒノキ原木の主要市場価格

- 全国の原木市場・共販所において、直近のヒノキ原木価格は、19,000円～23,500円/㎡となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ
注1：径24cm程度、長3.65～4.0m（2018年12月～）
注2：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

(単位：円/㎡)

都道府県	2025年 直近※	前年 同期	前年 同期比
栃木県	22,190	21,840	102%
静岡県	21,000	18,000	117%
兵庫県	19,000	16,000	119%
岡山県	23,000	16,000	144%
広島県	21,500	17,000	126%
愛媛県	22,120	22,000	101%
高知県	23,500	23,500	100%
熊本県	23,300	21,300	109%
大分県	22,000	19,000	116%

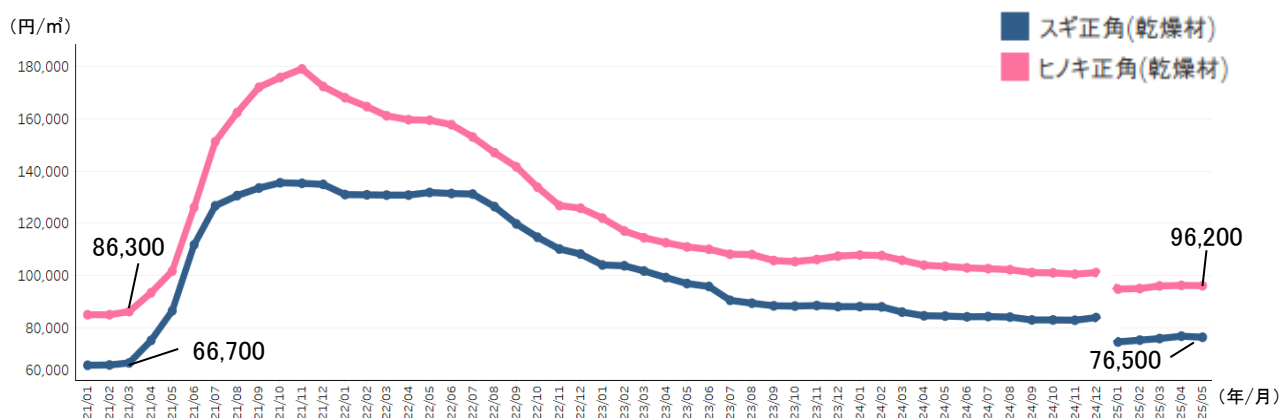
※各県5月の値を使用。

木材価格情報-2 木材価格（農林水産統計）

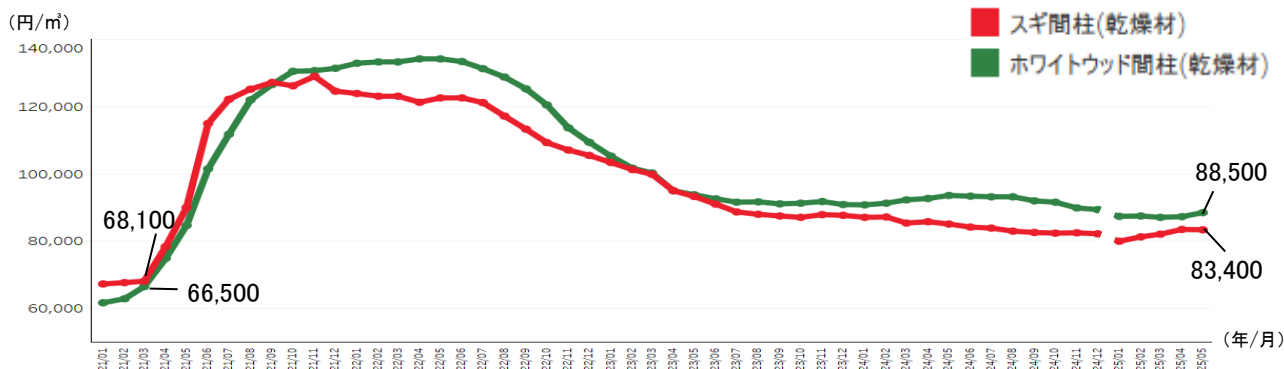
- 2025年5月の正角（乾燥材）の価格について、スギは76,500円/㎡、ヒノキは96,200円/㎡。
- 同月の間柱（乾燥材）の価格は、スギは83,400円/㎡、ホワイトウッドは88,500円/㎡。
- 2025年3月の針葉樹合板の価格は、1,400円/枚。

■主な製材品等の価格推移（全国平均価格）

○正角（乾燥材）※厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級



○間柱（乾燥材）※厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等



○針葉樹合板 ※厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、1類



資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

- 注：1 2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。
- 2 針葉樹合板は、2022年1月より、四半期ごとの公表となった（4月に1～3月分、7月に4～6月分、10月に7～9月分、翌1月に10～12月分を公表）。
- 3 製材品価格及び合板価格は、木材市売市場にあたってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあたっては店頭渡し価格である。
- 4 2025年は「木材価格」に拠る速報値、2024年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である。（速報値は今後修正される可能性がある）

(1) 全国平均価格

木材価格情報- 2

年次	月	丸 太								製 材 品											
		スギ		ヒノキ		カラマツ		スギ		スギ		スギ		ヒノキ		ヒノキ		スギ		ホワイトウッド	
		中丸太(製材用)		中丸太(製材用)		中丸太(製材用)		丸太(合板用)		正角		正角(乾燥材)		正角		正角(乾燥材)		間柱(乾燥材)		間柱(乾燥材)	
		14-22cm 3.65-4m (円/㎡)	対前 年比 (%)	14-22cm 3.65-4m (円/㎡)	対前 年比 (%)	14-28cm 3.65-4m (円/㎡)	対前 年比 (%)	18cm上	対前 年比 (%)	10.5cm角 3.0m (円/㎡)	対前 年比 (%)	10.5cm角 3.0m (円/㎡)	対前 年比 (%)	10.5cm角 3.0m (円/㎡)	対前 年比 (%)	10.5cm角 3.0m (円/㎡)	対前 年比 (%)	3.0×10.5cm 3.0m (円/㎡)	対前 年比 (%)	3.0×10.5cm 3.0m (円/㎡)	対前 年比 (%)
2022年	1	16,900	125	29,100	161	14,400	116	14,200	130	67,600	注2)	131,000	199	94,800	注2)	168,000	197	123,900	184	132,900	215
	2	17,600	132	27,900	149	14,500	116	15,500	141	65,800	-	130,900	199	94,100	-	164,600	193	123,100	182	133,300	212
	3	17,800	133	27,600	146	14,800	119	15,700	141	65,800	-	130,800	196	93,400	-	161,100	187	123,100	181	133,300	200
	4	17,500	129	27,200	137	15,000	121	16,000	142	65,900	-	130,800	174	93,800	-	159,600	171	121,300	155	134,200	179
	5	17,900	115	26,500	124	16,000	128	16,100	141	65,900	-	131,800	152	93,400	-	159,400	157	122,600	136	134,200	158
	6	17,800	102	25,900	103	17,300	132	16,100	135	65,900	-	131,400	118	92,000	-	157,700	125	122,600	107	133,400	131
	7	17,500	98	25,300	84	17,000	127	16,200	135	65,900	-	131,200	104	91,200	-	153,000	101	121,200	99	131,300	117
	8	17,400	96	24,000	75	17,000	126	15,900	129	64,600	94	126,400	97	89,300	95	147,000	91	117,200	94	128,800	106
	9	17,400	96	21,900	68	16,900	122	15,700	127	63,500	92	119,800	90	88,400	89	141,600	82	113,300	89	125,300	99
	10	18,000	100	21,600	65	16,900	122	15,600	123	61,700	89	114,700	85	86,700	90	133,800	76	109,300	87	120,500	92
	11	17,800	102	22,100	69	16,700	119	15,400	115	61,700	90	110,200	81	85,900	89	126,800	71	107,100	83	113,700	87
	12	17,500	102	22,000	76	16,700	119	15,400	111	60,500	89	108,300	80	84,800	89	125,800	73	105,500	85	109,400	83
2023年	1	17,400	103	23,000	79	16,400	114	15,200	107	59,700	88	104,100	79	81,800	86	122,000	73	103,400	83	105,300	79
	2	17,300	98	23,000	82	16,300	112	15,200	98	59,200	90	103,800	79	80,700	86	117,100	71	101,300	82	101,700	76
	3	16,700	94	22,700	82	16,300	110	15,200	97	58,600	89	101,800	78	77,700	83	114,500	71	99,900	81	100,300	75
	4	15,800	90	21,900	81	16,200	108	15,100	94	55,500	84	99,300	76	76,600	82	112,600	71	95,000	78	95,000	71
	5	15,100	84	20,700	78	16,200	101	14,900	93	54,300	82	97,000	74	76,500	82	111,000	70	93,300	76	93,800	70
	6	14,700	83	20,600	80	16,200	94	14,800	92	50,100	76	95,900	73	75,400	82	110,100	70	91,000	74	92,600	69
	7	14,500	83	20,500	81	16,100	95	14,500	90	50,100	76	90,600	69	73,800	81	108,200	71	88,700	73	91,600	70
	8	14,400	83	20,800	87	15,400	91	14,400	91	50,000	77	89,500	71	73,100	82	108,100	74	88,000	75	91,700	71
	9	15,200	87	21,400	98	16,000	95	14,200	90	48,300	76	88,500	74	72,600	82	105,800	75	87,500	77	91,100	73
	10	15,900	88	22,600	105	15,800	93	14,200	91	50,000	81	88,400	77	72,800	84	105,400	79	87,100	80	91,300	76
	11	16,200	91	23,500	106	15,800	95	14,100	92	50,100	81	88,600	80	73,100	85	106,200	84	87,900	82	91,800	81
	12	15,900	91	23,600	107	15,800	95	14,100	92	50,100	83	88,200	81	75,400	89	107,500	85	87,700	83	90,900	83
2024年	1	16,300	94	23,400	102	15,800	96	14,100	93	54,300	91	88,200	85	77,400	95	107,900	88	87,100	84	90,800	86
	2	16,300	94	23,700	103	15,600	96	14,100	93	54,800	93	88,100	85	77,400	96	107,700	92	87,200	86	91,300	90
	3	16,400	98	23,300	103	15,300	94	13,900	91	54,800	94	86,100	85	77,400	100	105,900	92	85,400	85	92,300	92
	4	16,100	102	22,800	104	15,300	94	13,900	92	54,800	99	84,700	85	76,000	99	104,000	92	85,800	90	92,700	98
	5	16,000	106	22,300	108	15,200	94	13,900	93	54,800	101	84,600	87	76,000	99	103,600	93	85,100	91	93,600	100
	6	15,700	107	21,500	104	15,200	94	13,800	93	50,600	101	84,300	88	75,900	101	103,000	94	84,200	93	93,400	101
	7	15,600	108	21,200	103	15,200	94	13,900	96	49,500	99	84,400	93	73,900	100	102,700	95	83,900	95	93,200	102
	8	15,600	108	21,300	102	14,900	97	13,800	96	49,500	99	84,200	94	73,500	101	102,300	95	83,000	94	93,200	102
	9	15,500	102	21,600	101	15,100	94	13,700	96	49,500	102	83,100	94	73,400	101	101,200	96	82,600	94	92,000	101
	10	15,500	97	21,700	96	15,200	96	13,600	96	49,500	99	83,100	94	72,100	99	101,100	96	82,400	95	91,600	100
	11	15,500	96	21,900	93	15,200	96	13,600	96	49,500	99	83,000	94	72,100	99	100,600	95	82,500	94	89,900	98
	12	15,800	99	22,400	95	15,100	96	13,500	96	49,500	99	84,000	95	72,100	96	101,200	94	82,200	94	89,400	98
2025年	1	15,400	注3)	24,900	注3)	15,300	注3)	13,300	注3)	52,300	注3)	74,700	注3)	80,700	注3)	94,900	注3)	80,000	注3)	87,400	注3)
	2	15,400	-	25,200	-	15,400	-	13,400	-	52,600	-	75,400	-	80,500	-	95,100	-	81,300	-	87,500	-
	3	15,500	-	25,800	-	15,500	-	13,500	-	51,700	-	76,000	-	80,300	-	96,100	-	82,100	-	87,100	-
	4	15,500	-	25,600	-	15,400	-	13,500	-	注3)	注3)	76,900	-	注3)	注3)	96,300	-	83,500	-	87,300	-
	5	15,200	-	25,400	-	15,400	-	13,600	-	注3)	注3)	76,500	-	注3)	注3)	96,200	-	83,400	-	88,500	-
2022年		17,600	109	25,100	97	16,100	122	15,700	131	64,600	-	124,800	118	90,700	-	149,900	113	117,500	114	127,500	127
2023年		15,800	90	22,000	88	16,000	99	14,700	94	53,000	82	94,600	76	75,800	84	110,700	74	92,600	79	94,800	74
2024年		15,900	101	22,300	101	15,300	96	13,800	94	51,800	98	84,800	90	74,800	99	103,400	93	84,300	91	92,000	97
2022年	第1四半期	17,400	130	28,200	152	14,600	118	15,100	137	66,400	注2)	130,900	198	94,100	注2)	164,600	193	123,400	182	133,200	209
	第2四半期	17,700	114	26,500	120	16,100	127	16,100	140	65,900	-	131,300	144	93,100	-	158,900	148	122,200	129	133,900	154
	第3四半期	17,400	97	23,700	75	17,000	125	15,900	130	64,700	-	125,800	97	89,600	-	147,200	91	117,200	94	128,500	107
	第4四半期	17,800	101	21,900	70	16,800	120	15,500	117	61,300	89	111,100	82	85,800	89	128,800	73	107,300	85	114,500	87
2023年	第1四半期	17,100	98	22,900	81	16,300	112	15,200	101	59,200	89	103,200	79	80,100	85	117,900	72	101,500	82	102,400	77
	第2四半期	15,200	86	21,100	80	16,200	101	14,900	93	53,300	81	97,400	74	76,200	82	111,200	70	93,100	76	93,800	70
	第3四半期	14,700	84	20,900	88	15,800	93	14,400	91	49,500	77	89,500	71	73,200	82	107,400	73	88,100	75	91,500	71
	第4四半期	16,000	90	23,200	106	15,800	94	14,100	91	50,100	82	88,400	80	73,800	86	106,400	83	87,600	82	91,300	80
2024年	第1四半期	16,300	95	23,500	103	15,600	96	14,000	92	54,600	92	87,500	85	77,400	97	107,200	91	86,600	85	91,500	89
	第2四半期	15,900																			

年次	月	構 造 用 集 成 材						合 板		チップ							
		スギ集成管柱			ホワイウッド集成管柱			針葉樹合板		チップ用素材(丸太)				木材チップ			
		国産、無化粧			国産、無化粧			1.2×91.0cm、 1.82m (円/㎡)		針葉樹		広葉樹		針葉樹		広葉樹	
		10.5角×2.98～3m JAS (円/㎡) (参考値:注5)	(円/本)	対前 年比 (%)	10.5角×2.98～3m JAS (円/㎡) (参考値:注5)	(円/本)	対前 年比 (%)	対前 年比 (%)	対前 年比 (%)	(円/㎡)	対前 年比 (%)	(円/㎡)	対前 年比 (%)	(円/㎡)	対前 年比 (%)	(円/㎡)	対前 年比 (%)
2022年	1	111,867	3,700	176	157,218	5,200	274	1,890	154	6,700	103	9,500	100	15,000	101	19,400	100
	2	114,890	3,800	190	157,218	5,200	274	1,980	161	6,700	103	9,600	101	15,000	103	19,400	101
	3	111,867	3,700	185	154,195	5,100	255	2,070	168	6,800	105	9,600	101	15,100	103	19,400	101
	4	114,890	3,800	181	154,195	5,100	232	2,170	174	6,900	106	9,700	102	15,200	104	19,600	102
	5	114,890	3,800	173	154,195	5,100	213	2,210	174	7,000	104	9,700	102	15,300	105	19,800	103
	6	114,890	3,800	158	154,195	5,100	182	2,300	178	7,000	104	9,800	103	15,300	104	19,800	103
	7	111,867	3,700	148	142,101	4,700	147	2,360	177	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,800	103
	8	111,867	3,700	123	139,078	4,600	118	2,360	174	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	9	111,867	3,700	116	133,031	4,400	94	2,350	167	7,200	107	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	10	105,820	3,500	100	123,961	4,100	80	2,340	157	7,100	106	9,800	103	15,500	105	19,900	103
	11	102,797	3,400	94	120,937	4,000	78	2,340	152	7,200	107	9,900	104	15,700	107	20,200	105
	12	99,773	3,300	89	105,820	3,500	69	2,320	134	7,100	106	9,900	104	15,800	108	20,300	105
2023年	1	93,726	3,100	84	99,773	3,300	63	2,330	123	7,200	107	9,900	104	15,900	106	20,400	105
	2	90,703	3,000	79	93,726	3,100	60	2,290	116	7,300	109	9,900	103	15,900	106	20,400	105
	3	84,656	2,800	76	87,680	2,900	57	2,210	107	7,200	106	9,900	103	15,900	105	20,400	105
	4	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,120	98	7,500	109	9,800	101	16,700	110	20,900	107
	5	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,040	92	7,400	106	9,900	102	16,900	110	21,100	107
	6	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	1,990	87	7,400	106	9,900	101	16,900	110	21,100	107
	7	81,633	2,700	73	78,609	2,600	55	1,940	82	7,500	106	10,000	102	17,000	111	21,100	107
	8	81,633	2,700	73	78,609	2,600	57	1,890	80	7,500	106	10,000	102	17,000	111	21,100	106
	9	81,633	2,700	73	78,609	2,600	59	1,880	80	7,500	104	10,000	102	17,000	111	21,100	106
	10	81,633	2,700	77	78,609	2,600	63	1,900	81	7,600	107	10,000	102	17,100	110	21,100	106
	11	81,633	2,700	79	81,633	2,700	68	1,860	79	7,500	104	10,000	101	17,100	109	21,200	105
	12	81,633	2,700	82	81,633	2,700	77	1,790	77	7,600	107	10,000	101	17,200	109	21,200	104
2024年	1	81,633	2,700	87	81,633	2,700	82	1,800	77	7,700	107	10,100	102	17,200	108	21,200	104
	2	81,633	2,700	90	81,633	2,700	87	1,730	76	7,700	105	10,100	102	17,300	109	21,200	104
	3	81,633	2,700	96	81,633	2,700	93	1,680	76	7,700	107	10,100	102	17,300	109	21,200	104
	4	84,656	2,800	104	81,633	2,700	104	1,630	77	7,700	103	10,100	103	17,400	104	21,700	104
	5	84,656	2,800	104	81,633	2,700	104	1,620	79	7,600	103	10,100	102	17,700	105	21,900	104
	6	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,620	81	7,800	105	10,200	103	17,800	105	22,000	104
	7	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,590	82	7,800	104	10,200	102	17,800	105	22,000	104
	8	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,560	83	7,700	103	10,100	101	17,900	105	22,100	105
	9	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,500	80	7,900	105	10,100	101	17,900	105	22,200	105
	10	81,633	2,700	100	84,656	2,800	108	1,420	75	7,800	103	10,200	102	18,200	106	22,200	105
	11	81,633	2,700	100	81,633	2,700	100	1,360	73	7,800	104	10,200	102	18,200	106	22,300	105
	12	81,633	2,700	100	81,633	2,700	100	1,360	76	7,800	103	10,200	102	18,200	106	22,300	105
2025年	1	69,539	2,300	注1)	81,633	2,700	注1)	1,400	注1)	7,800	注1)	10,300	注1)	17,900	注1)	21,900	注1)
	2	69,539	2,300	—	81,633	2,700	—	1,420	—	7,800	—	10,400	—	17,900	—	22,100	—
	3	69,539	2,300	—	81,633	2,700	—	1,400	—	7,800	—	10,400	—	18,100	—	22,300	—
	4	69,539	2,300	—	84,656	2,800	—	注3)	—	7,800	—	10,500	—	18,100	—	22,600	—
	5	69,539	2,300	—	84,656	2,800	—	—	—	7,800	—	10,500	—	18,300	—	23,200	—
2022年		111,867	3,700	137	142,101	4,700	138	2,220	163	7,000	106	9,700	102	15,300	104	19,800	103
2023年		84,656	2,800	76	81,633	2,700	57	2,020	91	7,400	106	9,900	102	16,700	109	20,900	106
2024年		84,656	2,800	100	81,633	2,700	100	1,570	78	7,800	105	10,100	102	17,700	106	21,900	105
2022年	第1四半期	111,867	3,700	185	157,218	5,200	274	1,980	161	6,700	103	9,600	101	15,000	102	19,400	101
	第2四半期	114,890	3,800	173	154,195	5,100	204	2,230	176	7,000	106	9,700	102	15,300	105	19,700	102
	第3四半期	111,867	3,700	128	139,078	4,600	118	2,360	172	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	第4四半期	102,797	3,400	94	117,914	3,900	76	2,330	147	7,100	106	9,900	104	15,700	107	20,100	104
2023年	第1四半期	90,703	3,000	81	93,726	3,100	60	2,280	115	7,200	107	9,900	103	15,900	106	20,400	105
	第2四半期	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,050	92	7,400	106	9,900	102	16,800	110	21,000	107
	第3四半期	81,633	2,700	73	78,609	2,600	51	1,900	81	7,500	106	10,000	102	17,000	111	21,100	106
	第4四半期	81,633	2,700	79	81,633	2,700	69	1,850	79	7,600	107	10,000	101	17,100	109	21,200	105
2024年	第1四半期	81,633	2,700	90	81,633	2,700	87	1,740	76	7,700	107	10,100	102	17,300	109	21,200	104
	第2四半期	84,656	2,800	104	81,633	2,700	104	1,620	79	7,700	104	10,100	102	17,600	105	21,900	104
	第3四半期	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,550	82	7,800	104	10,100	101	17,900	105	22,100	105
	第4四半期	81,633	2,700	100	81,633	2,700	100	1,380	75	7,800	103	10,200	102	18,200	106	22,300	105
2025年	第1四半期	69,539	2,300	注1)	81,633	2,700	注1)	1,410	注1)	7,800	注1)	10,400	注1)	18,000	注1)	22,100	注1)

資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

注：1 2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。このため、2025年の対前年比(%)は算出できないため、「—」としている。

2 構造用集成材価格、木材チップ用丸太価格及び木材チップ価格は、それぞれ集成管柱工場から販売先への出荷時の販売価格、木材チップ工場における工場着購入価格、パルプ向けチップ工場における工場渡し価格である。

3 2022年1月より、四半期ごとの公表となった(4月に1～3月分、7月に4～6月分、10月に7～9月分、翌1月に10～12月分を公表)。

4 合板価格は、木材市売市場にあってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあっては店頭渡し価格である。

5 構造用集成材の㎡当たりの価格は、1本を0.033075m³に換算して算出した。

6 2025年は「木材価格」に拠る速報値、2024年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である。(速報値は今後修正される可能性がある)

(2) 都道府県別価格

○スギ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
青森	12,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	x	x	x	x	x	x
岩手	15,200	15,400	15,000	14,600	14,600	14,200	14,200	14,200	13,900	13,900	13,900	14,700
宮城	14,200	14,200	14,200	14,200	14,200	13,600	13,000	13,000	12,400	13,000	13,100	14,300
秋田	12,900	13,200	14,500	14,500	14,500	14,300	13,600	13,500	13,300	13,000	12,900	13,000
山形	19,200	19,100	19,100	17,000	17,100	17,200	17,100	17,100	17,200	17,000	17,000	17,400
福島	12,800	12,500	12,800	12,300	13,100	12,100	11,700	11,000	11,400	11,800	12,400	13,000
茨城	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
栃木	15,400	15,400	14,800	14,900	14,900	14,800	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	15,400
岐阜	18,100	18,100	18,100	17,500	17,500	17,500	17,500	17,500	17,500	17,400	17,400	17,400
静岡	15,900	15,600	15,800	15,700	16,100	16,200	16,300	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400
三重	15,800	16,600	16,400	15,700	15,800	15,800	16,300	16,200	16,300	17,900	16,700	17,500
奈良	14,800	14,800	16,800	16,800	16,800	16,600	16,600	16,600	16,500	16,500	16,500	16,500
岡山	11,000	11,000	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,200	12,200	12,200
徳島	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700
愛媛	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400
高知	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
佐賀	16,100	16,100	16,300	16,300	16,300	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	16,000	16,000
熊本	19,600	19,600	19,600	19,100	18,600	18,600	18,000	18,700	19,600	18,700	18,600	18,900
大分	16,800	17,600	17,100	16,600	15,800	15,700	15,700	15,800	15,400	15,400	16,000	16,000
宮崎	17,600	17,400	17,300	17,300	17,100	16,700	16,600	16,200	16,100	16,100	16,200	16,400
鹿児島	18,000	18,000	18,200	15,900	15,400	15,400	15,400	16,600	15,800	15,800	15,900	16,100

・2025年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月
青森	12,000	12,300	12,300	12,200	12,200
岩手	14,400	14,100	14,100	14,100	14,100
宮城	13,200	13,200	13,200	12,300	12,300
秋田	13,700	14,000	14,400	14,500	14,600
山形	11,800	11,900	12,000	12,400	12,300
福島	12,700	12,500	11,900	11,900	11,900
茨城	15,300	14,100	14,300	14,300	14,300
栃木	16,300	16,800	17,100	16,300	16,000
岐阜	18,100	18,100	18,100	18,600	18,600
静岡	—	—	—	—	—
三重	19,400	19,800	20,200	20,600	20,600
奈良	—	—	—	—	—
岡山	15,100	15,000	13,900	13,900	13,400
徳島	18,700	19,000	19,200	19,200	19,200
愛媛	14,600	14,800	15,600	15,700	16,000
高知	16,200	16,300	16,300	16,300	15,700
佐賀	—	—	—	—	—
熊本	17,200	17,500	17,400	17,700	17,200
大分	16,000	16,000	15,800	15,900	15,700
宮崎	16,200	16,200	16,200	16,100	15,600
鹿児島	17,100	16,900	17,100	17,100	16,900

○カラマツ中丸太（製材用、径14.0～28.0cm、長3.65～4.0m）

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	14,900	14,600	14,300	14,400	14,400	14,400	14,400	14,100	14,300	14,400	14,400	14,300
岩手	25,300	25,300	24,800	23,900	23,500	23,500	23,400	23,400	23,300	22,900	22,900	22,900
長野	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月
北海道	14,300	14,400	14,500	14,400	14,400
岩手	24,000	24,000	24,200	24,400	24,400
長野	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○ヒノキ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
福島	25,300	24,800	24,900	24,600	25,100	24,300	24,300	23,800	23,800	21,800	25,000	25,900
茨城	23,900	23,400	22,800	22,900	22,900	22,700	22,400	22,000	21,300	21,500	22,800	24,100
栃木	23,800	23,400	22,200	22,400	22,400	22,400	21,200	21,100	21,100	21,500	21,600	22,700
岐阜	23,100	23,100	23,500	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100
静岡	23,600	23,600	23,200	22,900	23,000	22,500	22,300	22,300	22,300	22,900	23,200	23,200
愛知	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
三重	21,100	23,100	22,000	22,200	21,300	20,300	21,700	21,000	22,000	22,800	22,300	22,000
兵庫	25,100	25,100	25,100	23,000	21,900	19,700	19,700	19,700	19,700	19,700	21,800	21,900
奈良	19,800	21,900	21,900	21,900	21,900	21,900	21,900	21,900	23,900	23,900	23,900	23,900
和歌山	18,300	18,300	17,400	17,400	17,400	16,600	16,700	16,500	16,400	16,100	16,100	16,100
岡山	23,500	23,900	22,800	22,000	20,900	21,000	21,200	21,200	22,400	22,400	22,400	22,800
広島	23,100	24,300	24,100	23,300	23,100	23,000	21,400	20,700	20,900	20,900	21,200	21,800
徳島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
愛媛	25,700	25,600	25,600	25,500	24,100	21,900	20,800	21,100	21,200	21,600	21,600	22,300
高知	24,700	25,500	25,400	24,300	25,100	24,900	24,200	23,800	24,300	23,800	23,800	24,200
福岡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	25,300	25,300	25,200	24,400	23,300	22,300	22,400	23,000	23,800	23,800	24,500	25,800
大分	20,200	20,800	20,400	19,900	19,400	18,700	17,900	18,800	18,300	18,600	17,600	18,000
宮崎	22,600	22,600	22,300	21,900	21,300	20,500	19,900	20,300	20,700	21,300	22,300	23,100

・2025年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月
福島	20,400	21,200	26,300	26,100	25,800
茨城	24,900	25,300	25,600	25,600	25,600
栃木	—	—	—	—	—
岐阜	24,300	24,600	24,700	24,900	24,900
静岡	25,000	23,200	23,800	23,900	24,500
愛知	24,400	24,100	24,200	23,700	23,600
三重	25,300	25,800	26,100	26,400	26,400
兵庫	—	—	—	—	—
奈良	—	—	—	—	—
和歌山	—	—	—	—	—
岡山	23,800	24,400	25,400	24,300	23,900
広島	26,400	26,500	26,800	26,600	25,800
徳島	22,600	22,600	23,200	23,200	23,200
愛媛	23,800	25,200	25,600	25,700	25,600
高知	25,500	25,800	25,900	26,700	26,900
福岡	26,500	26,700	27,000	25,800	25,200
佐賀	21,600	23,100	23,700	23,700	23,700
熊本	28,500	28,000	27,900	26,500	26,200
大分	27,500	27,500	27,500	27,100	26,200
宮崎	22,000	22,700	24,400	24,400	24,100

○スギ丸太（合板用、径18.0cm上）

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
青森	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
岩手	11,300	11,300	11,200	11,200	11,200	11,200	11,100	11,000	10,700	10,700	10,700	10,700
宮城	14,800	14,600	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	14,000	13,700	13,500
秋田	14,800	14,900	14,700	14,700	14,700	14,600	14,600	14,300	14,100	14,200	14,200	14,200
石川	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
静岡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鳥取	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島根	14,300	14,400	14,200	14,200	14,100	14,000	14,100	14,200	14,100	13,800	14,300	14,200
広島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
徳島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
大分	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月
青森	12,300	12,300	12,300	12,700	12,700
岩手	10,800	11,200	11,200	11,200	11,200
宮城	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100
秋田	14,300	14,300	14,300	14,200	14,200
石川	14,000	14,000	14,000	14,500	14,500
静岡	14,500	14,500	14,500	14,500	14,500
鳥取	12,700	12,800	12,900	13,200	14,500
島根	14,700	14,800	15,000	14,800	15,200
広島	13,200	13,200	13,200	13,800	13,800
徳島	14,800	14,800	14,800	14,900	15,200
熊本	14,000	14,200	14,100	14,200	13,900
大分	14,000	14,900	15,200	14,300	14,300
宮崎	15,600	15,500	15,500	15,500	15,400

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○スギ正角（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
千葉			66,000			66,000			55,500			55,500
東京			x			x			x			x
愛知			—			—			—			—
大阪			80,400			80,400			80,400			80,400
福岡			65,300			65,300			64,600			64,600
佐賀			—			—			—			—
熊本			—			—			—			—
宮崎			—			—			—			—

・2025年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月
千葉			—		
東京			—		
愛知			66,100		
大阪			66,000		
福岡			56,900		
佐賀			58,000		
熊本			51,300		
宮崎			46,300		

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

○スギ正角・乾燥材（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
群馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
埼玉	80,500	80,500	75,800	77,600	77,500	76,700	76,700	76,500	72,300	72,300	72,300	76,300
千葉	91,400	91,400	89,400	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000
東京	98,500	98,200	98,200	93,000	92,800	92,700	92,600	92,600	92,600	92,500	92,500	92,500
神奈川	86,100	86,400	86,400	85,500	85,400	85,300	96,400	94,900	90,500	90,500	89,700	89,900
愛知	92,500	92,500	88,400	87,000	87,000	85,700	82,200	79,500	82,200	82,200	82,800	82,200
大阪	83,800	83,200	83,200	78,300	78,300	78,000	77,700	77,700	77,000	77,000	77,000	77,000
兵庫	89,000	89,000	87,400	86,500	88,000	88,000	88,000	86,400	86,400	85,600	84,000	84,000
福岡	85,200	85,200	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300
佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月
群馬	59,300	59,400	60,100	60,700	64,800
埼玉	—	—	—	—	—
千葉	—	—	—	—	—
東京	74,500	76,200	76,200	76,200	77,000
神奈川	85,500	86,200	88,600	88,900	88,900
愛知	85,700	85,700	85,700	85,900	86,100
大阪	77,600	77,600	77,600	80,500	80,500
兵庫	—	—	—	—	—
福岡	70,600	72,200	74,600	74,700	74,900
佐賀	83,400	85,600	86,600	86,100	86,100
熊本	68,800	68,800	68,500	71,800	71,800
宮崎	69,300	69,300	70,600	71,900	68,100

○ヒノキ正角（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
千葉			75,600			70,600			70,600			65,700
東京			x			x			x			x
愛知			89,300			89,300			86,100			86,100
大阪			82,000			81,400			79,800			79,700
兵庫			89,800			87,800			87,800			87,000
福岡			88,800			86,100			85,300			85,300
熊本			—			—			—			—
宮崎			—			—			—			—

・2025年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月
千葉			—		
東京			—		
愛知			88,000		
大阪			81,300		
兵庫			—		
福岡			72,200		
熊本			68,800		
宮崎			76,800		

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○ヒノキ正角・乾燥材（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
群馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
埼玉	103,500	103,500	99,000	100,700	100,700	100,600	100,600	100,600	97,100	97,100	94,700	98,500
千葉	105,600	105,600	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500
東京	131,400	130,200	130,200	120,100	120,000	119,800	119,700	119,700	119,700	119,700	119,700	119,800
神奈川	134,600	134,600	134,600	134,400	134,200	134,200	130,600	130,100	126,600	126,600	126,400	126,400
愛知	99,100	99,100	96,500	94,200	94,200	94,200	93,300	92,800	91,500	91,500	92,800	91,900
大阪	103,600	103,300	102,900	102,100	100,300	99,700	99,700	99,700	99,700	99,700	99,700	99,700
兵庫	101,600	101,600	99,700	99,100	99,400	96,700	96,700	94,500	94,500	93,600	91,800	91,200
福岡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月
群馬	66,900	75,200	75,200	77,700	79,400
埼玉	—	—	—	—	—
千葉	—	—	—	—	—
東京	106,400	106,400	106,400	108,100	108,100
神奈川	111,100	111,900	112,200	112,400	112,400
愛知	94,200	94,200	94,700	94,400	94,400
大阪	93,500	93,500	97,800	100,400	100,400
兵庫	—	—	—	—	—
福岡	89,500	91,200	92,900	93,900	93,900
佐賀	89,300	108,100	108,100	85,400	85,400
熊本	84,100	84,100	84,200	85,900	85,900
宮崎	104,300	101,800	102,800	104,300	102,300

○スギ間柱・乾燥材（厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等）

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
群馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
埼玉	79,700	79,400	76,900	79,200	78,700	74,600	74,600	71,300	70,900	70,900	72,000	73,500
千葉	78,200	78,200	78,100	78,000	78,000	78,000	76,700	76,700	76,700	76,700	76,700	76,700
東京	83,900	83,900	83,900	83,900	81,600	81,600	81,600	81,600	81,600	81,200	81,200	81,200
神奈川	92,500	93,100	93,100	91,900	91,900	91,900	96,400	96,000	95,100	95,100	94,800	94,800
新潟	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
愛知	88,300	88,300	87,000	87,000	83,600	83,600	81,600	81,600	80,200	80,200	81,600	78,900
大阪	84,700	84,700	84,700	84,700	82,100	82,100	82,100	82,100	81,000	81,000	81,000	81,000
兵庫	93,700	93,700	93,700	93,700	93,700	93,700	93,700	91,600	91,600	88,400	86,300	84,200
広島	106,200	107,100	107,400	107,400	107,400	107,000	106,600	106,600	106,000	105,700	105,700	103,400
福岡	92,700	92,700	85,900	85,900	85,600	85,600	85,600	85,600	85,600	85,600	85,500	85,500
佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月
群馬	64,300	65,300	65,300	71,100	68,900
埼玉	—	—	—	—	—
千葉	—	—	—	—	—
東京	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200
神奈川	119,500	120,500	121,600	121,600	121,600
新潟	89,000	89,000	89,000	89,000	88,900
愛知	86,400	86,400	86,500	86,300	86,500
大阪	88,200	88,200	88,200	88,500	88,500
兵庫	—	—	—	—	—
広島	—	—	—	—	—
福岡	74,700	76,700	78,000	78,100	78,400
佐賀	85,400	85,500	88,300	90,300	90,300
熊本	68,700	68,700	69,300	71,600	71,600
宮崎	65,400	73,900	73,900	74,600	73,900

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○ホワイトウッド間柱・乾燥材（厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等）

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼玉	84,500	84,500	83,800	85,400	85,400	85,400	85,400	85,400	85,400	85,200	85,200	85,200
千葉	96,500	96,500	96,500	96,000	96,000	96,000	96,000	96,000	96,000	96,000	94,000	94,000
東京	111,500	111,900	112,300	112,300	112,800	112,800	112,800	112,800	112,300	111,100	109,800	109,800
神奈川	110,400	112,800	112,800	112,800	117,400	117,400	115,100	115,100	110,400	110,400	109,300	109,300
愛知	83,100	83,400	83,400	84,700	85,200	84,200	84,700	84,400	84,100	85,600	81,000	80,000
大阪	82,500	82,500	87,400	87,400	87,400	87,400	87,400	87,400	85,400	82,500	82,200	82,100
兵庫	88,000	88,000	88,000	88,000	89,100	89,100	89,100	89,700	89,700	88,000	88,000	86,900
広島	92,600	94,200	96,400	96,500	96,500	96,500	97,500	97,400	96,600	96,600	96,300	94,000
福岡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月
埼玉	—	—	—	—	—
千葉	—	—	—	—	—
東京	95,400	95,700	94,300	94,600	94,800
神奈川	102,900	103,200	103,200	103,200	103,200
愛知	85,200	84,500	84,500	85,000	85,500
大阪	79,200	79,300	79,300	79,300	81,500
兵庫	—	—	—	—	—
広島	—	—	—	—	—
福岡	85,700	85,700	85,700	85,700	85,700

○スギ集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98～3.0m、1等）

・2024年

単位：円／本

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
岩手	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
秋田	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,500	2,500	2,600
山形	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
茨城	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
栃木	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
広島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
愛媛	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	2,600	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,400	2,400	2,400

・2025年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月
岩手	3,500	3,300	3,300	3,300	3,300
秋田	—	—	—	—	—
山形	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200
福島	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200
茨城	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200
栃木	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100
広島	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200
愛媛	2,300	2,300	2,300	2,300	2,400
佐賀	2,200	2,200	2,200	2,200	2,300
宮崎	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300

○ホワイトウッド集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98～3.0m、1等）

・2024年

単位：円／本

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
秋田	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
兵庫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
奈良	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
岡山	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900	3,000	3,000	3,000	2,900	2,800	2,800
愛媛	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月
秋田	2,500	2,500	2,500	2,700	2,800
兵庫	2,600	2,600	2,600	2,700	2,700
奈良	2,600	2,600	2,700	2,800	2,800
岡山	2,800	2,800	2,900	2,900	2,900
愛媛	2,600	2,600	2,600	2,600	2,700

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○針葉樹合板（厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、1類）

・2024年

単位：円／枚

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
群馬			—			—			—			—
埼玉			1,830			1,820			1,670			1,520
東京			1,690			1,640			1,490			1,380
神奈川			—			—			—			—
新潟			—			—			—			—
愛知			—			—			—			—
大阪			1,560			1,450			1,410			1,200
佐賀			—			—			—			—
熊本			—			—			—			—
宮崎			—			—			—			—

・2025年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月
群馬			1,320		
埼玉			—		
東京			1,360		
神奈川			1,350		
新潟			2,300		
愛知			1,260		
大阪			1,240		
佐賀			1,330		
熊本			1,520		
宮崎			1,460		

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

○チップ用丸太（針葉樹）

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	7,900	7,900	7,900	8,000	8,100	8,100	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200
青森	7,600	7,600	7,600	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700
岩手	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600
宮城	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,400	6,400	6,400	6,400
秋田	7,300	7,800	7,800	7,800	6,900	7,900	7,900	7,900	7,900	6,900	6,900	6,900
山形	4,200	6,100	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700
福島	6,600	6,600	6,800	6,400	6,400	7,100	7,900	7,200	7,700	7,600	7,800	7,900
茨城	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
栃木	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300
山梨	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	9,200	9,200
長野	7,400	7,500	7,500	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600
岐阜	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
三重	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
京都	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,700	10,900	10,900	10,900	10,900	10,900
兵庫	7,400	7,400	7,400	7,400	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,200	7,200
鳥取	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島根	10,100	10,300	9,900	9,100	11,500	11,100	11,600	11,300	11,200	11,900	11,900	11,800
広島	7,400	7,200	7,200	7,200	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,500
徳島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
高知	5,900	5,900	5,800	5,700	5,500	5,800	5,700	5,700	5,600	5,500	5,700	5,800
熊本	10,900	9,500	9,500	10,000	9,500	10,700	8,900	7,700	9,400	9,500	8,800	8,500
大分	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,700	8,200	8,000	8,000	8,100	8,100	8,100
鹿児島	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200

・2025年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月
北海道	8,200	8,200	8,200	8,400	8,400
青森	8,200	8,200	7,800	7,800	7,800
岩手	8,800	8,400	8,400	8,400	8,400
宮城	7,100	7,300	7,300	7,300	7,300
秋田	7,900	8,100	8,100	8,100	8,100
山形	—	—	—	—	—
福島	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
茨城	8,400	8,400	—	—	—
栃木	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800
山梨	—	—	—	—	—
長野	7,600	7,600	7,600	7,900	7,900
岐阜	9,300	10,500	9,200	9,300	9,700
三重	5,900	5,900	6,800	6,800	6,800
京都	—	—	—	—	—
兵庫	9,600	9,600	9,100	9,200	9,200
鳥取	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800
島根	—	—	—	—	—
広島	—	—	—	—	—
徳島	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900
高知	5,600	5,600	5,600	5,700	5,600
熊本	8,600	8,800	9,800	9,500	8,800
大分	9,000	9,000	8,900	8,900	8,900
宮崎	7,200	7,200	7,200	7,200	7,500
鹿児島	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○チップ用丸太（広葉樹）

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	10,200	10,200	10,200	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300
青森	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800
岩手	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200
宮城	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300
秋田	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700
山形	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700
福島	9,200	8,900	9,200	9,600	9,400	9,700	9,500	9,600	9,700	9,500	9,400	9,500
群馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
山梨	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	8,400	8,400
京都	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鳥取	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島根	11,300	11,300	11,600	11,300	11,300	11,300	11,400	10,500	11,000	11,900	11,900	11,900
岡山	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
広島	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	7,000	7,100
山口	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	8,700	9,300	9,600	9,400	9,200	9,500	9,600	9,600	8,600	8,900	9,000	9,000
宮崎	8,900	8,800	9,100	9,100	8,900	8,600	8,500	8,500	8,400	8,400	8,500	8,400
鹿児島	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700

・2025年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月
北海道	10,100	10,100	10,100	10,100	10,100
青森	10,800	10,800	11,900	11,900	11,900
岩手	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300
宮城	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600
秋田	13,200	13,200	13,200	13,200	13,200
山形	—	—	—	—	—
福島	9,700	9,800	9,900	9,900	9,900
群馬	11,000	10,800	9,700	9,700	9,700
山梨	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700
京都	8,300	9,900	9,900	9,900	9,900
鳥取	9,700	9,700	9,700	11,900	11,900
島根	12,000	11,900	11,000	11,500	12,100
岡山	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600
広島	6,700	7,200	7,200	8,200	8,200
山口	11,000	11,100	11,100	11,000	10,600
熊本	8,000	7,600	7,400	7,500	7,500
宮崎	12,600	12,800	13,000	13,000	13,000
鹿児島	9,100	9,100	9,200	9,100	9,100

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○木材チップ（針葉樹）

・2024年

単位：円／t

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	16,100	16,100	16,100	16,500	16,800	16,800	16,800	16,800	16,800	17,900	17,900	17,900
青森	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	19,200	19,200	19,200	19,200	19,200	19,200
岩手	20,500	20,500	20,500	20,500	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,400	21,400
宮城	20,300	20,300	20,300	20,300	21,200	21,200	21,200	21,200	22,600	22,600	22,600	22,600
秋田	17,700	17,700	17,700	17,700	18,100	18,400	18,400	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500
山形	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福島	22,900	22,900	22,900	22,900	23,200	24,600	24,600	24,600	24,600	24,600	24,600	24,600
茨城	9,500	9,500	9,500	9,800	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300
栃木	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800
富山	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600
山梨	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
長野	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
静岡	19,600	19,600	19,600	19,600	20,400	20,400	20,400	20,400	20,400	20,400	20,500	20,500
三重	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
滋賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
京都	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200
兵庫	22,300	22,300	22,300	22,300	22,300	21,900	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500
島根	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
岡山	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	15,500	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400
広島	19,300	20,300	20,300	20,300	20,600	20,600	20,600	20,600	20,600	20,700	20,700	20,700
徳島	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500
愛媛	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,500	13,500	13,500	13,500	12,800	12,800
高知	21,200	21,200	21,200	21,200	21,200	21,200	21,400	21,500	21,500	22,100	22,100	22,100
熊本	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	19,800	19,800	19,800	20,100	20,100
大分	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100
宮崎	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900
鹿児島	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000

・2025年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月
北海道	17,900	17,900	17,900	18,200	18,300
青森	17,700	17,700	18,500	18,500	18,500
岩手	20,400	20,400	20,500	20,500	20,500
宮城	21,700	21,800	21,800	21,300	21,300
秋田	16,300	16,300	16,300	16,300	16,300
山形	11,100	10,700	11,000	11,800	11,900
福島	16,100	16,100	16,100	16,100	16,100
茨城	—	—	—	—	—
栃木	14,700	16,200	16,200	16,200	16,200
富山	—	—	—	—	—
山梨	18,400	18,400	18,500	18,500	19,500
長野	15,200	15,100	15,100	15,100	15,100
静岡	—	—	—	—	—
三重	21,300	21,300	21,100	21,100	21,100
滋賀	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100
京都	26,300	26,300	26,300	26,300	28,000
兵庫	17,600	17,800	18,900	19,000	19,000
島根	15,700	15,700	16,500	16,800	16,800
岡山	—	—	—	—	—
広島	—	—	—	—	—
徳島	16,200	16,200	16,200	16,200	17,600
愛媛	13,100	13,100	12,300	12,300	12,300
高知	21,000	21,000	20,900	21,100	21,100
熊本	18,200	18,400	18,400	18,400	18,900
大分	—	—	—	—	—
宮崎	—	—	—	—	—
鹿児島	19,400	19,400	20,100	20,400	20,600

○木材チップ（広葉樹）

・2024年

単位：円／t

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	21,900	21,900	21,900	23,400	23,400	23,400	23,400	23,400	23,400	23,400	23,400	23,400
青森	19,900	19,900	19,900	20,000	20,000	20,000	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700
岩手	19,600	19,600	19,700	19,700	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,800	20,800
宮城	21,200	21,200	21,200	21,200	22,200	22,200	22,200	22,200	22,700	22,700	22,700	22,700
秋田	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000
福島	23,000	23,000	23,000	23,000	23,300	24,200	24,200	24,200	24,200	24,200	24,200	24,200
栃木	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400
群馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
山梨	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	20,200	19,700
島根	25,500	25,500	25,500	25,500	26,200	26,100	26,100	26,200	27,000	27,000	27,100	27,100
広島	22,400	22,400	22,400	22,600	22,800	22,800	22,800	23,000	23,000	23,200	23,200	23,200
熊本	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500
宮崎	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,900	21,900	21,900	21,900	21,900
鹿児島	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700

・2025年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月
北海道	23,700	23,700	23,600	24,200	25,700
青森	21,700	21,700	22,600	22,600	22,600
岩手	20,600	20,600	20,800	20,800	20,800
宮城	21,500	21,500	21,500	21,500	21,500
秋田	21,800	21,800	21,800	21,800	21,800
福島	21,400	21,400	21,400	21,400	21,400
栃木	—	—	—	—	—
群馬	11,000	16,500	16,500	16,500	16,500
山梨	17,600	17,600	17,600	18,200	18,200
島根	26,700	26,700	28,000	28,000	28,400
広島	24,500	24,400	24,300	26,700	26,700
熊本	—	—	—	—	—
宮崎	—	—	—	—	—
鹿児島	19,800	19,800	19,800	20,100	20,300

資料：農林水産省「木材価格」

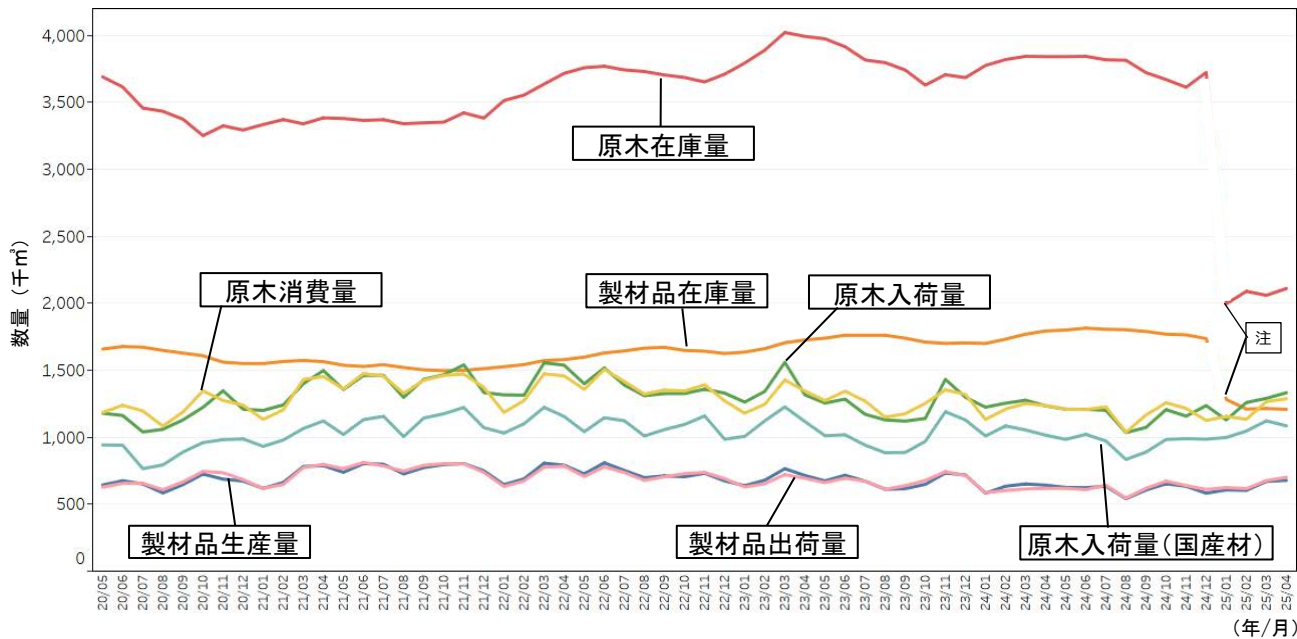
注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体にに関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

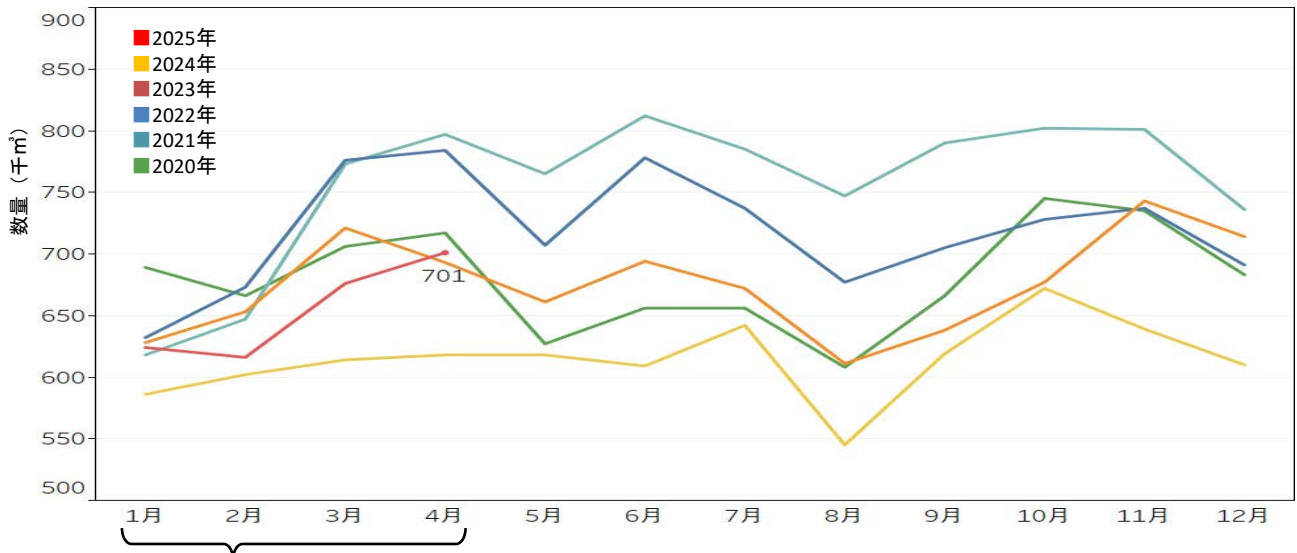
木材需給情報-1 製材工場の原木入荷、製品生産等の動向

- 2025年1～4月の原木の入荷量は、5,010千m³（前年同期比 100%）。
- 同様に製材品の出荷量は、2,617千m³（前年同期比 108%）。



注：「原木在庫量」「製材品在庫量」は、2025年1月から月末在庫量の算出方法が変更されたため、2024年以前の数値とは接続しない。

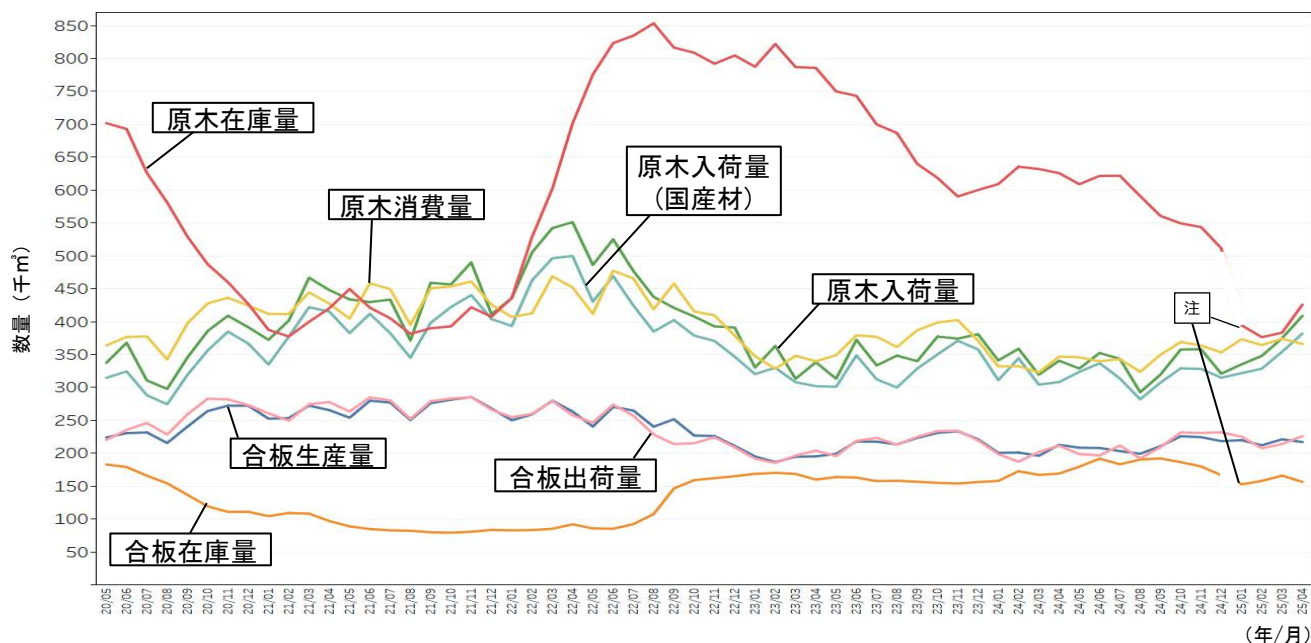
○製材品出荷量の月別推移（全国）



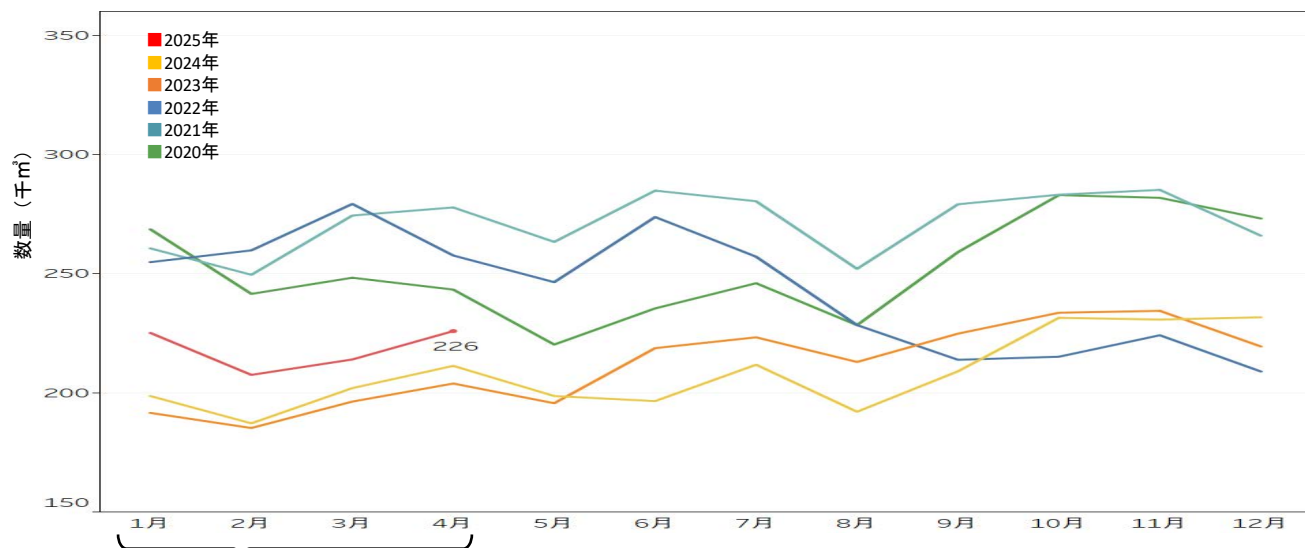
	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
1～4月原木入荷 合計(千m ³)	5,477	5,338	5,723	5,479	4,988	5,010
前年との比較	—	97%	107%	96%	91%	100%
1～4月出荷量 合計(千m ³)	2,778	2,835	2,865	2,695	2,420	2,617
前年との比較	—	102%	101%	94%	90%	108%

木材需給情報-2 合板工場の原木入荷、製品生産等の動向

- 2025年1～4月の原木の入荷量は、1,466千 m^3 （前年同期比 108%）。
- 同様に合板の出荷量は、872千 m^3 （前年同期比 109%）。

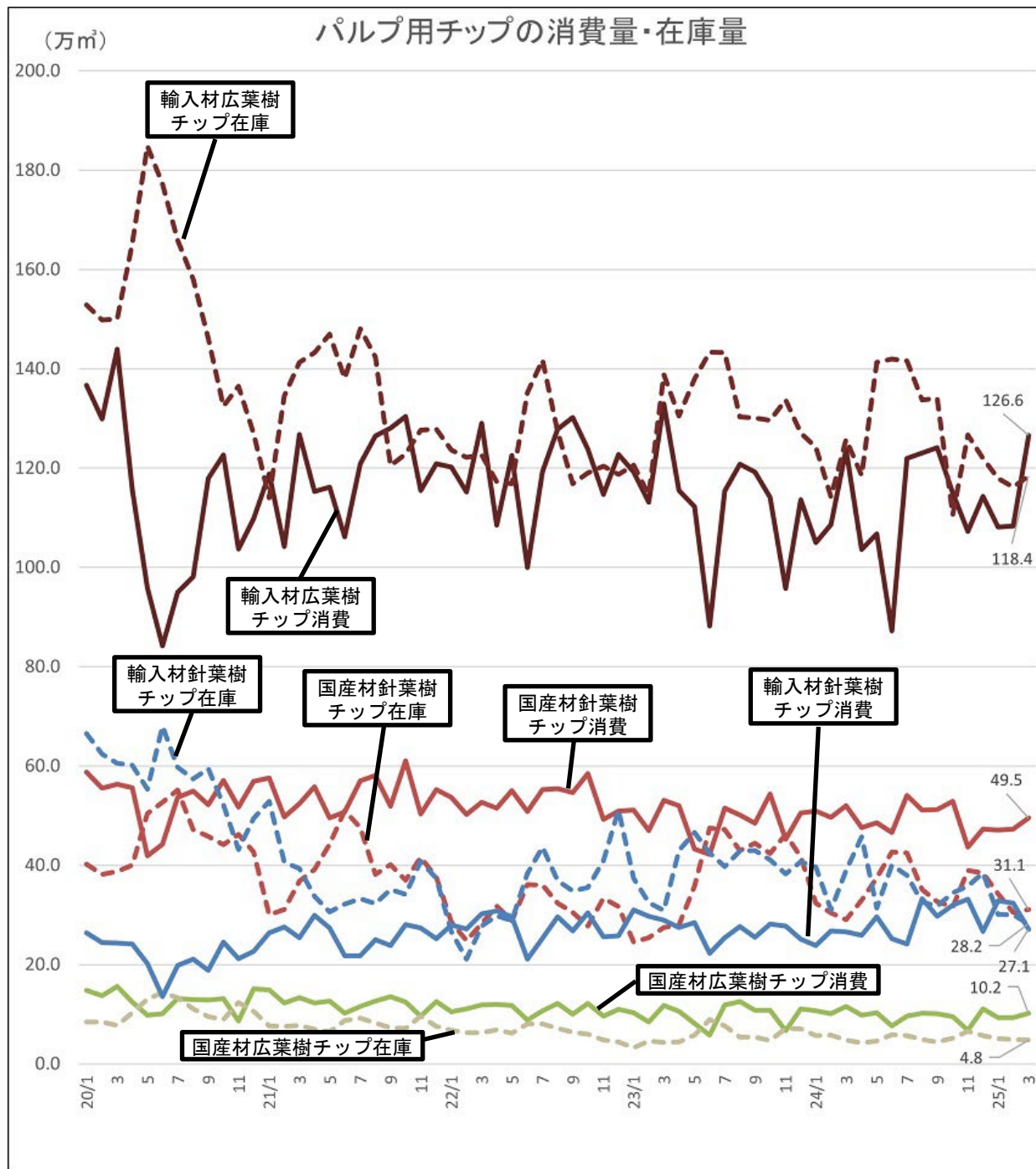


○合板出荷量の月別推移（全国）



	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
1～4月原木入荷 合計(千 m^3)	1,709	1,688	2,034	1,344	1,359	1,466
前年との比較	—	99%	120%	66%	101%	108%
1～4月出荷量 合計(千 m^3)	1,002	1,062	1,051	777	799	872
前年との比較	—	106%	99%	74%	103%	109%

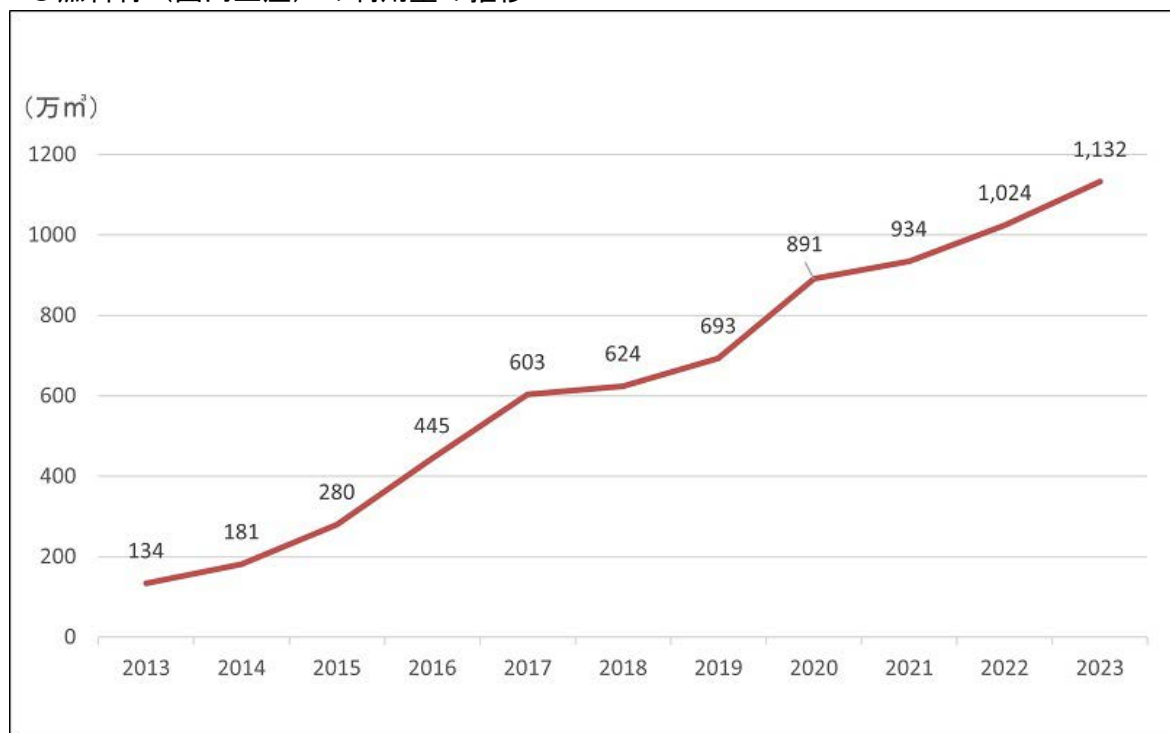
- パルプ用チップの消費について、2025年3月の輸入材広葉樹チップの消費量は126.6万 m^3 。国産材針葉樹チップの消費量は49.5万 m^3 となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ

- 燃料材(国内生産)の利用量は、発電利用を中心に増加(過去10年間で約8倍)。
- 2025年4月の紙の生産高は84万トン。板紙の生産高は98万トンとなっている。

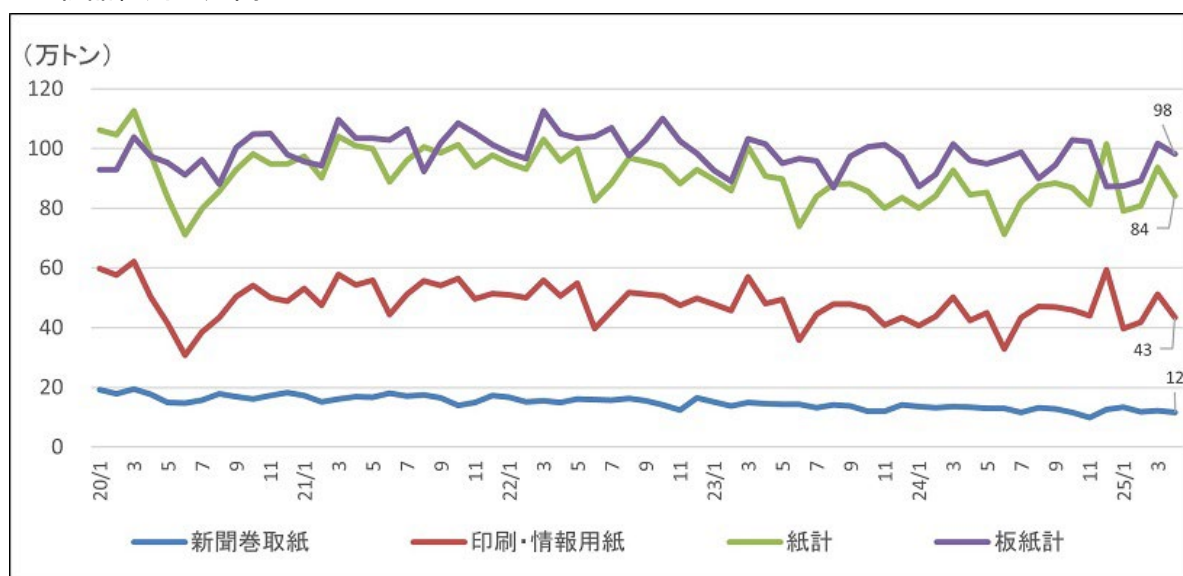
○燃料材(国内生産)の利用量の推移



資料：木材利用課調べ(～2014年)、林野庁「木材需給表」(2015年～)

注：利用量には輸出量は含まない。

○紙品種別生産高



資料：林野庁木材産業課調べ

木材需給情報-5 素材生産量（2023年）

- 2023年の製材、合板及びチップ用材の素材生産量の合計は2,064万m³。

単位：千m³

全 国 都道府県	計	製材用	合板等用	木材チップ用	針葉樹		広葉樹
						スギ	
全 国	20,643	12,267	3,909	4,467	18,922	11,917	1,721
北 海 道	3,008	1,640	502	866	2,563	96	445
青 森	723	255	213	255	675	579	48
岩 手	1,235	409	430	396	1,026	599	209
宮 城	629	209	229	191	577	538	52
秋 田	969	446	349	174	902	865	67
山 形	346	241	43	62	325	316	21
福 島	930	565	68	297	831	665	99
茨 城	456	328	5	123	390	292	66
栃 木	623	462	x	x	550	379	73
群 馬	200	149	24	27	174	130	26
埼 玉	65	34	1	30	42	31	23
千 葉	68	18	4	46	47	41	21
東 京	55	14	x	x	x	20	x
神 奈 川	9	x	x	-	x	5	x
新 潟	118	66	36	16	114	113	4
富 山	72	32	20	20	68	57	4
石 川	117	52	52	13	111	100	6
福 井	141	50	39	52	132	115	9
山 梨	127	21	57	49	99	25	28
長 野	439	164	201	74	427	90	12
岐 阜	406	256	62	88	388	212	18
静 岡	312	182	104	26	311	145	1
愛 知	143	98	x	x	x	75	x
三 重	332	158	88	86	320	180	12
滋 賀	97	15	14	68	77	54	20
京 都	169	54	52	63	146	112	23
大 阪	26	3	2	21	17	8	9
兵 庫	295	89	136	70	287	159	8
奈 良	98	75	3	20	90	57	8
和 歌 山	154	121	17	16	154	99	0
鳥 取	254	61	117	76	231	176	23
島 根	405	93	182	130	321	224	84
岡 山	384	307	30	47	358	110	26
広 島	366	128	110	128	273	149	93
山 口	222	114	50	58	198	135	24
徳 島	321	185	x	x	x	249	x
香 川	9	x	-	x	7	2	2
愛 媛	600	544	10	46	600	343	0
高 知	555	400	47	108	551	206	4
福 岡	167	145	1	21	164	112	3
佐 賀	140	129	3	8	140	78	0
長 崎	128	79	-	49	118	67	10
熊 本	922	726	112	84	895	615	27
大 分	1,092	882	153	57	1,082	890	10
宮 崎	2,001	1,806	99	96	1,973	1,846	28
鹿 児 島	713	445	117	151	658	558	55
沖 縄	2	x	-	x	x	-	x

資料：農林水産省「令和5年木材統計」（2024年7月19日公表）

- 統計数値については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値（全国）と内訳（都道府県別）の計が一致しない場合がある。
- 「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの
- 「0」：単位に満たないもの（例：0.4千m³ → 0千m³）、「-」：事実のないもの

- 2023年の都道府県別木材生産の産出額の合計は2,481億円。

単位：1,000万円

都 道 府 県	木材生産	針葉樹					広葉樹	竹材
		針葉樹	スギ	ヒノキ	アカマツ・クロマツ	カラマツ・エゾマツ・トドマツ		
北 海 道	3,495	3,076	70	－	－	2,973	420	－
青 森	708	657	525	0	39	62	50	－
岩 手	1,486	1,241	626	2	160	449	237	－
宮 城	591	555	520	5	20	8	35	1
秋 田	1,069	1,002	953	0	3	39	66	－
山 形	421	404	387	0	2	15	17	－
福 島	943	848	579	161	22	82	94	0
茨 城	522	470	301	165	3	0	50	2
栃 木	816	750	446	290	3	6	61	0
群 馬	239	214	147	41	2	23	25	－
埼 玉	72	48	33	14	0	1	21	－
千 葉	54	37	31	5	－	1	17	1
東 京	40	x	13	x	－	x	x	－
神 奈 川	13	x	6	x	－	x	x	－
新 潟	138	134	132	0	0	1	5	0
富 山	75	71	57	3	1	9	4	－
石 川	138	129	114	5	1	6	9	0
福 井	136	127	107	17	1	－	9	－
山 梨	121	97	22	12	12	40	17	－
長 野	640	628	89	109	52	371	7	0
岐 阜	601	582	298	264	1	11	18	－
静 岡	430	429	161	263	0	1	1	0
愛 知	186	x	87	x	0	20	x	－
三 重	434	425	215	208	2	－	8	－
滋 賀	76	56	35	17	1	－	19	1
京 都	159	136	99	37	0	0	22	1
大 阪	21	12	4	5	0	2	9	－
兵 庫	306	297	144	139	6	0	8	0
奈 良	149	141	69	72	0	－	8	0
和 歌 山	165	164	98	66	0	－	0	2
鳥 取	242	224	162	57	4	0	18	－
島 根	453	377	252	105	14	0	76	0
岡 山	550	533	96	431	3	－	12	4
広 島	498	441	195	231	16	－	57	0
山 口	297	277	171	103	3	－	16	4
徳 島	373	x	262	x	0	－	x	0
香 川	10	9	1	7	0	－	1	0
愛 媛	775	773	364	407	3	－	0	0
高 知	716	711	205	457	0	－	2	2
福 岡	223	221	139	80	0	－	2	0
佐 賀	191	191	88	103	0	－	0	1
長 崎	146	139	74	64	0	－	7	－
熊 本	1,441	1,414	865	549	0	－	20	5
大 分	1,356	1,337	1,073	264	0	－	7	4
宮 崎	2,439	2,420	2,193	226	1	－	19	－
鹿 児 島	852	793	628	161	1	－	42	16
沖 縄	2	x	－	－	－	－	x	－
合 計	24,810	23,188	13,137	5,344	379	4,121	1,530	42

資料：農林水産省「令和5年林業産出額」

注：都道府県別産出額には、全国値に計上する木材生産におけるパルプ工場へ直接入荷されるパルプ用素材、輸出丸太及び燃料用チップ素材の産出額、薪炭生産におけるまきの産出額、林野副産物採取における木ろう及び生うるしの産出額を計上しない。

また、全国値には計上しない木材生産における他都道府県に販売されたしいたけ原木の産出額を計上する。

「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

- 2025年4月の林産物輸出額は、65億円（前年比+105%）となった。
- 内訳は、木材が55億円（前年比+106%）、特用林産物が3億円（95%）、木製家具が7億円（+105%）となった。
- 2025年1～4月の林産物輸出額は、237億円（前年同期比118%）となった。内訳は、木材が197億円（前年比+121%）、特用林産物が14億円（同94%）、木製家具が26億円（同+108%）となった。

○林産物輸出額の推移



資料:財務省「貿易統計」
※特用林産物には、きのこ(はらたけ属以外)、乾しいたけ、ロジン、植物性ろう等が含まれる。なお、木質ペレット、薪、木炭は木材に含まれる。
※2020年の(388)は品目の見直しによる追加品目(木製家具、調整・保存処理したきのこ等)を含まない数字。
※四捨五入により、合計が合致しない場合がある。

○林産物の月別輸出額

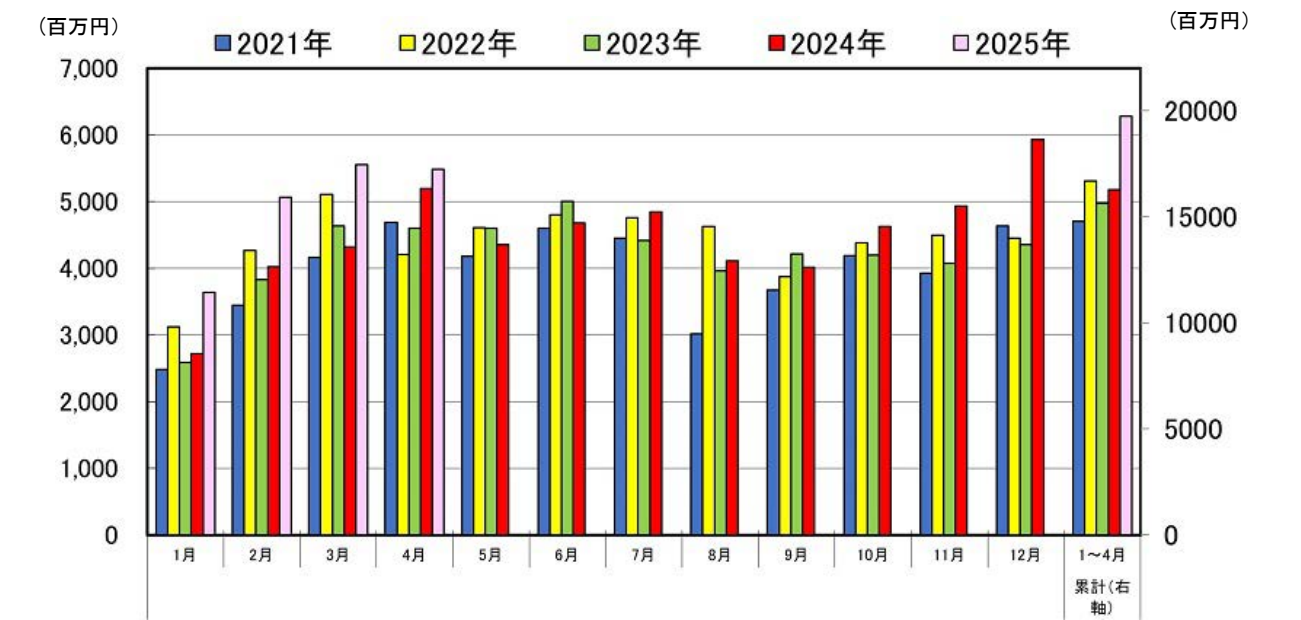
(億円)

	2024年				2025年					
	林産物	木材	特用林産物	木製家具	林産物	前年比	前々年比	木材	特用林産物	木製家具
1月	36	27	3	5	44	122%	133%	36	3	5
2月	49	40	4	6	62	126%	131%	51	5	7
3月	54	43	4	7	66	122%	120%	56	3	8
4月	62	52	4	6	65	105%	116%	55	3	7
5月	55	44	4	7						
6月	59	47	5	7						
7月	60	48	4	7						
8月	52	41	3	8						
9月	51	40	5	7						
10月	58	46	4	7						
11月	60	49	4	6						
12月	71	59	4	8						
4月累計	201	163	15	24	237	118%	124%	197	14	26

資料:財務省「貿易統計」
※:四捨五入により、合計や前年比が合致しない場合がある。

- 2025年1～4月累計の木材輸出額は197億円（前年同期比121%）となった。
- 1～4月累計輸出額の前年同期比をみると、品目別では丸太、製材、合板はいずれも上回って推移している。丸太は中国、韓国向けが、製材は米国、中国向け等が、合板はフィリピン、中国向け等が前年同期を上回っている。

○木材輸出額の推移（月別）



○木材輸出額の推移（主な国別・品目別）

輸出先	4月 単月					1～4月累計				
	輸出額	前年比	主要品目内訳(百万円)			輸出額	前年比	主要品目内訳(百万円)		
	(百万円)	(%)	丸太	製材	合板	(百万円)	(%)	丸太	製材	合板
中国	3,018	103%	2,565	185	28	11,259	131%	9,795	612	90
			100%	140%	110%			135%	124%	121%
韓国	276	83%	177	44	1	1,061	110%	656	165	4
			83%	88%	46%			110%	105%	128%
台湾	264	91%	107	98	0	834	91%	333	271	3
			77%	117%	17%			81%	121%	96%
米国	609	134%	0	346	2	2,009	117%	0	1,165	2
			—	161%	—			—	142%	—
フィリピン	975	120%	0	181	728	3,275	118%	0	552	2,479
			—	160%	117%			—	208%	110%
その他	348	95%	9	40	0	1,304	102%	52	160	6
			181%	75%	5%			95%	84%	44%
総計	5,489	106%	2,859	894	760	19,743	121%	10,836	2,925	2,583
			98%	138%	116%			130%	136%	110%

※資料：財務省貿易統計（第44類を集計）、四捨五入により、数値が合わないことがある。

木材輸出についての詳細は、次のURLをご覧ください。
<https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/yusyutu/mokuzai-yusyutsu.html>



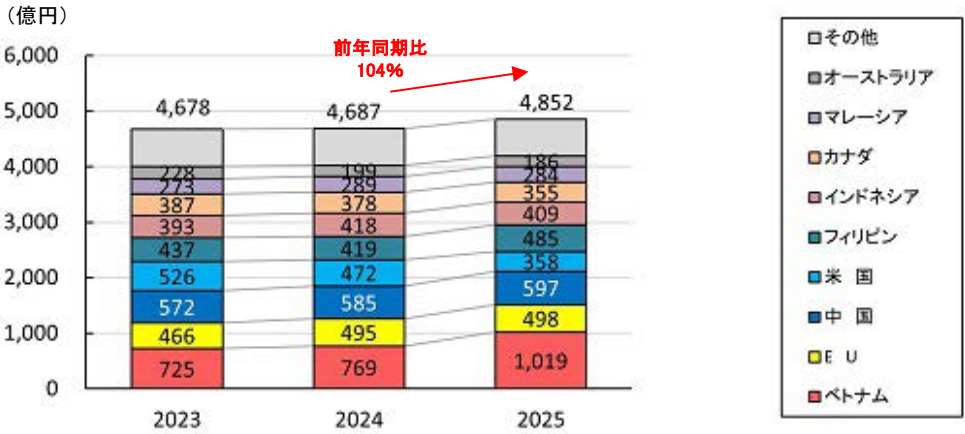
- 2025年4月の木材輸入額は、前月比105%、前年同月比101%の1,259億円。

○2025年4月の木材輸入額

(単位:億円)

年 国名	2024年 (1月～ 12月)	月別金額				累計金額		
		2025年 3月	2025年 4月	前月比	前年 同月比	2024年 1～4月	2025年 1～4月	前年 同期比
世界計	14,606	1,195	1,259	105%	101%	4,687	4,852	104%
ベトナム	2,380	269	243	91%	126%	769	1,019	133%
E U	1,831	86	134	156%	90%	495	498	101%
(フィンランド)	549	31	38	125%	82%	158	150	95%
(スウェーデン)	400	18	37	208%	142%	110	128	117%
中国	1,803	137	158	116%	98%	585	597	102%
米国	1,435	100	106	106%	83%	472	358	76%
フィリピン	1,367	137	119	87%	120%	419	485	116%
インドネシア	1,248	108	92	85%	100%	418	409	98%
カナダ	1,140	91	95	105%	101%	378	355	94%
マレーシア	889	69	71	102%	99%	289	284	98%
オーストラリア	559	51	40	79%	65%	199	186	93%
その他	1,954	148	201	136%	104%	662	662	100%
我が国の総輸入額	1,124,261	92,983	92,728	100%	107%	362,698	377,827	104%
我が国の総輸入額に 占める木材輸入額の割合	1.30%	1.29%	1.36%			1.29%	1.28%	

○2023～2025年の1～4月における木材輸入額

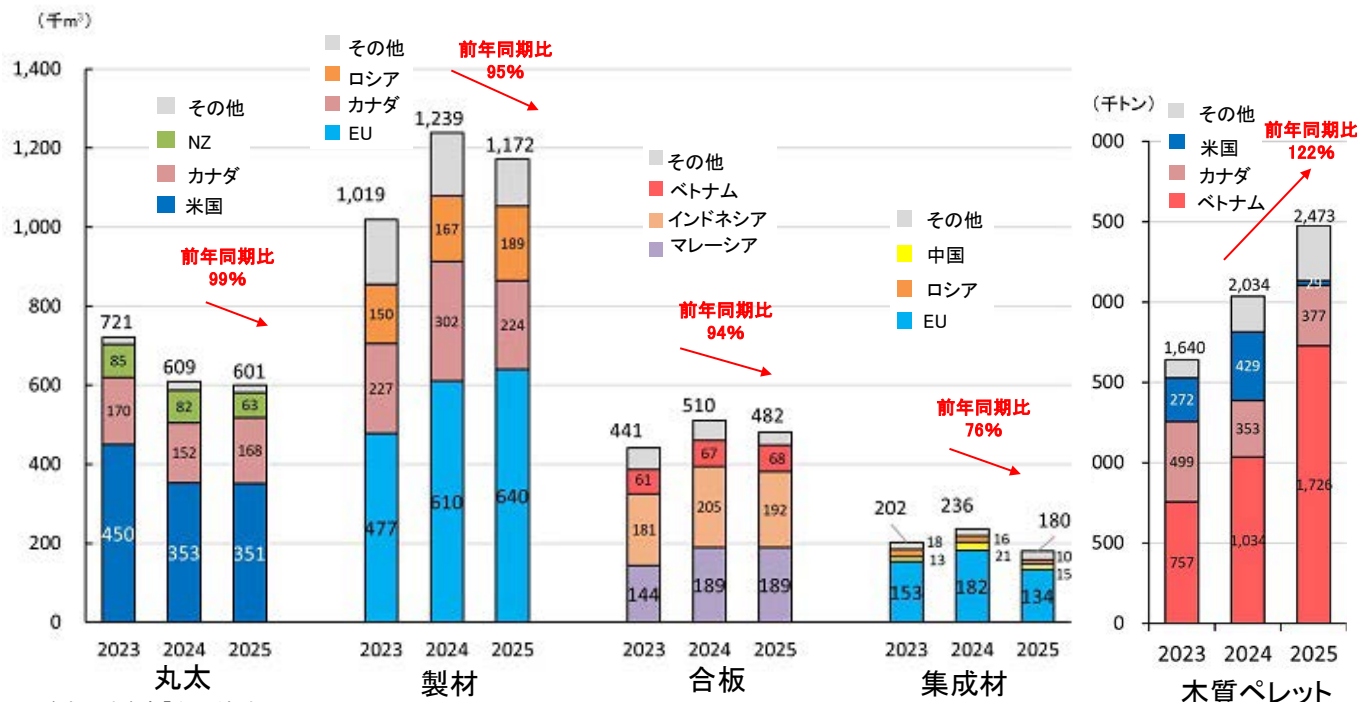


資料：財務省貿易統計
注1：輸入統計品目表第44類（木材及びその製品並びに木炭）の合計（※次ページ以降に記載の品目の合計ではない）。
2：E Uに英国は含まない。
3：E Uは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

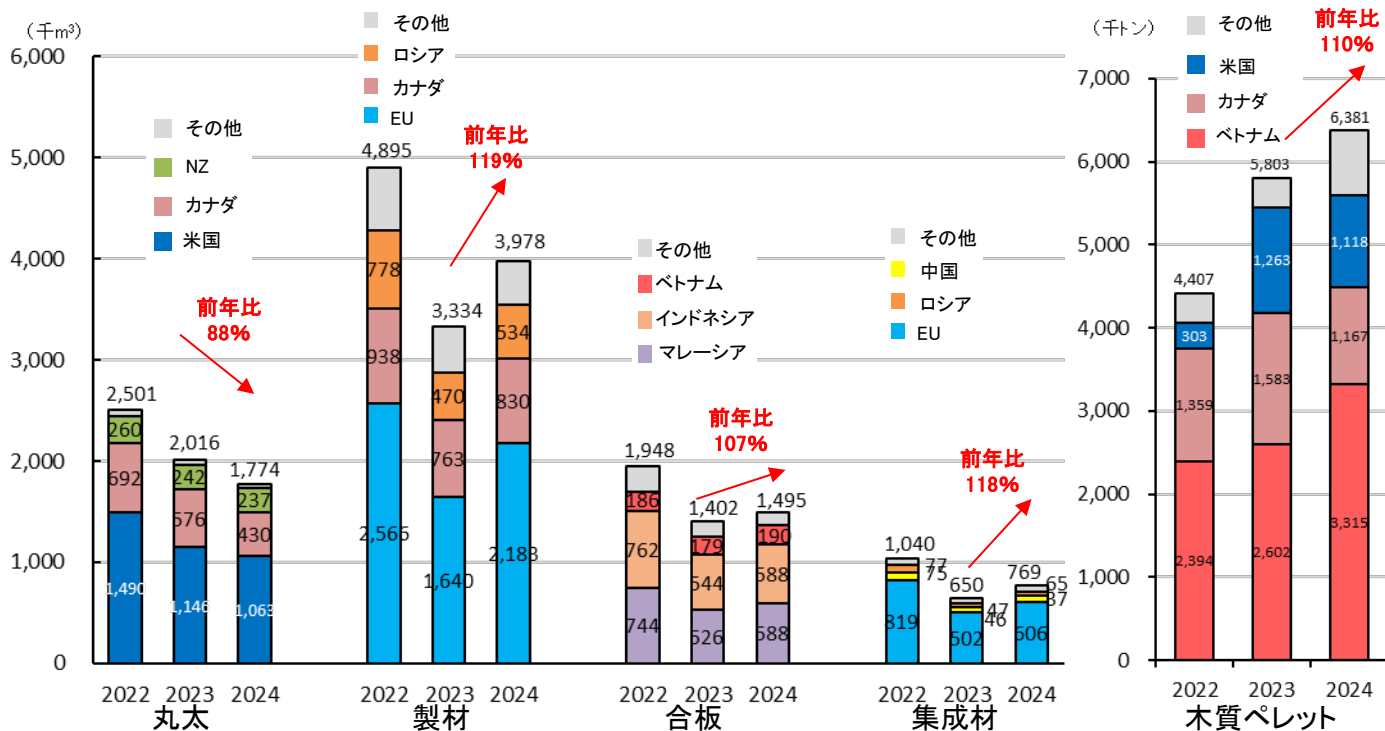
林産物輸出入情報-4 木材輸入量（累計）

- 2025年4月の品目別輸入量は、前年同期比で、丸太が99%、製材が95%、合板が94%、集成材が76%、木質ペレットが122%。2023年同期比では、丸太が83%、製材が115%、合板が109%、集成材が89%、木質ペレットが151%。
- 2024年の品目別の輸入量は、前年比で、丸太が88%と減少する一方で、製材が119%、合板が107%、集成材が118%、木質ペレットが110%と増加。

○2023～2025年の1～4月における品目別木材輸入量



(参考)2022～2024年の品目別木材輸入量



注1：2023年9月号より木質ペレットのグラフを追加。

林産物輸出入情報-4

木材輸入量（丸太）

- 2025年4月の丸太輸入量は、前月比141%、前年同月比174%の20万m³。

(単位:千m³)

材種 国名	年	月別数量				累計数量		
		2024年 (1月～ 12月)	2025年 3月	2025年 4月	前月比	前年 同月比	2024年 1 ～4月	2025年 1 ～4月
								前年 同期比
合 計		[100%] 1,774	[100%] 145	[100%] 203	141%	174%	[100%] 609	[100%] 601 99%
米 材		[84%] 1,493	[95%] 137	[89%] 180	131%	167%	[83%] 505	[86%] 519 103%
米国		[60%] 1,063	[65%] 95	[68%] 138	146%	159%	[58%] 353	[58%] 351 99%
カナダ		[24%] 430	[30%] 43	[21%] 43	99%	202%	[25%] 152	[28%] 168 111%
南洋材		[2%] 29	[4%] 6	[0%] 0	2%	1%	[3%] 15	[2%] 14 94%
インドネシア		[0%] 0	[0%] 0	[0%] 0	216%	410%	[0%] 0	[0%] 0 34%
マレーシア		[1%] 16	[4%] 6	[0%] 0	1%	19%	[1%] 8	[1%] 8 96%
パプアニュー ギニア		[1%] 13	-	-	-	皆減	[1%] 7	[1%] 7 94%
ロシア材		-	-	-	-	-	-	- -
ニュージーランド材		[13%] 237	[0%] 0	[10%] 21	83160%	皆増	[14%] 82	[10%] 63 76%
欧州材		[1%] 10	[1%] 1	[1%] 2	161%	137%	[1%] 4	[1%] 4 93%
EU 計		[1%] 10	[1%] 1	[1%] 2	161%	137%	[1%] 4	[1%] 4 93%
アフリカ材		[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	289%	212%	[0%] 1	[0%] 0 45%
中 国		[0%] 1	[0%] 0	[0%] 0	74%	112%	[0%] 0	[0%] 0 66%
その他		[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	95%	130%	[0%] 1	[0%] 1 86%

資料：財務省貿易統計
注 1：丸太は輸入統計品目表第4403項の合計。
2：米材は米国、カナダより輸入された材。
3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シンガポール、ブルネイの7か国より輸入された材。
4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。
5：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。
7：「-」は輸入実績なし等。
8：EUに英国は含まない。

林産物輸出入情報-4

木材輸入量（製材）

- 2025年4月の製材輸入量は、前月比145%、前年同月比100%の34万m³。

(単位:千m³)

材種 国名	年	月別数量				累計数量		
	2024年 (1月～ 12月)	2025年 3月	2025年 4月	前月比	前年 同月比	2024年 1～4月	2025年 1～4月	前年 同期比
合 計	[100%] 3,978	[100%] 236	[100%] 343	145%	100%	[100%] 1,239	[100%] 1,172	95%
米 材	[23%] 929	[25%] 60	[22%] 74	123%	85%	[27%] 340	[21%] 251	74%
米国	[2%] 99	[3%] 7	[2%] 6	88%	63%	[3%] 38	[2%] 27	72%
カナダ	[21%] 830	[22%] 53	[20%] 68	128%	88%	[24%] 302	[19%] 224	74%
南洋材	[1%] 48	[1%] 3	[1%] 4	111%	90%	[1%] 16	[1%] 14	91%
インドネシア	[0%] 20	[1%] 1	[1%] 2	125%	111%	[1%] 7	[1%] 7	97%
マレーシア	[1%] 27	[1%] 2	[1%] 2	98%	78%	[1%] 9	[1%] 8	91%
パプアニューギニア	[0%] 0	-	[0%] 0	皆増	皆増	[0%] 0	[0%] 0	103%
ロシア材	[13%] 534	[19%] 46	[21%] 71	155%	143%	[13%] 167	[16%] 189	113%
ニュージーランド材	[1%] 38	[1%] 2	[1%] 3	125%	86%	[1%] 10	[1%] 11	113%
チリ材	[4%] 170	[4%] 10	[3%] 9	87%	31%	[6%] 73	[4%] 41	56%
欧州材	[55%] 2,206	[47%] 111	[52%] 177	160%	107%	[50%] 617	[55%] 649	105%
EU 計	[55%] 2,183	[46%] 109	[51%] 176	162%	107%	[49%] 610	[55%] 640	105%
(スウェーデン)	[19%] 774	[14%] 33	[21%] 71	214%	146%	[18%] 227	[20%] 240	106%
(フィンランド)	[18%] 708	[20%] 48	[18%] 62	129%	109%	[17%] 207	[20%] 240	116%
アフリカ材	[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	0%	0%	[0%] 1	[0%] 1	114%
中 国	[1%] 43	[1%] 3	[1%] 4	159%	90%	[1%] 14	[1%] 13	95%
その他	[0%] 8	[0%] 1	[0%] 1	145%	135%	[0%] 3	[0%] 3	113%

資料：財務省貿易統計

注1：製材は輸入統計品目表第4407項の合計。

2：米材は米国、カナダより輸入された材。

3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シンガポール、ブルネイの7か国より輸入された材。

4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。

5：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

7：「-」は輸入実績なし等。

8：EUに英国は含まない。

9：EUは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

・ 2025年4月の合板輸入量は、前月比117%、前年同月比109%の13万㎡。

(単位:千m³)

国名	年	2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量			
			2025年 3月	2025年 4月	前月比	前年 同月比	2024年 1～4月	2025年 1～4月	前年 同期比	
総輸入量		[100%] 1,495	[100%] 114	[100%] 133			[100%] 510	[100%] 482		94%
マレーシア		[39%] 588	[38%] 43	[43%] 58			[37%] 189	[39%] 189		100%
インドネシア		[39%] 588	[43%] 49	[37%] 49			[40%] 205	[40%] 192		93%
ベトナム		[13%] 190	[13%] 15	[13%] 17			[13%] 67	[14%] 68		102%
中 国		[8%] 116	[5%] 6	[6%] 8			[9%] 45	[6%] 28		62%
E U		[1%] 8	[0%] 0	[0%] 1			[0%] 2	[1%] 3		110%
その他		[0%] 5	[0%] 0	[1%] 1			[0%] 1	[1%] 3		195%

資料：財務省貿易統計
 注1：輸入統計品目表第4412.10号111～299、第4412.31号、第4412.33号、第4412.34号、第4412.39号の合計。
 2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
 3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。
 4：E Uに英国は含まない。

・ 2025年4月の木材チップ輸入量は、前月比103%、前年同月比100%の98万トン。

(単位:千トン)

国名	年	2024年 (1月～12月)	月別数量				累計数量		
			2025年 3月	2025年 4月	前月比	前年 同月比	2024年 1～4月	2025年 1～4月	前年 同期比
総輸入量		[100%] 11,050	[100%] 952	[100%] 979			[100%] 3,744	[100%] 3,794	
ベトナム		[37%] 4,064	[42%] 399	[34%] 336			[37%] 1,395	[39%] 1,463	
オーストラリア		[15%] 1,658	[16%] 153	[14%] 138			[15%] 568	[16%] 588	
タ イ		[11%] 1,242	[8%] 75	[12%] 121			[12%] 437	[10%] 392	
米 国		[10%] 1,056	[7%] 71	[8%] 79			[9%] 326	[8%] 320	
南アフリカ共和国		[9%] 970	[3%] 29	[16%] 155			[8%] 293	[10%] 398	
その他		[19%] 2,061	[24%] 226	[15%] 150			[19%] 726	[17%] 632	

資料：財務省貿易統計
 注1：輸入統計品目表第4401.21号と第4401.22号の合計。
 2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
 3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

林産物輸出入情報-4

木材輸入量（集成材）

- 2025年4月の集成材輸入量は、前月比126%、前年同月比62%の4.4万m³。
- 構造用集成材に限ると、前月比133%、前年同月比59%の3.6万m³。

(単位:千m³)

年 国名		2024年 (1月～12月)	月別数量				累計数量		
			2025年 3月	2025年 4月	前月比	前年 同月比	2024年 1～4月	2025年 1～4月	前年 同期比
総輸入量		[100%] 769	[100%] 35	[100%] 44	126%	62%	[100%] 236	[100%] 180	76%
	うち 構造用集成材	[100%] 661	[100%] 27	[100%] 36	133%	59%	[100%] 205	[100%] 147	72%
E U		[79%] 606	[72%] 25	[72%] 32	127%	57%	[77%] 182	[74%] 134	74%
	うち 構造用集成材	[89%] 587	[90%] 25	[86%] 31	127%	57%	[87%] 177	[88%] 130	73%
フィンランド		[37%] 281	[32%] 11	[28%] 13	113%	45%	[41%] 97	[27%] 49	50%
	うち 構造用集成材	[42%] 277	[40%] 11	[34%] 13	114%	46%	[47%] 96	[33%] 48	50%
ルーマニア		[14%] 104	[8%] 3	[5%] 2	85%	17%	[11%] 25	[8%] 15	60%
	うち 構造用集成材	[15%] 98	[9%] 3	[6%] 2	87%	17%	[12%] 24	[10%] 14	58%
オーストリア		[11%] 85	[10%] 4	[16%] 7	203%	118%	[9%] 22	[15%] 27	120%
	うち 構造用集成材	[12%] 77	[12%] 3	[19%] 7	205%	120%	[10%] 20	[17%] 24	123%
中国		[8%] 65	[9%] 3	[9%] 4	125%	65%	[9%] 21	[8%] 15	70%
	うち 構造用集成材	[6%] 40	[6%] 2	[6%] 2	131%	54%	[6%] 13	[5%] 7	52%
ロシア		[5%] 37	[3%] 1	[7%] 3	272%	77%	[7%] 16	[6%] 10	65%
	うち 構造用集成材	[5%] 35	[4%] 1	[8%] 3	276%	88%	[7%] 14	[7%] 10	72%
その他		[8%] 61	[16%] 6	[12%] 5	95%	102%	[8%] 18	[12%] 21	121%
	うち 構造用集成材	[0%] 0	[0%] 0	[0%] -	皆減	皆減	[0%] 0	[0%] 0	7%

資料：財務省貿易統計
注1：輸入統計品目表第4412.10号910、第4412.51号100、第4412.52号100、第4412.59号100、第4412.91号100、第4412.92号100、第4412.99号110、190と、第4418.81号（構造用集成材）の合計。
2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。
4：「-」は輸入実績なし等。
5：EUに英国は含まない。
6：EUはフィンランド、ルーマニア、オーストリアの合計ではない。

林産物輸出入情報- 4 木材輸入量（木質ペレット、L V L）

- 2025年4月の木質ペレット輸入量は、前月比88%、前年同月比121%の61万トン。

(単位:千トン)

年 国名		2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
			2025年 3月	2025年 4月	前月比	前年 同月比	2024年 1～4月	2025年 1～4月	前年 同期比
総輸入量		[100%] 6,381	[100%] 685	[100%] 606	88%	121%	[100%] 2,034	[100%] 2,473	122%
ベトナム		[52%] 3,315	[72%] 491	[73%] 442	90%	154%	[51%] 1,034	[70%] 1,726	167%
カナダ		[18%] 1,167	[16%] 107	[15%] 90	84%	95%	[17%] 353	[15%] 377	107%
米 国		[18%] 1,118	-	[5%] 29	皆増	28%	[21%] 429	[1%] 29	7%
マレーシア		[6%] 403	[5%] 37	[3%] 16	45%	120%	[3%] 70	[6%] 149	213%
インドネシア		[5%] 315	[6%] 41	[4%] 22	54%	1766%	[5%] 108	[6%] 160	148%
その他		[1%] 63		[1%] 6	62%	6894%	[2%] 41	[1%] 32	79%

資料：財務省貿易統計
注 1：輸入統計品目表第4401. 31号000を集計。
2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2025年4月のLVL輸入量は、前月比107%、前年同月比111%の4.5万m³。

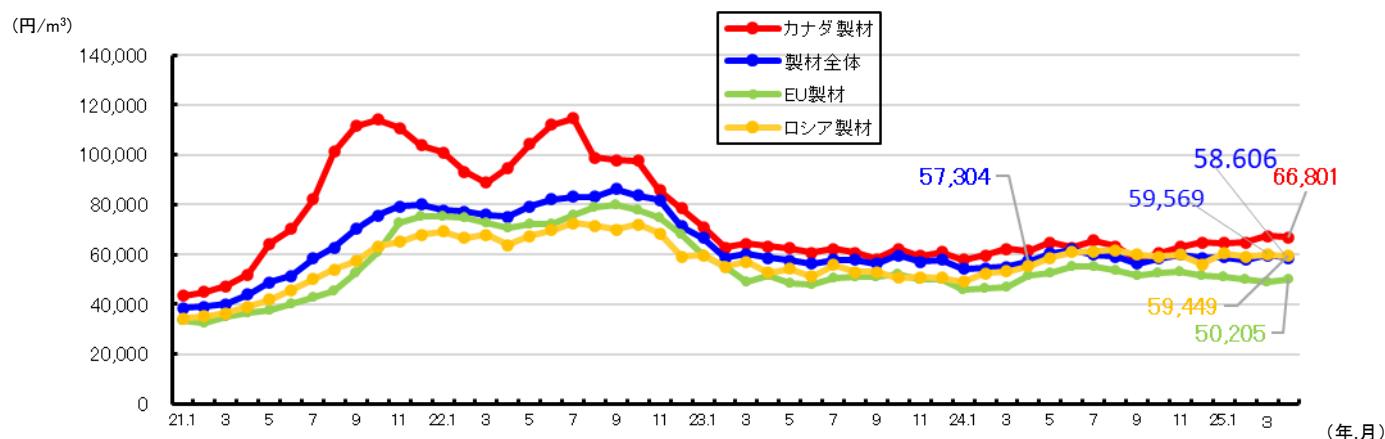
(単位:千m³)

国名	年	2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
			2025年 3月	2025年 4月	前月比	前年 同月比	2024年 1～4月	2025年 1～4月	前年 同期比
総輸入量		[100%] 508	[100%] 42	[100%] 45	107%	111%	[100%] 172	[100%] 175	102%
	中 国	[71%] 359	[69%] 29	[65%] 29	101%	103%	[71%] 122	[67%] 117	96%
	ベトナム	[26%] 130	[28%] 12	[33%] 15	124%	141%	[25%] 43	[30%] 52	122%
	インドネシア	[3%] 15	[2%] 1	[2%] 1	148%	82%	[3%] 5	[3%] 4	82%
	その他	[1%] 3	[1%] 0	[0%] 0	43%	24%	[1%] 2	[1%] 1	62%

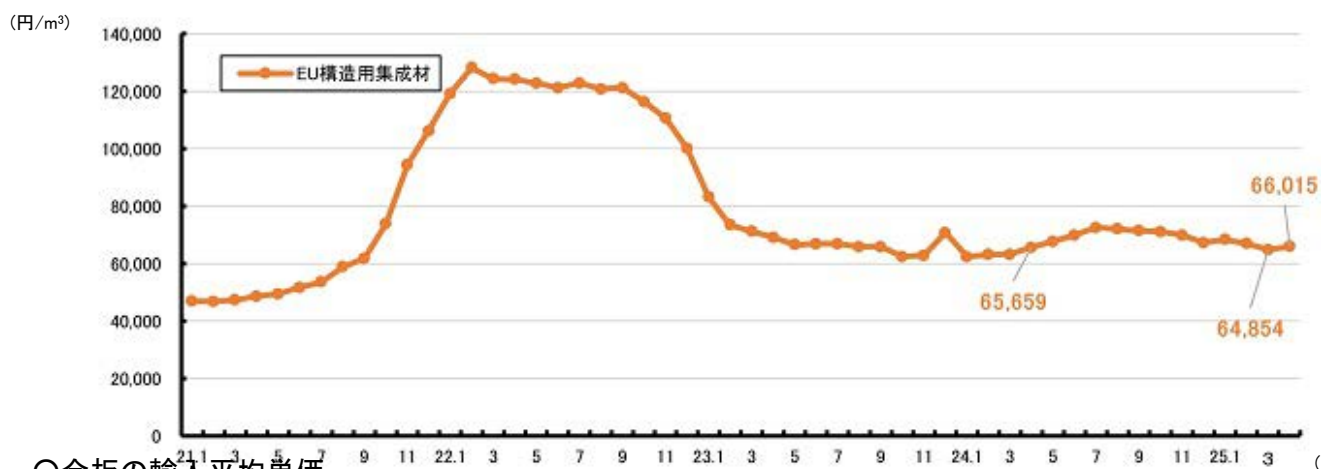
資料：財務省貿易統計
注 1：輸入統計品目表第4412. 41号000、4412. 42号000、4412. 49号を集計。
2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2025年4月の製材輸入平均単価（総輸入額／総輸入量）は、前月比98%の58,606円/m³（前年同月比102%）。国別に見ると、カナダは前月比99%の66,801円/m³（前年同月比109%）、EUは前月比103%の50,205円/m³（前年同月比98%）、ロシアは前月比99%の59,449円/m³（前年同月比107%）。
- EUの構造用集成材輸入平均単価は、前月比102%の66,015円/m³（前年同月比101%）。
- 合板輸入平均単価は、前月比98%の76,749円/m³（前年同月比95%）。

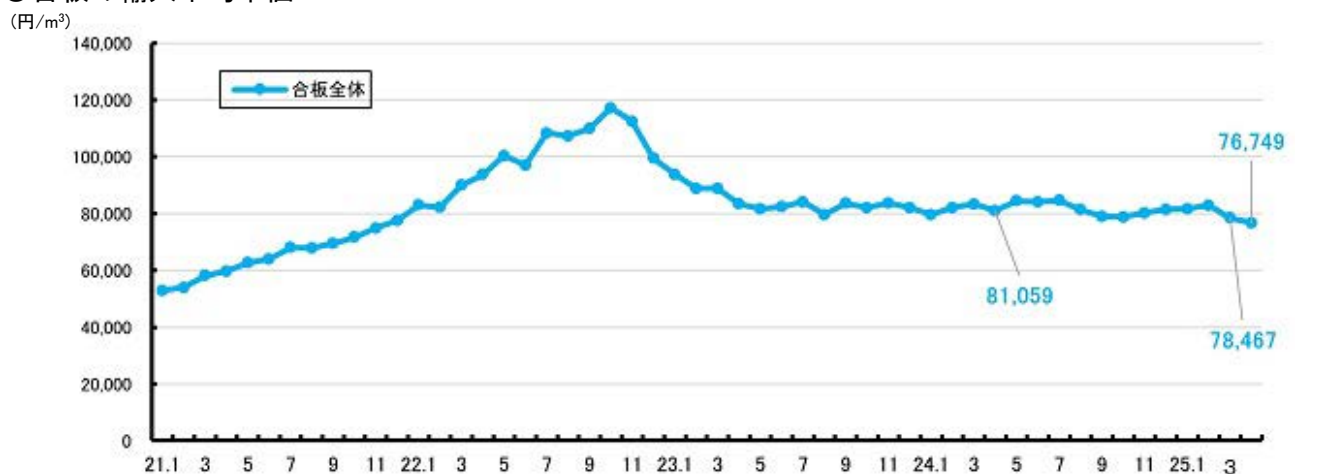
○製材の輸入平均単価



○構造用集成材の輸入平均単価



○合板の輸入平均単価



資料：財務省貿易統計

注：輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

(年.月)

特用林産情報- 1

特用林産物の国内生産量

- 2023年の食用きのこ類の生産量は43万5, 892トン（対前年比94. 9%）となった。
- たけのこの生産量は1万6, 528トン（対前年比75. 8%）となった。
- 木炭の生産量は1万4, 236トン（対前年比119. 8%）となった。

○きのこ類

単位:トン

品目 年次		きのこ類													
		しいたけ計	乾しいたけ	乾しいたけ (生換算値)	生しいたけ			なめこ	えのきたけ	ひらたけ	ぶなしめじ	まいたけ	エリンギ	きくらげ類	まつたけ
						原木栽培	菌床栽培								
2012	平成24	92,414	3,705	25,938	66,476	8,426	58,050	25,816	134,097	1,883	122,276	43,251	38,163	819	16
2013	25	92,437	3,499	24,491	67,946	7,707	60,239	23,383	133,647	2,290	117,363	45,453	40,200	765	38
2014	26	89,093	3,175	22,222	66,872	7,437	59,435	21,796	135,919	2,327	115,751	49,541	39,645	894	42
2015	27	86,284	2,631	18,415	67,869	7,611	60,258	22,897	131,683	3,263	116,152	48,852	39,692	1,182	71
2016	28	88,241	2,735	19,141	69,100	7,324	61,778	22,935	133,297	3,449	116,271	48,523	40,475	1,278	69
2017	29	86,767	2,544	17,807	68,961	6,393	62,568	22,946	135,615	3,828	117,712	47,728	39,088	1,710	18
2018	30	88,196	2,635	18,442	69,754	5,965	63,789	22,809	140,038	4,001	117,916	49,670	39,413	2,309	56
2019	令和元	87,971	2,414	16,901	71,071	5,914	65,157	23,285	128,974	3,862	118,597	51,108	37,635	2,315	14
2020	2	86,394	2,302	16,115	70,280	5,396	64,884	22,835	127,914	3,824	122,802	54,993	38,500	3,132	32
2021	3	86,573	2,216	15,514	71,058	4,981	66,078	24,063	129,587	4,463	119,545	54,521	38,344	3,031	39
2022	4	82,048	2,034	14,241	67,807	4,328	63,479	23,738	126,321	4,501	122,840	56,763	37,798	2,961	35
2023	5	76,088	1,816	12,714	63,374	3,995	59,379	23,752	117,543	4,630	117,924	55,290	35,793	2,904	19

注:乾しいたけの生換算値は「乾燥重量×7」により算出した。

○その他食品

単位:トン

品目 年次		その他食用		
		くり	たけのこ	わさび (根茎+葉柄)
2012	平成24	20, 900	39, 244	2, 670
2013	25	21, 000	24, 203	2, 381
2014	26	21, 400	36, 364	2, 429
2015	27	16, 300	28, 980	2, 213
2016	28	16, 500	35, 592	2, 266
2017	29	18, 700	23, 582	2, 214
2018	30	16, 500	25, 364	2, 080
2019	令和元	15, 700	22, 285	1, 973
2020	2	16, 900	26, 449	2, 017
2021	3	15, 700	19, 917	1, 886
2022	4	15, 600	21, 798	1, 635
2023	5	15, 000	16, 528	1, 384

注:くりの生産量は、農林水産省大臣官房統計部『果樹生産出荷統計』、『令和5年産西洋なし、かき、くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量』による。

○非食品

品目 年次		非 食 用																
		生うるし	木ろう	竹材	桐材	木炭	竹炭	オガ炭	オガライト	薪	木質粒状燃料	つばき油	しきみ	さかき	煉炭	豆炭	木酢液	竹酢液
		kg	t	千束	m ³	t	t	t	t	層積m ³	t	kl	t	t	t	t	kl	kl
2012	平成24	1,438	18	1,199	589	22,646	1,002	6,615	1,051	62,071	98,184	44	2,176	860	10,840	11,567	2,136	242
2013	25	1,045	24	1,196	647	21,409	1,119	7,060	435	74,683	110,092	36	1,960	854	7,446	8,831	2,134	232
2014	26	1,003	28	1,178	669	20,281	599	6,869	318	84,659	126,035	50	1,750	832	7,841	10,742	2,100	213
2015	27	1,182	19	1,235	599	17,723	499	7,643	261	72,493	119,570	47	1,892	1,016	6,104	8,235	2,497	185
2016	28	1,294	24	1,272	492	16,769	411	6,553	185	82,584	120,162	70	1,875	1,091	5,123	7,262	2,774	203
2017	29	1,434	15	1,196	465	15,942	526	6,628	88	82,839	126,532	61	1,881	945	6,615	7,306	2,410	193
2018	30	1,845	41	1,143	404	14,699	534	6,479	79	76,659	131,401	45	1,586	811	5,936	6,846	2,450	197
2019	令和元	1,997	26	1,071	264	14,393	447	6,481	66	73,739	147,321	40	1,524	935	4,728	6,093	2,087	193
2020	2	2,051	21	1,030	200	12,945	451	6,363	31	83,536	148,726	42	1,672	866	4,054	5,735	1,743	151
2021	3	2,036	22	916	187	11,550	459	5,156	19	91,791	155,836	78	1,865	1,075	3,972	5,123	1,708	192
2022	4	1,766	22	828	230	11,882	426	4,773	5	91,516	158,046	69	1,774	1,000	3,615	4,830	1,689	190
2023	5	1,651	23	898	275	14,236	526	5,715	4	100,167	158,646	40	1,663	1,032	3,294	3,958	1,537	174

- 注: 1 木炭は白炭、黒炭、粉炭を含む。
2 煉炭、豆炭の生産量は日本煉炭工業会調べによる。

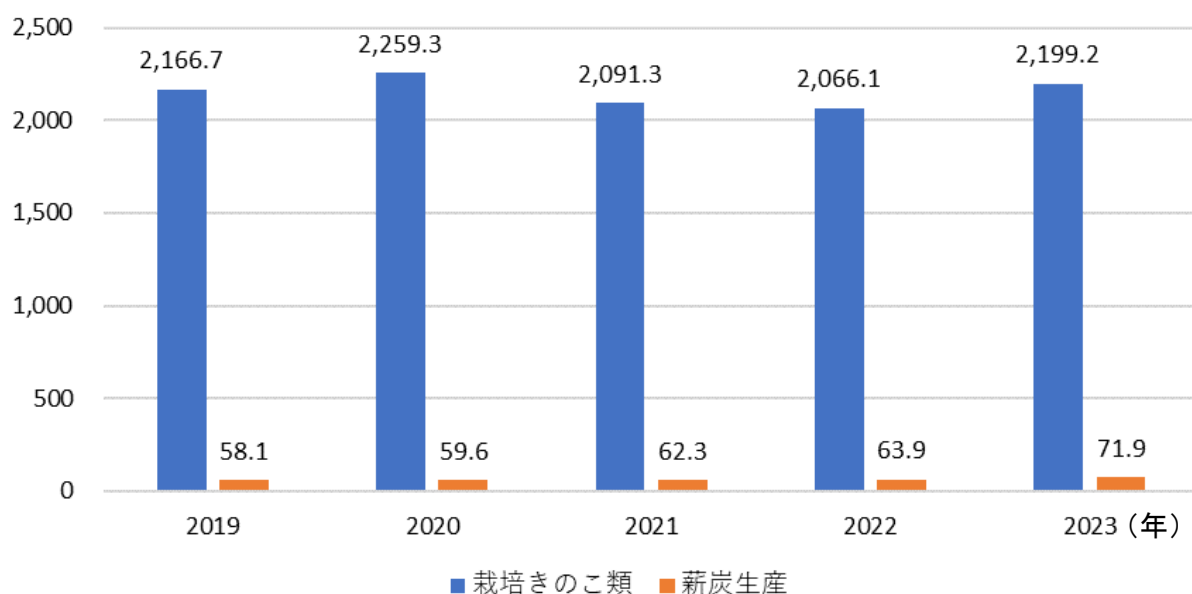
資料：農林水産省『令和5年特用林産基礎資料』

- ・ 2023年のきのこ類の林業産出額は、2,199.2億円（対前年比106.4%）となった。
- ・ 薪炭の林業産出額は、71.9億円（対前年比112.5%）となった。

(億円)

	2019	2020	2021	2022	2023
栽培きのこ類	2, 166. 7	2, 259. 3	2, 091. 3	2, 066. 1	2, 199. 2
薪炭生産	58. 1	59. 6	62. 3	63. 9	71. 9

(億円)



資料：農林水産省「令和5年林業産出額」

- 2025年1～4月の乾しいたけの輸出量は11トン、輸入量は1,461トン。
- 2025年1～4月の木炭の輸出量は99トン、輸入量は29,209トン。

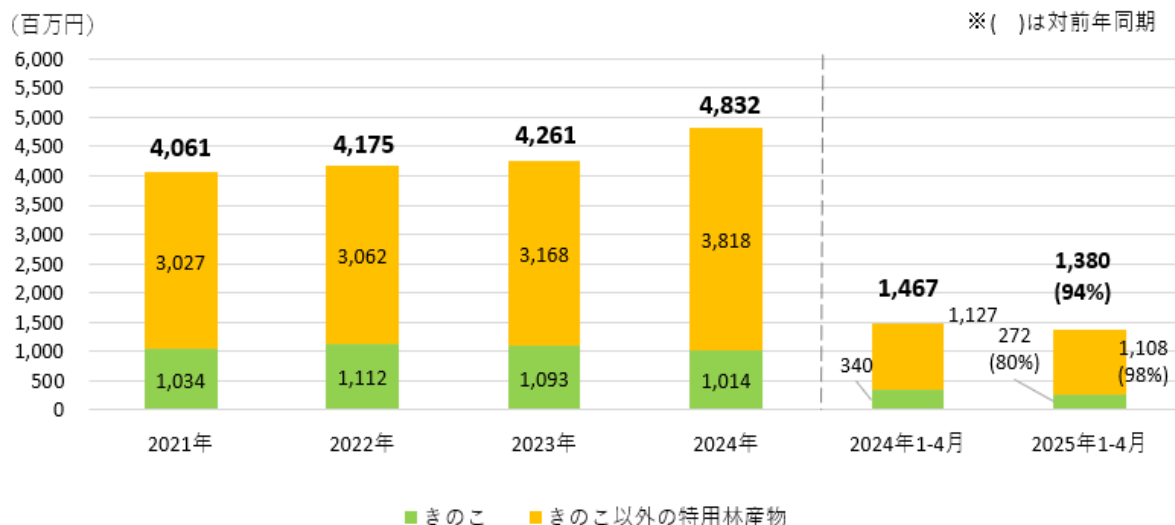
品目	単位	2021		2022		2023		2024		2025 1-4月	
		輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量
乾しいたけ	トン	41	4,575	36	4,596	36	4,350	40	4,292	11	1,461
生しいたけ	トン	…	1,988	14	2,262	16	2,162	16	2,691	4	999
なめこ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
えのきたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
ひらたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
ぶなしめじ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
まいたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
エリンギ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
きくらげ類	トン	66	22,060	76	24,882	47	22,831	42	24,563	2	8,221
まつたけ	トン	…	524	0	408	0	481	0	487	—	—
くり	トン	…	8,401	…	8,481	…	8,585	…	7,415	…	996
くるみ	トン	…	67,581	…	53,991	…	54,099	…	55,483	…	23,188
たけのこ	トン	…	149,778	…	153,619	…	130,160	…	127,708	…	43,627
ねまがりたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
わさび	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
おうれん	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
きはだ皮	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
木ろう	トン	5	11	5	10	7	5	7	15	1	10
生うるし	k g	…	21,910	…	23,880	…	28,140	…	29,420	…	1,000
つばき油	k l	…	224	…	218	…	210	…	138	…	26
竹皮	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
竹材	千束	0	191	0	159	0	163	0	130	—	41
桐材	m ³	…	9,871	…	9,813	…	9,910	…	9,337	…	3,091
木炭	トン	270	84,224	205	78,838	268	78,816	179	74,345	99	29,209
竹炭	トン	2	6,790	6	9,666	1	12,401	3	10,411	0	3,749
木酢液	Kl	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
竹酢液	Kl	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
薪	層積m ³	490	7,099	558	9,048	580	8,508	328	6,035	287	2,525
オガライト	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
オガ炭	トン	…	37,584	…	43,396	…	45,198	…	44,785	…	15,899
煉炭	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
豆炭	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…

資料：財務省貿易統計

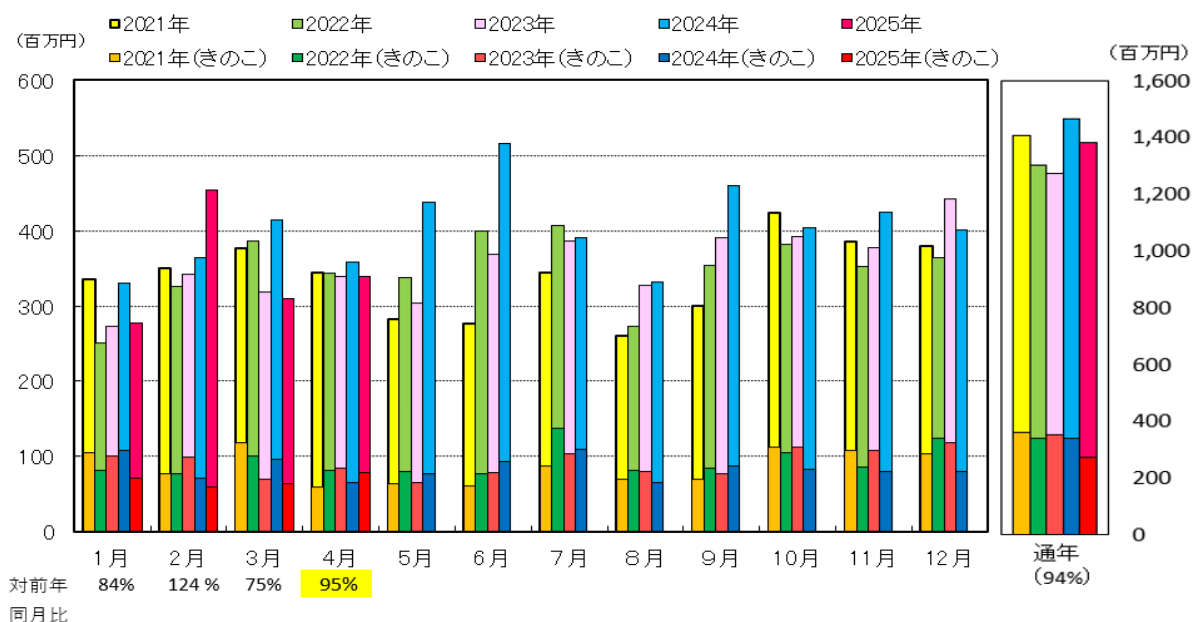
注：「…」は事実不詳又は調査を欠くもの。

- 2025年1～4月の特用林産物輸出額は1,380百万円（前年同期比94%）となった。内訳としては、きのこ（乾しいたけを含む）は272百万円（対前年同期比80%）、きのこ以外は1,108百万円（対前年同期比98%）となった。
- 4月の輸出額は、340百万円（対前年同月比95%）となった。内訳としては、きのこ（乾しいたけを含む）が78百万円（対前年度同月比121%）、きのこ以外は262百万円（対前年同月比89%）となった。

○特用林産物輸出額全体の推移（累計）



○特用林産物輸出額全体の推移（月別）

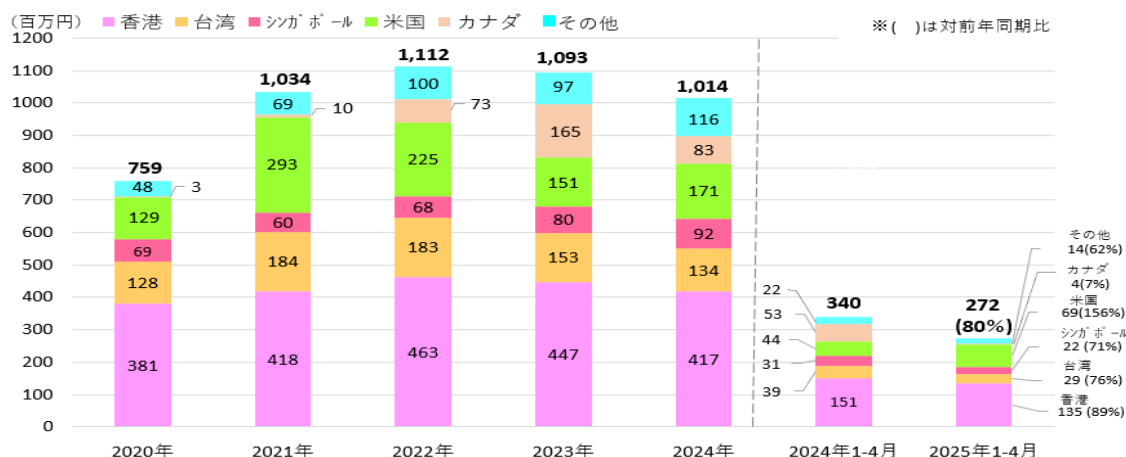


資料：財務省貿易統計

※生鮮きのこ、乾しいたけのほか、ロジン、植物性ろう等を含み、木質ペレット、チップ、薪、木炭は含まず。
 ※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ、しいたけ以外の乾燥きのこを計上した。

- 2025年1～4月のきのこの輸出額は272百万円で、対前年同期比80%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比89%、台湾が76%、シンガポールが71%、米国が156%、カナダが7%となっている。
- 2025年1～4月の輸出量は302トンで、対前年同期比66%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比88%、台湾が80%、シンガポールが73%、米国が171%、カナダが3%となっている。

〇きのこ（乾しいたけ含む）輸出額の推移（累計）



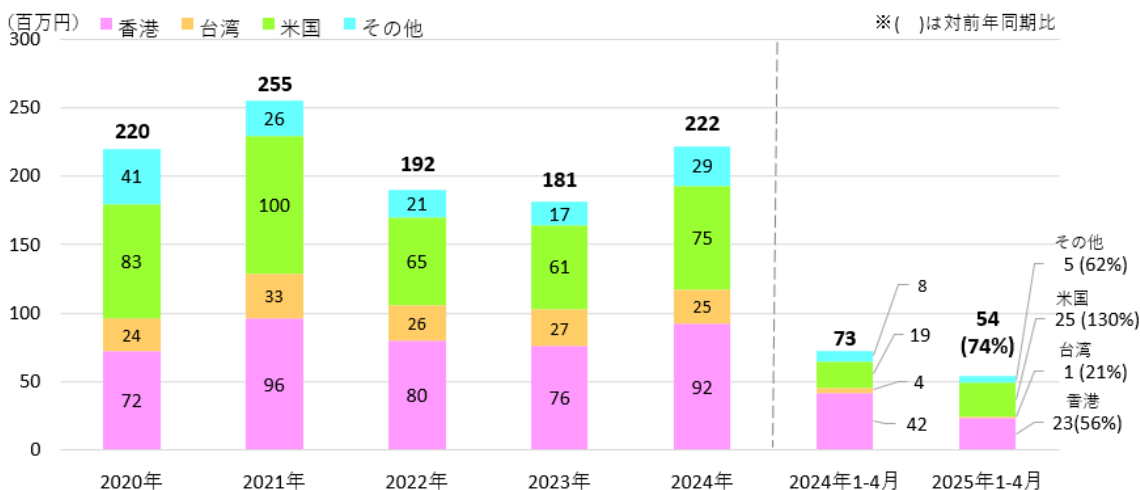
資料：財務省貿易統計

※()は対前年同期比

※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、生鮮きのこ、乾しいたけに加え、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ及びしいたけ以外の乾燥きのこを計上している。

- 2025年1～4月の乾しいたけの輸出額は54百万円で、対前年同期比74%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比56%、台湾は21%、米国は130%となっている。
- 2025年1～4月の輸出量は11トンで、対前年同期比79%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比47%、台湾が45%、米国が114%となっている。

〇乾しいたけ輸出額の推移（累計）

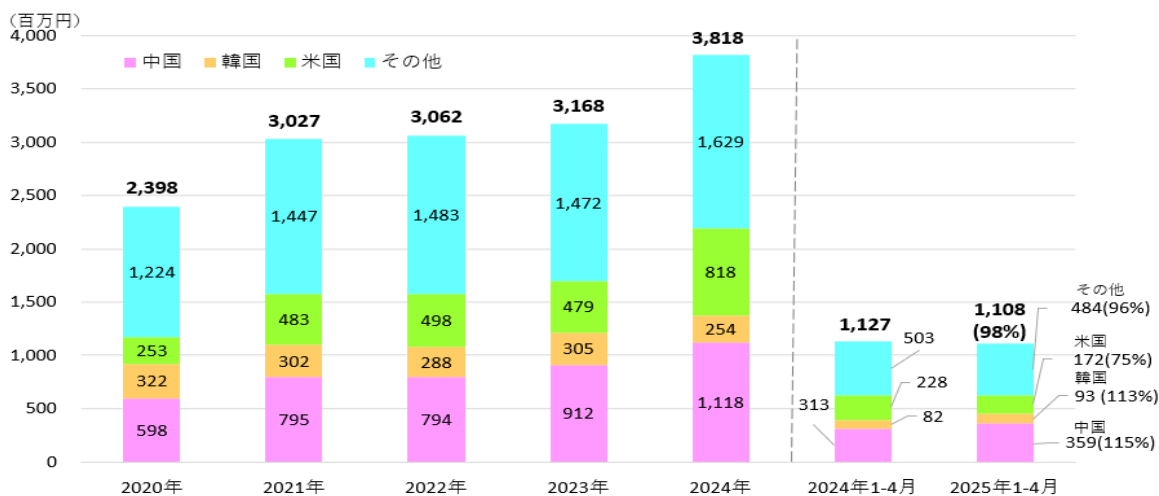


資料：財務省貿易統計

※()は対前年同期比

- 2025年1～4月のきのこ以外の特用林産物の輸出額は1,108百万円で、対前年同期比98%となっている。国別には、中国が対前年同期比115%、韓国が113%、米国が75%となっている。取引額の大きい品目では、ロジン（松脂）が対前年同期比118%、植物性ろうが82%、テルペン油が36%となっている。
- 2025年1～4月の輸出量は754トンで、対前年同期比99%となっている。主要な輸出先では、中国が対前年同期比115%、韓国が138%、米国が74%となっている。

○きのこ以外の特用林産物の輸出額の推移（累計）



資料：財務省貿易統計
※()は対前年同期比

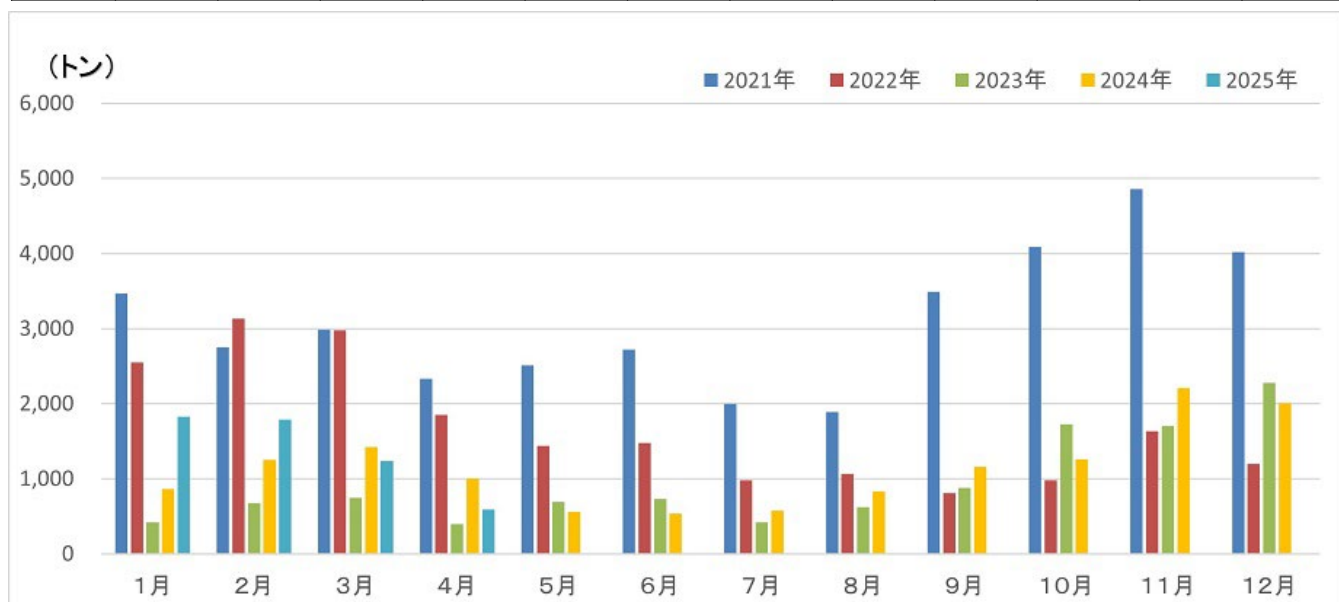
特用林産情報- 5 中国からのしいたけ菌糸輸入量

- 中国からのしいたけ菌糸の輸入量は近年増加傾向にあったが、生しいたけの原産地表示のルール改正があった2022年4月以降は減少傾向に転じている。
- 2025年4月の輸入量は590トンであり、対改正前の同月比25.3%となっている。

○中国からのしいたけ菌糸輸入量（月別）

（単位：トン）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2021年 (令和3年)	3,472	2,757	2,984	2,330	2,513	2,722	1,996	1,889	3,488	4,092	4,856	4,022
2022年 (令和4年)	2,548	3,136	2,975	1,850	1,439	1,482	980	1,068	808	979	1,634	1,199
2023年 (令和5年)	420	675	746	395	695	732	424	622	880	1,726	1,702	2,278
2024年 (令和6年)	867	1,253	1,424	1,002	562	541	580	832	1,162	1,258	2,206	2,004
2025年 (令和7年)	1,831	1,787	1,237	590								



資料：財務省貿易統計

- ・ 2025年5月のきのこの卸売数量は5,925トン（対前年同月比107.3%）となった。
- ・ 2025年5月のきのこの卸売総額は2,943百万円（対前年同月比100.8%）となった。

きのこ類の卸売数量

単位：トン

	2022年	2023年	2024年	2024年 5月	2024年 12月	2025年 1月	2025年 2月	2025年 3月	2025年 4月	2025年 5月
生しいたけ	45,782	41,562	41,335	1,260	1,863	1,526	1,398	1,472	1,286	1,303
なめこ	14,650	14,459	14,329	477	505	452	464	529	501	485
えのきだけ	94,232	82,741	82,716	2,210	3,583	3,130	3,411	3,023	2,644	2,547
しめじ	62,384	55,288	52,450	1,574	1,812	1,692	1,828	1,787	1,636	1,590
合計	217,048	194,050	190,830	5,521	7,763	6,800	7,101	6,811	6,067	5,925

きのこ類の卸売総額

単位：百万円

	2022年	2023年	2024年	2024年 5月	2024年 12月	2025年 1月	2025年 2月	2025年 3月	2025年 4月	2025年 5月
生しいたけ	41,358	40,899	40,948	1,250	1,635	1,851	2,321	1,811	1,219	1,244
なめこ	6,426	6,607	6,866	232	277	278	268	244	229	227
えのきだけ	22,842	25,316	28,128	716	1,243	1,534	1,954	1,511	831	751
しめじ	24,164	25,737	25,892	721	1,133	1,160	1,300	1,115	755	721
合計	94,790	98,559	101,834	2,919	4,289	4,822	5,844	4,681	3,034	2,943

きのこ類の卸売単価

単位：円/kg

	2022年	2023年	2024年	2024年 5月	2024年 12月	2025年 1月	2025年 2月	2025年 3月	2025年 4月	2025年 5月
生しいたけ	903	984	991	992	878	1,213	1,660	1,230	948	955
なめこ	439	457	479	487	549	616	579	461	457	469
えのきだけ	242	306	340	324	347	490	573	500	314	295
しめじ	387	466	494	458	625	685	711	624	461	453

資料：農林水産省「青果物卸売市場調査」を基に作成。

注1：月別の値は、全国の中央卸売市場のうち、一部の主要卸売市場で得られた旬別の調査結果を単純積み上げて集計したものである。

注2：年別の値は、全国の中央卸売市場の各年の調査結果及び農林水産省が保有する全国の地方卸売市場における直近の年度の市場情報を基に算出された推定値である。

林野庁が関係（主催・後援等）する各種セミナー・イベントの情報ををご紹介します。

■6月中旬以降の開催情報

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
第28回「木のある暮らし」作文コンクール	応募期間： 2025年5月15日（木）～9月5日（金） 表彰式： 2025年10月25日（土）		日々の生活の中にある「木」から地球環境保護の大切さを理解してもらうために実施する、小学生を対象とした「木のある暮らし」作文コンクール 主催：（一社）日本木造住宅産業協会 応募資格者：小学生のみ 詳細： https://www.mokujukyo.or.jp/lifewithwood/concours/
第54回建築総合展 NAGOYA	2025年6月19日（木）～6月20日（金）	ウインクあいち（愛知県産業労働センター）	建築関連企業各社が出展し新しい材料や住宅設備機器、インテリア、エクステリア製品等の紹介を行う展示会 主催：（公社）愛知建築士会 中部経済新聞社 詳細： https://www.chukei-news.co.jp/kenchiku/outline/
第61回 JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2025	一般公開日： 2025年8月22日（金）～8月23日（土）	幕張メッセ国際展示場	住まいと暮らしに関係する小売業・卸売業・製造業の各社が一堂に集まり、関連商品やサービスの展示・紹介を行う展示会 主催：（一社）日本DIY・ホームセンター協会 入場料：500円（税込）※事前登録者は無料 詳細： https://diy-show.com/
国産木材ツーバイフォー製材工場見学会	2025年10月8日（水）から11月14日（金）の間で指定日	各工場（北海道、秋田県、福島県、群馬県、徳島県、鹿児島県内）	飛躍的に向上した製品精度で輸送距離の削減にもつながる国産木材のツーバイフォー製材の製造工程や現物に触れて頂ける良い機会ですので是非ご参加下さい。 主催：ツーバイフォー建築における国産木材活用協議会 事前申込：当協議会HP上に掲載している申込フォームからお申込みください。（9月15日締め切り） 詳細： https://jpwood2x4.gr.jp/
Japan Home & Building Show 2025	2025年11月19日（水）～11月21日（金）	東京ビッグサイト（有明・東京国際展示場）東展示棟	建材やインテリア製品、構造材・部材、設備、サービスなど住宅から商業施設、まちづくりにおける建築に関する幅広い製品が出展する展示会 主催：（一社）日本能率協会 詳細： https://www.jma.or.jp/homeshow/tokyo/

ウッド・チェンジ ロゴマーク 活用のご案内

ウッド・チェンジ ロゴマークは、「ウッド・チェンジ（※）」の趣旨に賛同し、木材利用の取組を積極的に推進していることのPRにご使用いただけます！（例：ポスター、チラシ、webサイト等）

広くロゴマークをご使用いただくことで、「ウッド・チェンジ」の輪が大きくなり、「木づかい運動」を盛り上げ、木材利用の需要拡大につながります。多くの方の使用登録をお待ちしています！

（※）ウッド・チェンジとは、身の回りのものを木に変える、木を暮らしに取り入れる、建築物を木造・木質化するなど、木の利用を通じて持続可能な社会へチェンジする行動を指します。

【背景】

林野庁では、日本の森林の健全な維持やカーボンニュートラルにつながる「伐って、使って、植えて、育てる」という森林資源の循環利用を促進するため、建築物等の木造・木質化や身近なものの木製品化による木材利用拡大に取り組んでいます。

その一環で国民運動として「木づかい運動」を展開しており、「ウッド・チェンジ」を合言葉に様々な取組を行っています。



WOOD  CHANGE

WOOD  CHANGE



【ロゴマークの使用申請について】

1. ウッド・チェンジ ロゴマーク使用規程をご確認の上、内容にご了承いただける場合には、使用を開始する日の5日前（土、日、祝日の日数は算入しない）までに、登録フォームに必要事項を入力して申請してください。
2. 使用を認められないと判断される場合のみ、遅滞なく通知いたします。

（注）使用が認められない場合の例として、営利を主たる目的とする場合が該当します。

例えば、販売して収益を上げる予定の布バッグやTシャツの柄としてロゴマークをプリントするなど、商品そのものへのマークの使用はお控えください。

なお、商品のチラシやパッケージ、イベントで着用するTシャツや配布者自ら製作する頒布品等に使用することは問題ありません。

ロゴマークの使用規程・ガイドライン、申請登録フォームなど、詳細はこちらから↓

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/wood-change-logo.html>

お問い合わせ先：林野庁木材利用課 消費対策班（TEL：03-6744-2298）





林業信用保証の概要

災害で設備が被災してしまった！
再建したいが資金が足りない・・・

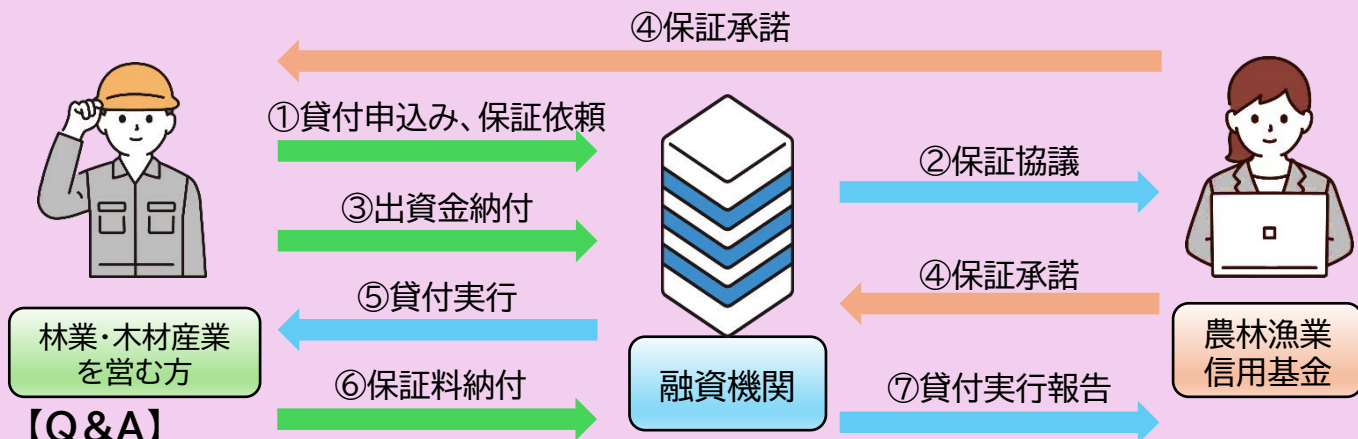
新たに起業したが実績が少なく銀行に融資してもらえない・・・

造林・育林業を営んできたが素材生産業も始めたい・・・

公的保証制度でみなさまの資金調達をお手伝いします！

対象業種	① 造林・育林 ⑤ 林業種苗生産	② 素材生産 ⑥ きのこと生産	③ 木材・木製品製造 ⑦ 木材卸売等	④ 薪炭生産 ⑧ 木材製品利用
対象資金	ほとんどの事業用資金 (原材料費、人件費等の 運転資金 、事務所、栽培施設、運搬車両等の 設備資金)			
保証料	・ 年0.15～1.80%と 低位 で、日割り計算のため 無駄がありません 。 ・ 保証料が最大5年間免除になる保証メニューも複数あります。			

【保証のご利用にあたって】



【Q&A】

Q. 出資金とは何ですか？

A. 保証のご利用に当たって、保証額に応じて出資していただくものですが、保証のご利用が終了した後に払い戻すことができますのでご安心ください。

Q. 連帯保証人・担保は必要ですか？

A. 法人代表者のほか、ご利用条件により連帯保証人が必要な場合があります。
運転資金は、財務状況により担保が必要な場合があります。
設備資金は、借入期間が5年超の場合又は土地建物の購入・建設の場合、原則として担保が必要です。

ご不明な点は、お気軽にお問い合わせください。(平日9～17時)

お問い合わせ先

独立行政法人農林漁業信用基金
林業信用保証管理部 TEL:03-3434-7825
<https://www.jaffic.go.jp/guide/rin/index.html>



林業関係者のみなさま



みどり認定

をご存知ですか？

「みどりの食料システム法」に基づき、省エネなどに取り組む
林業関係者の**認定制度がスタート**しています！

認定の対象となる取組例



・省エネ型林業機械の導入による
燃油使用量の削減



・きのこ栽培における断熱性能の高い被覆
資材等の利用による燃油使用量の削減

※写真はシイタケの菌床栽培における被覆資材の活用例

認定を受けるメリット

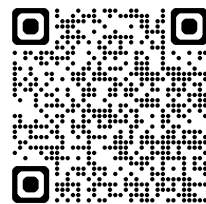
- さまざまな国庫補助金の採択で優遇されます。
- 都道府県の無利子融資の特例が活用できます。
- 環境にやさしい事業を行っていることをアピールできます。

(令和6年5月)

みどりの食料システム法の認定を受けてみませんか？

- 林業は、温室効果ガスの吸収源となる森林を育む環境に優しい産業です。一方で、林業機械などの燃油使用による温室効果ガスの発生といった環境負荷が生じている側面もあります。
- 今般、このような環境負荷を低減し持続可能な林業を確立するため、**みどりの食料システム法**が施行されました。
- 法律では、**環境負荷低減に取り組む林業関係者の5か年の計画を認定し、各種支援措置を講ずること**としています。
 - ✓ 「**環境負荷の低減**」の取組例
 - ・ 燃油使用低減や温室効果ガスの排出削減など

申請書の作成方法は
こちら！



□ みどり認定を受けるメリット

メリット① さまざまな国庫補助金の採択で優遇されます！

- 計画認定を受けると、**国庫補助事業の採択審査のポイントが加算**されます。
対象事業：林業・木材産業循環成長対策交付金 など

メリット② 都道府県の無利子融資の特例が活用できます！

- 計画認定※1を受けると、林業・木材産業改善資金の**特例措置（償還期間の延長）**を活用できます。

融資	林業・木材産業改善資金
利率	無利子
償還期間	10年以内(据置3年以内)※特例措置では12年
貸付限度額	個人：1,500万円、会社：3,000万円 等

※1 林業・木材産業改善資金助成法に規定する林業・木材産業改善措置を含むこと。
※2 資金の詳細については都道府県に御相談ください。

□ みどり認定の申請方法



申請については、まずはお住まいの都道府県庁に御相談ください！

お問合せ先 農林水産省大臣官房みどりの食料システム戦略グループ
(TEL:03-6744-7186)

森林保険

森林所有者のみなさまの
安心を支える公的保険制度です。

保険金のお支払いの対象となる8種類の災害



火災

山火事で受けた
損害



風害

暴風による幹折
れ、根返りなど
の損害



水害

豪雨、洪水によ
る埋没、水没、
流失などの損害



雪害

豪雪・積雪によ
る幹折れ、根返
りなどの損害



干害

乾燥による枯死
などの損害



凍害

凍結、寒風など
による枯死など
の損害



潮害

潮風、潮水浸水
などによる枯死
などの損害



噴火災

火山噴火による焼
損、幹折れ、埋没、
根返りなどの損害



台風、山火事などの災害による
森林の損害への大切な備え

加入できる森林は？

原則、人工林を対象としています。

誰でも申し込める？

個人、法人を問わず
どなたでもお申込み
いただけます！

相談・申込先は？

最寄りの森林組合、
森林組合連合会に
お気軽にご相談ください。

詳しくは森林保険センターの
ウェブサイトをご覧ください。



たもちい そよりん

お支払い事例

令和5年7月 水害(秋田県 公有林)

樹種・損害時林齢 スギ・7年生
実損面積 / 契約面積 0.64ha / 3.89ha
支払保険金 1,356,800円
(参考) ha当たり保険料 3,712円/年(10年契約)



令和3年7月 干害(北海道 私有林)

樹種・損害時林齢 カラマツ・1年生
実損面積 / 契約面積 1.48ha / 1.78ha
支払保険金 1,184,000円
(参考) ha当たり保険料 4,375円/年(2年契約)





企業における森のプログラム活用 普及動画＆パンフレットのご案内

「森のプログラム」とは、山村地域において、豊かな森林空間を活用して提供される健康・観光・教育等の体験プログラムです。

近年、社員の心と体の健康づくりやチームビルディング等を目的として、森のプログラムを活用する企業が増えています。

林野庁では、より多くの企業に森のプログラムを活用いただくため、企業の皆様向けに、企業研修などでの森のプログラムの活用事例をご紹介します動画、パンフレットを作成・公開しました。

●企業の皆様は、社内における森のプログラム導入のご検討に

●森のプログラムを提供する地域の皆様やコーディネーターの皆様は、企業への森のプログラムのご案内に

ぜひご活用ください！！

普及動画＆パンフレットはこちら

林野庁 森林サービス産業 **検索**



動画



これまで森林と接点がなかった企業にも、社員研修における森のプログラムの活用がどのようなものかイメージをもてただけるよう動画を作成しました。

実際の研修の様子や研修参加者&研修担当者へのインタビューで構成されています。

パンフレット



企業における森のプログラムの活用意義や活用事例をご紹介しますパンフレットです。

プログラム導入による効果について、参加社員へのアンケート結果等をもとに具体的に説明しています。